

農業協同組合経営実務

第35卷——総目次

〔農協時評〕

柴田 周蔵

(月号)

| | |
|---------------------------------------------------|----|
| 武藤嘉文新農相への期待度／65年の農産物需給見通し／村落共同体の成立に疑問 | 1 |
| 多難な飼料米の将来／55年度水田転作目標53万5千ha／インフレと不況、石油 | 2 |
| 村づくりに100億円／原油1バレル30ドル時代／米の消費1人当たり81kg | 3 |
| 全共連の体質と反省点／農地価格の上昇続く／小説『減反神社』の教訓 | 4 |
| 農地流動化を阻むもの／輸出依存型成長へ傾斜／農協合併に終りはない | 5 |
| 農住組合法への危惧と効能／農業所得税170億円／小麦、飼料等の輸入140億ドル | 6 |
| 農林水産物輸入289億ドル／農林業就業者数減少続く／国際化時代における農業 | 7 |
| 農業の省エネには限界が／EC農産物価格5%引上げ／資金運用と国債相場 | 8 |
| 麦作の未来とその自給率／農業依存度25.7%に下がる／青果卸売会社の売上げ18,876 億円 | 9 |
| 亀岡農相への期待／米の売買逆ザヤ1,783円／世界の穀物生産15億8,890万t | 10 |
| 見当違いの「食管」提言／食生活の安全保障／農協のあり方と規模 | 11 |
| 地価暴騰の波紋／統制小作料の廃止／米国、食糧安条約を提言 | 12 |

〔農協中央界隈〕

岡本 末三

| | |
|--------------------------------|----|
| 55年度減反へ農協米対の対応 | 1 |
| 地域志向の組合金融中期方策／モタつく全共連役員増員 | 2 |
| 全中の国際情報対策／全共連役員総辞職 | 3 |
| 食生活研究会に期待する／健康管理活動のあり方 | 4 |
| 水田再編の第二期対策／新味ない共済審の答申 | 5 |
| 前途多難の米価運動／農住組合法案の行方 | 6 |
| 日米農業団体の定期協議／飼料用稲への対応 | 7 |
| 発足した「系統農協を考える会」 | 8 |
| 年金をめぐる信用、共済の分野調整／全農号の出発進行はいつか？ | 9 |
| 農協合併の総仕上げへ／水田再編第二期への対応 | 10 |
| 期待される農協パワー—グリーンカードの攻防— | 11 |

注目される「系統農協を考える会」の今後/役員の兼職禁止のゆくえ.....12

〔農協寸言〕

押し売り引き算の農協.....山下 惣一..... 1
婦起きて村興る.....木村 迪夫..... 2
この頃の農協って、ナニ?.....加藤 有..... 3
農民の利益と農協の利益.....永田 勝治..... 4
「米過剰」に想う.....松林 直樹..... 5
婦人の組織づくりに期待.....横井マツ子..... 6
頼もしい「選挙に強い農協」.....山下 惣一..... 7
出でよ!! 専門家.....木村 迪夫..... 8
ちょっと気になるおかしな話.....加藤 有..... 9
組合長は農林年金から脱退せよ.....永田 勝治.....10
減反・低米価・冷害の中で.....松林 直樹.....11
「手づくり」を生活の中心に.....高尾壽賀子.....12

〔農業経済一般〕

第二種兼業農家問題の側面(上),(下).....遠藤 肇.....3, 5
II 兼業家の多面的性格を分析-54年度『農業白書』のハイライター.....安倍 秀雄..... 6
飼料の需給構造と当面の問題点.....新澤 信男..... 6
当面のエネルギー問題と農業(上),(下).....小野寺義幸.....7, 8
農地制度の改正と農地流動化をめぐる農協の役割.....中村 広次..... 8
集落農業の見直しと農地の計画的利用.....小池 恒男..... 8
農地の流動化とその条件-所有権と耕作権めぐって-.....島本 富夫..... 8
水田転作に伴う農業再編と生産の組織化-角田市農協における取
組みを中心に-.....園山 孝二.....10
今年の米価決定と残された問題.....新井 義雄.....10
農業の集団化から半世紀 ソ連農業の今日的課題.....合馬 敬.....11

〔農協論・経営論〕

今後の地域社会における農業の位置づけと農協の役割.....相川 哲夫..... 1
<座談会>地域社会建設への農協の役割を問う
相沢七郎右衛門・石川英夫・大塚彦治・崎田若市・藤野厚..... 1
昭和55年経済展望と組合金融.....農林中央金庫調査部..... 1
どうみるこれからの農機業界と農協事業.....高橋 五郎..... 1
<座談会>農協系統組織の民主化と事業体制の改革を
浦山良正・小沼豊満・上川好邦・野中一二三..... 1
農協准組合員問題と対応策(V),(M).....三輪 昌男・鈴木 博.....2, 3
『西暦2000年の協同組合』が提起している課題<第27回ICA大会> 松本登久男..... 4
産業組合運動と現代の農協.....桐田 啓..... 4
「産業組合法の公布の日」考-明治33年3月6日?それとも3月

7日?.....古桑 実..... 4

「全職員で学習しよう」活動をみて-佐賀県下統一学習活動から-...編集部..... 5
<投稿>「農協運動」に想うこと.....H・M 生..... 7

<対談>組合員のチェック機能強化と役員・執行体制のあり方

一農協役員の適格要件と資質向上をめぐる一 鈴木佐一郎・三井 嗣郎..... 8
消費者は狙われている!-誰が、何を-.....小林 嬌..... 9
びわ湖汚染と合成洗剤をめぐる農協運動とその教訓.....東野 更正..... 9
農協婦人部における生活防衛活動の取組み.....若林社恵子..... 9
ルポ・市民生協(札幌)の商品検査活動.....編集部..... 9
生協運動における生活の防衛と「質」の向上.....佐藤日出夫..... 9
組合員の生活防衛と農協.....高城奈々子..... 9
不安定要因をかかえる農協経営の現状-「54事業年度農協経営速

報調査報告」から-.....編集部..... 9

統計からみた総合農協の動向(上),(下).....秋山 勇..... 9, 10

<対談>農協の地域金融機関化への危険な道.....佐伯 尚美・山地 進.....10

新しい局面を迎えた農協合併-助成法第五次延長の意味-.....今川 直人.....11

統計からみた総合農協一動向の特徴.....秋山 勇.....11

農協における教育基金の造成と運用の実態-二農協の事例を中心に- 田中 照良.....12

〔経営管理〕

<事例研究>群馬県 吾妻町農協の実践.....前村 清..... 3

農協の職場内教育活動-その考え方とすすめ方-.....坂野百合勝・宮崎賢二郎..... 3

定年延長とその条件-労務管理見直しの好機に-.....鈴木佐一郎..... 4

定年延長へ段階的対応<岩手・水沢市農協>.....及川 秀吾..... 4

「年功制」脱却等の諸対策を<神奈川・横浜南農協>.....渡辺 幸雄..... 4

労務管理の基本方針の確立を<岡山・総社市農協>.....寺尾 雅..... 4

中高年者に要求される能力開発.....上田 敏晶..... 4

今こそ推進したい-経費節約運動の展開.....坂井 尚..... 5

ただ今推進中!わが農協の経費削減対策.....編集部..... 5

岩見沢市農協<北海道> 横手市農協<秋田県>

児玉町農協<埼玉県> 東久留米市農協<東京都>

赤羽根町農協<愛知県> 西宮市農協<兵庫県>

向島町農協<広島県> 唐津市農協<佐賀県>

内部監査の現代的意義とそのすすめ方-内部監査実施上の着眼点-...海老塚利明..... 6

堺市農協における内部監査の実際.....堀内 祐男..... 6

能力開発と職場内コミュニケーション.....竹野 正吉..... 6

新段階を迎えた組織情報システムの現状.....編集部..... 7

ルポ・農協経営の健全な発展に内部検査は不可欠-高岡市農協-...編集部..... 7

電算機の業務処理活用から情報処理, 経営科学へ-北海道「総合

| | | |
|---------------------------|-------|--------|
| 情報システム」の現状—(上), (下)..... | 高梨 暉已 | 10, 11 |
| 現代ユニフォーム考 | 編集部 | 11 |
| これぞユニフォーム!?—京都信用金庫— | 西沢江美子 | 11 |
| 〈座談会〉職場内教育のすすめ方とその条件 | | |

| | |
|---------------------------|----|
| 金子光男・黒田昭・坂野百合勝・脇坂保弘 | 12 |
|---------------------------|----|

[事業・業務・実務]

| | | |
|---------------------------------------------|----------------------|-----|
| 農協財基令、農協法施行令、共済の財産運用省令の一部改正の概要と解説 | 伊藤 正人 | 1 |
| 農協の貸出金利をめぐる諸問題と今後のあり方 (I), (II), (III)..... | 編集部 | 3~5 |
| 改正された農林年金法の概要 | 伊藤 威彦 | 4 |
| 農林年金法改正の問題点と今後の課題 | 農林年金中央共闘 会議講師団事務局 | 5 |

| | | |
|--------------------------|-------|---|
| 水田利用再編下の集団化の取組みの現状 | 野村 雄造 | 6 |
| 変動する“市中金利”と協同組合金融 | 山下 邦男 | 7 |

| | |
|-----------------------------------------------------|---|
| 〈座談会〉金利の高水準、硬直性は正への課題 大沢正雄・大野良男・手代木四郎・三輪昌男 | 7 |
|-----------------------------------------------------|---|

| | | |
|---------------------------------------|-------|----|
| 河南町・狹山市・清水市各農協の貸出金利設定・変更の考え方と実際 | 編集部 | 7 |
| 高知県の施設園芸における省エネルギーの現状と農協の取組み | 十河 清暢 | 8 |
| 改正された農林年金制度の概要 | 伊藤 威彦 | 8 |
| 農協貸出債権の固定化構造—協会保証と延滞処理の実情— | 高橋 五郎 | 10 |
| 改正された共済規程例の解説 | 河原昌一郎 | 10 |
| 畜産金融のあり方を考える | 中島 明郁 | 12 |

[ルポ・農協女子職員戦力化の条件] 西沢江美子

| | |
|---------------------|----|
| 農協女子職員問題の諸相 | 1 |
| 時間外労働への二つの見方 | 2 |
| 職業婦人と女の谷間で | 3 |
| 専門的能力を生かす道 | 4 |
| 男女の能力差はあるか? | 5 |
| 女子職員の評価をめぐって | 6 |
| 高学歴化で揺れる女の職場 | 7 |
| ヤリ手女子職員の陰に姑の涙 | 8 |
| 派閥抗争の中での女子職員 | 9 |
| 定年まで居座るための論理 | 10 |
| 差別定年制廃止のあとに | 11 |
| “事件”のなかの女たち | 12 |

[事例学習シリーズ・明日を創る農協内教育]

| | | |
|-----------------------------|-------|---|
| 田辺市農協・管理職の手で職員を教育 | 坂野百合勝 | 3 |
| 藤枝市農協・中堅職員が担う「職場内啓発運動」..... | 宮崎賢二郎 | 6 |

| | | |
|---------------------------|------------|---|
| 出雲市農協・人事考課制度で職員を教育 | 八木 章 | 7 |
| 東知多農協・目標管理で職員の能力開発 | 宮崎賢二郎・矢沢 潔 | 8 |
| 〈事例総括〉職場内教育をすすめるために | 坂野百合勝 | 9 |

[連載・世紀末実務派農協論の展開] 辻 誠

| | |
|----------------------|----|
| 実務派農協論とは何か | 4 |
| 協同組合性格の多様化 | 5 |
| 生産効率化のための農協論 | 6 |
| 農協の生活文化事業とは | 7 |
| 農協生活事業の問題点 | 8 |
| 農協経営論展開の問題点 | 9 |
| 不確実性時代の農協政治観 | 10 |
| 専門職重視の農協系統構造 | 11 |
| 20世紀 内外組合史の相互関連..... | 12 |

[税務]

| | | |
|-----------------------------------|-------|-------|
| 農協法人税申告書の書き方 | 編集部 | 2 |
| 農協法人税申告上の留意点 (上), (下)..... | 松本 繁雄 | 2, 3 |
| 昭和55年度農協関係税法の改正点の解説 (上), (下)..... | 〃 | 9, 10 |

[連載・地域農業再編の条件を探る] 佐藤 正

| | |
|-------------------------|----|
| いま『地域農業再編』の意味するもの | 11 |
| 国際競争力と日本農業 | 12 |

[過剰への挑戦]

| | | |
|---------------------------|-------|----|
| 〈牛乳〉需給均衡と生産調整の“限界”..... | 大野 和興 | 11 |
| 〈牛乳〉乳業資本と生産者団体の不協和音 | 〃 | 12 |

[国内為替取引のチェックポイント] 亀井 俊仁

| | |
|----------------------------------|--------|
| 年金の振込不能防止 | 1 |
| 国庫金年金の認定振込 | 3 |
| 不適正な振込事務と再発防止 (I~III), (IV)..... | 4~6, 9 |
| 受取人名誤発信の為普通通知 | 7 |
| 振込先店名記載相違の振込 | 8 |
| 振込先金融機関名・店名相違の振込 | 10 |
| 為普通通知電文の重複発信と再発防止 | 11 |
| 電話による振込依頼の事故と防止 | 12 |

[新ビジネス学入門—女性のためのビジネス学—] 伊沢喜美子

| | |
|----------------------------|-----|
| 交流分析入門 [10] [11] [12]..... | 1~3 |
|----------------------------|-----|

[新ビジネス学入門—機関紙編集の基本—] 丸山 尚

| | |
|-----------------------|---|
| 書出し3行が勝負 | 1 |
| 書出しはヤマ場から入れ | 2 |
| 句読点は文章の血であり肉である | 3 |

| | |
|-----------------|----|
| テレビ時代の文章の組み立て | 4 |
| まくら、ざわり、おちとは | 5 |
| 一目で“みいだせる”見出しを | 6 |
| スカートと見出しは短いほどよい | 7 |
| 具体的に語りつくす見出しを | 8 |
| 読者の感覚を刺激しちゃう | 9 |
| どんな見出しが人をとらえるか | 10 |
| レイアウトと視線の移動 | 11 |
| レイアウトはファッションである | 12 |

〔新ビジネス学入門—自己啓発の方法—〕 鎌田 勝

| | |
|---------------|------|
| 自己啓発とはどういうことか | 4 |
| 自己啓発の6つの側面 | 5, 6 |
| 見ること、観察すること | 7 |
| 『考える』ということ | 8 |
| 耳学問の大切さ | 9 |
| 新聞・雑誌・本の読み方 | 10 |
| 話し方・説得術の習得 | 11 |
| 文章の書き方上達法 | 12 |

〔世論余論〕 大野 和興

| | |
|--------------------------|----|
| 選挙報道の問題とその功罪 | 1 |
| 自民党抗争劇のてんまつ | 2 |
| 発動された武器としての“食糧戦略” | 3 |
| 野菜の高値問題をめぐって | 4 |
| 情報の公開か秘密の保護か | 5 |
| 『農業白書』の評価と姿勢 | 6 |
| 防衛問題の報道に望むもの | 7 |
| 大平首相の死 | 8 |
| 「イエスの方舟」顛末にみる“魔女狩り”報道の怖さ | 9 |
| 「米価据置き」大合唱の中で | 10 |
| 防衛問題で問われる報道の視座 | 11 |
| 冷害報道にみるマスコミの権力迎合 | 12 |

〔経実ニュース問答〕

| | |
|-------------|---|
| 「大案」批判と中国農業 | 1 |
| 郵便貯金の実力 | 2 |
| 財政再建のゆくえ | 3 |
| インフレへの危機感 | 4 |
| 高金利時代再来 | 5 |
| ドル高・円安 | 6 |

| | |
|--------------|----|
| 食糧安保 | 7 |
| 個人消費、輸出、設備投資 | 8 |
| 台湾の農業 | 9 |
| 鈴木政権への期待度 | 10 |
| 日本経済の生きる道 | 11 |
| 国債100兆円へ | 12 |

〔金融界の動き〕

| | |
|------------------|----|
| 国際金利高と円安 | 1 |
| 緩和感の後退する企業金融 | 2 |
| 注目すべき上場債評価基準の変更 | 3 |
| 強化された金融引締め政策 | 4 |
| 第5次利上げ—その要因と影響— | 5 |
| 大波乱になった年度末の国債市場 | 6 |
| 海外からきた金利天井感 | 7 |
| 54年度の個人貯蓄伸び悩む | 8 |
| 今回の引締め局面を振り返って | 9 |
| 公定歩合引下げと金利政策の展望 | 10 |
| 定着してきた譲渡性預金とその意義 | 11 |
| 物価上昇から金利選好へ | 12 |

〔系統金融情報〕

| | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|
| 経営面からみた今後の農協・信連の動向 | 1 |
| 系統団体会長会議の開催 | 2 |
| 公庫資金、近代化資金予算の概要（政府原案）／農林年金制度の改正 | 3 |
| 東海地震の地震防災対策強化地域内外における農協系統金融機関の警戒宣言時の対応について | 4 |
| 信連の経理基準の改正等／信連の業務報告書等の改正／社内預金制度の利率変更 | 5 |
| 農業近代化資金助成法施行令改正／譲渡性預金の発行限度50%引上げ／栃木県共済連の育英奨学貸付け等の貸付要綱承認 | 6 |
| 農協の貸出しおよび余裕金運用に関して全中が指導通達／生乳および豚肉の価格低落に伴う既貸付金の条件緩和の依頼通達施行／共済連の育英奨学貸付けの実施に係る信連との調整／共済連における「団体貸付要綱」の承認状況 | 7 |
| 共済連財産運用省令に基づき福祉貸付対象法人としての（財）岩手県農協福祉事業団を指定／全中総合審議会「系統信用事業体制整備の方向について」答申 | 8 |
| 54年度末共済連資産5兆円超える／住宅金融公庫の団体信用生命保険制度提示 | 9 |
| 農業協同組合検査実施要項の制定／協同住宅ローン会社が住宅専門金融機関として大蔵大臣直轄指定会社に | 10 |
| 農協、信連および共済連の保証貸出しの適正化および検査上の留意事項通達施行／農村地域金融優良事例（貸出しを対象）組合の表彰実施要領通達施行 | 11 |

(社) 全国農協保証センターが設立／農協系統における個人年金制度の開発状況12

〔経済情報〕

上昇する「地方」の経済力／「石油に弱い日本経済」は誤り？ 1
株式の持ち合い強める企業集団／地につれてきたコンピュータ利用 2
高水準の企業倒産／年間400万台を突破した新車販売 3
根強い物価上昇／54年度の石油需給 4
経済成長鈍化と個人消費／有リン合成洗剤追放をめぐる動き 5
供給過剰で厳しい農産物行政価格／国鉄貨物運賃制度の改訂 6
耐久消費財の最近の消費志向と普及状況／スタートする重要野菜需給調整特別事業 7
54年度の経済成長と今後の問題／スーパー業界の新しい動き 8
54年度の農家経済と農村物価 9
景気刺激に転換した経済政策／不振を続ける個人消費10
食品産業中央協議会の発足について／生産抑制に入る素材産業11
55年度前半の景気動向と年度後半の見通し／1980年～81年度の世界穀物需給12

〔本棚から〕

古桑 実

昭和54年農協関係主要図書・論文全解説<上>、<中>、<下>1～3
「アメリカ小麦戦略」／「たかが菜っぱの話から」／「たまご革命」／ほか 3
「協同の源流を拓く」／「自主流通米と農協」 4
「続・農協法務入門」／「農協の地権者会活動」 5
「牛肉の経済—昭和54年版食料白書」／「牛肉問題と日本の風土」／ほか 6
「地域農業と先導的農業者」／「農業後継者の教育」／ほか 7
「日本の消費者運動」／「現代日本の消費者問題」／ほか 8
「日本農業の課題と複合経営」／「農畜産物の価格—軌跡と展望」／ほか 9
「えさ米・その将来性」／「米の飼料化を考える」／ほか10
「山びとの記」／「山村振興に燃えて」／ほか11
「西暦2000年における協同組合」／「農協—巨大な挑戦」12

〔わが著書を語る〕

遠山物語 後藤総一郎 3
たかが菜っぱの話から 白根 節子 4
都市農業と農協 滝田 隆夫 5
やさしさとは何か 谷貝 忍 6
寺田の百姓民話日記 澤田 鶴吉 7
農政の視点 松坂正次郎 8
農協の地権者会活動 先崎 千尋 9
農畜産物の価格 北出 俊昭10
農業後継者の教育 川俣 茂11
日本農業の転換 坂本 慶一12

〔実務相談〕

役員に辞任に伴う権利義務／「余裕金」の概念 1
理事会の定足数と定数 2
最高限度を超えた貸付けの効力と理事の責任 3
役員に任期満了日と通常総会日までの「任期」／農協の売買代金債権と民法上の短
期消滅時効 4
准組合員の転出に伴う貸付けの取扱い／代理人は役員選出の議決権を持つか 5
監事の追認義務の法的解釈 6
名義貸しと迂回融資の相違点 7
「従たる事務所」の意義と範囲／協同会社と組合の役員兼務について 8
既往貸付金の約定利率の変更と手続き 9
市町村長の農協への監督権限10
農協役員に改選請求と手続き11
定款変更申請の不認可と異議申立て12

〔労使関係法問答〕

四方陽之助

関連会社の団交／統一交渉の要求 1
別労組の結成とユニオンショップの解雇義務 2
パートタイマーと労基法 3
年次有給休暇は許可なくとれるか／人事異動実施上の心得 4
チェックオフの廃止をめぐって 5
争議中のビラ貼りと施設管理権 6
生理休暇と精皆勤手当 7
遅刻・早退時間と年次有給休暇／労働組合に対する経費援助の見解 8
残業拒否と制裁処分／勤務時間中の労組活動と賃金カット 9
休日の振替と割増賃金／有給休暇の連続行使への制限の有効性10
蒸発社員の解雇11
労働協約の失効をめぐって12

〔税務相談〕

高橋 康夫

法人の支出した政治献金やパーティーの会費は寄付金か／従業員に貸与する運動
着（スポーツウェア）は購入時に損金に算入できるか 1
協同組合等が支出する災害見舞金等の税務上の取扱いについて 2
税金の還付を受ける申告は早めに 3
たな卸資産の評価損の税務 4
建築資金の援助と土地の使用貸借についての税金／父の借地の上に子が住宅を新
築する場合の課税問題／親の定期預金を担保にして借入れた場合の課税関係 5
酒食を供した会議費は交際費か／ビル建設のための住民対策費は損金か／厚生施
設開設に伴う費用について 6
奨学資金を貸与または補助した場合の課税の取扱い 7
当選祝金は交際費か／職員の結婚祝金の税務の取扱い 8

| | |
|---------------------------------------|----|
| 農地の相続税納税猶予制度について | 9 |
| 農協における事業分量配当の税務の取扱い | 10 |
| 創立記念日の記念品代等の税務 | 11 |
| 海外渡航費用の税務/OB会への助成金は損金か/アルバイトに支払う賃金の税務 | 12 |

〔一口健康メモ〕

藤森 岳夫

| | |
|----------------|----|
| コレステロールは善玉?悪玉? | 1 |
| 塩分の摂り過ぎは高血圧のもと | 2 |
| 酒呑みは高血圧より肝臓が心配 | 3 |
| 禁煙・節煙のすすめ | 4 |
| 新緑に向かって心を鍛えよう | 5 |
| 食品の成分変化と健康 | 6 |
| エア・コンディショニング考 | 7 |
| 発汗と脱水症状 | 8 |
| 夏バテ類似の肝炎に注意 | 9 |
| いよいよ秋/運動しましょう | 10 |
| 屋外無理なら室内で | 11 |
| がんの話 | 12 |

〔資料〕

| | |
|------------------------------------------------------------------------------------|---|
| 農協財基令、農協法施行令、共済の財産運用省令の各関係通達/農協・連合会の模範定款例の一部改正の定款例新旧対照条文/共済事業の財産運用省令の一部改正の省令新旧対照条文 | 1 |
| 高齢化社会における農協労務管理のあり方/定年延長と関連する諸問題に対する基本的考え方 | 4 |
| 堺市農協の業務監査の主要チェック・ポイント | 6 |

〔経実俳壇〕

| | |
|-----------|------|
| 〔選評〕平田 拾穂 | 1~12 |
|-----------|------|

〔農協職員資格試験問題演習〕

| | |
|--------------|------|
| 農協論・農協法・農業経済 | 1~12 |
|--------------|------|

〔頭のトレーニング〕

| | |
|----------|------|
| 頭のトレーニング | 1~12 |
|----------|------|

〔臨時増刊号—農協役職員の行動基準とは—〕

〈役員、職員、組合員の行動基準〉

〔常勤役員〕

三つの自戒(升岡弥一)/どこまでも個性的に、ひたむきに(北沢広富)/私の行動基準(藤井虎雄)/私の「農協役員としての行動基準」(岡田孫一郎)/協同活動の原点にかえれ(三沢賢吾)/組合員から逃げてはいけない(竹内晋)/組合員・役職員のやくわり」7項目(小野幸夫)/農民運動者として奉仕する(花木常夫)/協同組合的な運営に徹する(俣野操)

〔幹部職員〕

組合員は農協運動の主人公(今野忠夫)/足マメの哲学(北原信芳)/反省(三浦伸之)/感謝し、感謝される職員に(早木利夫)/信ずる故に道あり(野沢昌郎)/サラリーマン業はインスピレーションゲームである(前村清)/抜本的な体質改善をはかるために(片岡信雄)/組合員の声を聞く姿勢と努力(安藤光雄)/役職員の融和と団結(河野良治)/難局を打開するための具体的実践計画(片岡勝弘)/知ることと行なうこと(吉川隆夫)

〔中堅職員〕

踵をつけて歩くこと(佐藤二三男)/プロ意識をもって有言実行(田上郁也)/私はプロです(藤井一裕)/組合員に歓迎される職員をめざす(高橋秀彰)/農協に働く喜びを求めて(内木一男)/生きがいのある職場にするのは誰か(三浦秀子)/都市農協貸付担当の誇りを胸に(小森一夫)/役所に頼らず企業に負けない活動を(落合政顕)/「ために」から「ともに」への意識転換(岩下英一)/農協労働運動の立場から(米島勉)/農業経営の危機を直視する(田中将浩)/実りある仕事をするための条件(山本春彦)/協同の輪を広げよう(島田寿夫)/危険性ある職員の行動範囲(成井勝義)/是は是、非は非(日高義正)/職員としてできることに全力投球(江頭宏)/運動の先頭に立つ自覚(和野勲)/協同組合理念を踏まえた伝道者に(高山哲夫)

〔連合会〕

農協運動の基本的認識・理解が出发点(中本智隆)/自分自身との関わりを明確にする(内田輝光)/総合農協の事業はすべて指導事業である(古城竹吉)

〔組合員〕

農協よ、初心にかえれ(加藤有)/役職員に望む率先垂範(中岫せつ)/組合員のために農協のために(永田勝治)/農協が農業をつぶしていないか(継松敏夫)/生産組合員に連帯の手を(富山隆)/農協役職員としての行動基準は何か(木村迪夫)/農協役職員に期待する(篠崎亘克)

〔農協OB〕

農協職員の到達目標ライン(八條隆忠)/農協役職員に期待する(松園春美)/農協人としての行動基準(林珍夫)/甘えの構造に埋没するな(河口昇)/組合員にとって価値ある実践を(早瀬市郎)/農協人、本来の面目とは(八木繁樹)/協同組合の将来をどう考えるか(青木一巳)

◇多様な行動基準—寄せられた意見のまとめ—

とくに意識していなかった行動基準/就職の動機から/理念と現実とのかい離/組合員の農協ばなれ/主な行動基準

〈座談会〉'80年代の農協役職員の行動基準を求めて 高橋 裕吉・水口伊佐美
大木 テル・宇津木安雄
(司会) 新井義雄

農協役職員の行動基準とは

甲斐 武至

農業協同組合 経営実務

第36巻——総目次

〔農協時評〕

柴田 周蔵

(月号)

| | |
|-------------------------------------------|----|
| まぼろし?の「基本方向」/預貯金の金利引下げ/レーガン勝利の波紋 | 1 |
| Ⅱ兼農家303万戸、65%に/56年度予算と財政再建/米値上げ、負担増月169円 | 2 |
| 1ドル200円の及ぼすもの/郵便貯金60兆円に/一人当たり国民所得153万円 | 3 |
| 「Ⅱ兼」撤退の可能性は?/アメリカの農産物輸出405億ドル/地域内食生活の向上とは | 4 |
| 根幹を揺るがすか食管法改正/農業所得税150億円/田畑売買価格急騰 | 5 |
| コスト無視の自給率向上論を批判/米の買入制限を明文化/EC農産物価格9.5%引上げ | 6 |
| 農産物輸入への圧力強まる/農地の宅地化は進むか/農林中金の申告所得187億円 | 7 |
| 新執行体制に望むもの/農協の資金運用の適正化を/穀物生産は最高水準に | 8 |
| 米・麦に未来はあるか/青果卸売2兆円の大台に/9ha農家を50万戸育成? | 9 |
| 中核農家に農地は集まるか/横浜南農協の貯金1,116億円に/食糧輸入238億ドル | 10 |
| 農業に創造的活力を/世界的豊作と穀物輸入/米の消費はまだまだ | 11 |
| 食糧安保は両刃の剣/ヤミ米(自由米)はなくなるか/利ざや縮小する信用事業 | 12 |

〔農協中央界限〕

岡本 末三

| | |
|------------------------------|---|
| 農村の高齢社会化への対応/問われる農協役職員の高齢者対策 | 1 |
| 再燃するか「農協食管」論議/背水の宅地並み課税対策 | 2 |
| 発足する農林団体振興会/もてあます農協有放施設 | 3 |
| 揺れる食管の「根幹堅持」 | 4 |
| 全銀内為制度加入の波紋 | 5 |
| 財界主導の行革に反発 | 6 |
| 大詰めの都市農業対策/風向き変わるか米価運動 | 7 |
| 期待される協組間提携 | 8 |

| | |
|--------------------------|----|
| “行革米価”の問題点と農協 | 9 |
| 郵貯戦争でハッスル/問われる全共連の体質 | 10 |
| 岩持新体制の課題/農協職員にも生涯保障 | 11 |
| 日米農業団体交渉も物別れ/全農グレイン操業にメド | 12 |

〔風声〕

| | | |
|--------------|-------|----|
| 農協経営を守るといふこと | 野添 憲治 | 1 |
| 「健康な農村」の建設へ | 永田 勝治 | 2 |
| 農協の目玉商品は? | 加藤 有 | 3 |
| 民主的運営を阻む秘密主義 | 大野 和興 | 4 |
| 何処へ | 山下 惣一 | 5 |
| 農協は営農集団なのか | 児玉 賀典 | 6 |
| もっと安く売ってくれ | 杉浦 明平 | 7 |
| 怒りを忘れた農協 | 乗本 吉郎 | 8 |
| 農協と研究開発 | 堀越 久甫 | 9 |
| 問われる農協の路線選択 | 堀 謙一 | 10 |
| 職員の「官僚化」 | 薄井 清 | 11 |
| 「くらし」を守る農協に | 佐藤藤三郎 | 12 |

〔経済・社会・農業一般〕

| | | |
|-----------------------------------|-------|---|
| 低経済成長下の農業構造の実態—1980年世界農林業センサスの概要— | 西山 延義 | 3 |
| 55年冷・災害と水田再編二期対策の課題 | 相良 和臣 | 3 |
| “金融戦争”下の中小金融機関—相銀、信金界にみるサバイバル作戦— | 萩原慎一郎 | 4 |
| 食管法改正案と米の「全量管理」 | 編集部 | 5 |
| 食糧の安全保障問題に言及—「55年度農業白書」のハイライト— | 安倍 秀雄 | 6 |
| 今年の米価決定の特徴と臨調答申 | 新井 義雄 | 9 |

〔農協論・経営論〕

| | | |
|------------------------------|-------------|---|
| 実践的経営計画のたて方 | 矢矧晴一郎 | 1 |
| 「農協総合計画」のすすめ | 伴 岩男 | 1 |
| 国債発行をめぐる金融機関経営 | 志村 嘉一 | 1 |
| さらに厳しさを増す組合金融の課題 | 小口 英吉・阿部 四郎 | 1 |
| 全中総審「答申」の要点と今後 | 編集部 | 2 |
| 〈匿名座談会〉農協執行体制改革へ一大運動を | | 2 |
| 農用地利用増進法の施行に伴う農協模範定款例等の特例の解説 | 伊藤 威彦 | 4 |
| 農村地域におけるこれからの農協金融 | 斉藤 操 | 6 |

| | | |
|--------------------------------------|---------------------|------|
| 農村地域金融の先駆的農協を求めて | 重田 勉 | 6 |
| 協同組合にとって「サービス」とは何か | 藤沢 宏光 | 6 |
| 集落の機能強化運動への出発(Ⅰ), (Ⅱ), (Ⅲ), (Ⅳ), (Ⅴ) | 近藤 博彦 | 6~10 |
| 統計からみた総合農協の動向 | 秋山 勇 | 6 |
| 都市化の中に生きる集落組織を基礎に | 遠藤 忠男 | 7 |
| 都市農業の実態と農協の対応 | 石原 健二 | 8 |
| 農住両全のまちづくりへの農協の対応 | 藤野 厚 | 8 |
| ICA新聞出版作業部会の活動をめぐって | 高橋 芳郎 | 8 |
| 協同組合新聞出版の今後の課題 | アーゲ・ビューフェルト・〈訳〉薄井 寛 | 8 |
| 経営問題の特徴と当面の対策 | 宮島 三男 | 9 |
| 〈座談会〉不安増す農協経営問題とその対策 | 秋田・伊東・鳥井・橋本・藤原 | 9 |
| 〈報告〉昭和55年度農協経営の特徴と問題点 | | |
| 苦しい農家経済を反映——北海道 | 滝本 隆 | 9 |
| 冷災害、直接経営に影響——岩手県 | 橋本 賢二 | 9 |
| 利ザヤ縮小がひびく——埼玉県 | 藤原 正 | 9 |
| 信用の収益構造変化——愛知県 | 秋田 義明 | 9 |
| 組間に経営力格差——和歌山県 | 鳥井 晃 | 9 |
| 事業利益は前年比半減——熊本県 | 岡山 毅 | 9 |
| 〈座談会〉当面する農協経営対策をめぐって | 秋田・伊東・鳥井・橋本・藤原 | 10 |
| イナカ再建運動5年の足跡と今後 | 乗本 吉郎 | 10 |
| 協同組合における「サービス」を考える | 伊藤 寛 | 11 |
| 農協の事業運営における「サービス」とは何か | 藤井 虎雄 | 11 |
| 協同活動第二次運動の取組みと問題点 | 北出 俊昭 | 11 |

〔経営管理〕

| | | |
|----------------------------|-----------|------|
| 農協女子職員戦力化の遠い現実 | 西沢江美子氏に聞く | 2 |
| 農協経営分析の体系化とその活用法 | 松本 章市 | 3 |
| ある「解雇事件」が教えるもの | 西田 正雄 | 4 |
| 昭和54事業年度農協経営分析調査の結果とその特徴 | 伊東 光男 | 5 |
| 懲戒解雇と退職金—ある「解雇事件」が教えるもの | 西田 正雄 | 6 |
| 総合農協の経営と財務の現状 | 秋山 勇 | 7 |
| 高齢化問題と賃金制度 | 八重島一政 | 8 |
| 意識調査にみる農協女子職員の実態①, ②, ③, ④ | 編集部 | 9~12 |
| 続発する「コンピュータ事故」と農協 | 晴山 康夫 | 12 |

〔事業・業務・実務〕

| | | |
|-----------------------|-----|------|
| 急増する農協段階の有価証券運用 | 編集部 | 1 |
| 農協の貸出金利革命にむけて(上), (下) | 編集部 | 1, 2 |

| | | |
|----------------------------|----------------|------|
| 団体信用生命共済制度の概要 | 田辺 弘 | 1 |
| 改正された農林年金制度の概要 | 伊藤 威彦 | 2 |
| 栃木市・岩間町・厚木市 三農協にみる畜産金融の現状 | 編集部 | 4 |
| 〈座談会〉畜産農家の指導・金融の方向 | 新井・琴寄・中島・守屋・吉岡 | 4 |
| 畜産をめぐる動向と畜産団地の諸問題 | 菱田 隆之 | 4 |
| 〈座談会〉組合金融「苦難の時代」をどう克服するか | 市塚・井上・大庭・児玉・渡辺 | 5 |
| さらに拡大する農協のコンピュータ利用 | 晴山 康夫 | 5 |
| 急がれる系統決済業務機能の拡充 | 天田 宏 | 5 |
| 年金貯金の仕組みと推進のポイント | 萩原 英雄 | 5 |
| 年金共済の仕組みの概要 | 秋山 護雄 | 5 |
| 農林年金の新掛金率の解説 | 伊藤 威彦 | 6 |
| 農協消費者活動の一層の前進のために(上), (下) | 高城奈々子 | 7, 8 |
| 農家家計にみる消費の側面 | 小林 毅枝 | 7 |
| 協同組合らしいコンピュータ利用のあり方を求めて | 結城 淳氏に聞く | 7 |
| 期日指定定期貯金の仕組み概要とポイント | 西森 敬起 | 7 |
| 「農協の有価証券運用の適正化」に指導通達 | 編集部 | 8 |
| 農協購買店舗の自主運営基準の徹底を | 編集部 | 10 |
| 長期の停滞期を迎えた農業貸出 | 高橋 五郎 | 11 |
| 〈座談会〉熱き組合員の期待に応える農協の営農指導とは | 野中・渡辺 小林・大谷 | 12 |
| 指導員まかせの体制改革を | 嶋岡 静男 | 12 |
| 農協組織をあげて営農指導・相談機能の強化を | 一條 茂信 | 12 |
| 問われる農協金融の指導性 | 菱田 隆之 | 12 |

〔税 務〕

| | | |
|----------------------------|-------|------|
| 所得税節税についての考え方 | 松本 繁雄 | 2 |
| 農協法人税申告上の留意点 | 松本 繁雄 | 3 |
| 相続・贈与税の節税についての考え方 | 松本 繁雄 | 5 |
| 昭和56年度農協関係税法改正点の解説〈上〉, 〈下〉 | 松本 繁雄 | 8, 9 |

〔経実ニュース問答〕

| | |
|---------------|---|
| 高資産、高負債時代 | 1 |
| ドル預金 | 2 |
| 原油1パーレル40ドル時代 | 3 |
| 選択の自由 | 4 |
| 景気浮揚策 | 5 |
| 行政改革と補助金 | 6 |

| | |
|-------------|----|
| 景気回復の兆し | 7 |
| 金(きん)と資産運用 | 8 |
| 地方の時代 | 9 |
| ニクソンショック10年 | 10 |
| QCサークル | 11 |
| 金本位制復帰論 | 12 |

[金融界の動き]

| | |
|---------------------|----|
| 転換した金融政策の方向 | 1 |
| 金利引下げと個人貯蓄の動向 | 2 |
| 下げ渋る既発債レートと第三次利下げ | 3 |
| マネーサプライの沈静と金利選好の高まり | 4 |
| 公定歩合6.25%へ引下げ | 5 |
| 定期性預金の大幅増と住宅借入の小幅増 | 6 |
| スレ違う内外金利 | 7 |
| 55年度個人貯蓄一郵便急増 | 8 |
| 米国の高金利とその波紋 | 9 |
| 混迷深める56年度の国債発行 | 10 |
| 低迷する住宅金融 | 11 |
| 低下した貯蓄の伸び率 | 12 |

[系統金融情報]

| | |
|----------------------------------------------------------------------------------------|---|
| 信連の金融機関貸付の範囲拡大/農協系統でも公庫団信共済を実施/農協信用事業の「系統決済業務拡充基本方策」を決定/冷害および災害による被害農漁業者に対する金融措置の政令等公布 | 1 |
| 臨金法改正に伴い各種金利改正/全銀内為制度加盟推進本部設置 | 2 |
| 56年度農業金融関係予算の概要/本邦に支店を有する外国銀行貸付けの考え方/55年度第4四半期貸出枠(信連)決定/信連の住宅金融専門会社に対する貸出要領(案)作成 | 3 |
| 「農協信用事業貸出等適正化特別指導事業実施要領」施行 | 4 |
| 農水産業協同組合貯金保険機構の運営委員会の開催/農村地域金融優良事例農協に農林水産大臣等の表彰/公定歩合6.25%に引下げ | 5 |
| 北九州財務局の整理に伴い関係通達改正/日銀のガイドラインの変更に伴う農協信用系統機関に対する指導/農協貯金の3月末残高は26兆8,421億円 | 6 |
| 農業近代化資金の金利の引下げ/農林漁業金融公庫の金利の引下げ/56年度第1四半期貸出枠(信連)決定/55年度長期共済、保障金額で前年比の17.1%伸び | 7 |
| 期日指定定期貯金の取扱い開始/農協、信連の有価証券運用の適正化について通達 | 8 |
| 青年移住者独立資金の利子補給制度/近代化資金助成法施行令の一部改正/全中の有 | |

| | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------|----|
| 価証券取引に係る会計処理の指導 | 9 |
| 農業近代化資金助成法施行令の一部改正に伴う通達の施行/共済連に対する有価証券運用の適正化通達の施行/福祉定期貯金の対象者の拡大/56年度第2四半期貸出枠(信連)決定/為替手数料の改定(農林中金) | 10 |
| 農協共済の地震対策通達の施行/養蚕経営安定特別融資事業通達の施行/全銀内為制度加盟に対応して農協の名称整備を決定 | 11 |
| 鶏卵の計画生産の推進に係る融資の指導/信農連に対する貸出枠/酪農経営負債整理資金特別融通助成事業の実施 | 12 |

[経済情報]

| | |
|-------------------------------------------------------------|----|
| 米の大幅減産と56米穀年度需給計画/偽装乳製品の輸入規制をめぐる動き | 1 |
| 農家数減少のテンポはやや鈍化—80年農林業センサスの結果公表—家電の主役変わる—カラーテレビからVTRへ | 2 |
| 競争激化する自動車の国内販売/低成長・増税・公共料金値上げと農協経営 | 3 |
| 世界の穀物需給と価格動向/農家形態別に異なる水田転作対応—水田利用再編対策と農家経済の関連分析調査結果(農水省)から— | 4 |
| 農業機械の生産・出荷動向/稼働始める「部分肉センター」 | 5 |
| 55年の農家経済/危機に直面する蚕糸価格制度 | 6 |
| 大幅にダウンした原油輸入量/日本鋼管・呉羽化学 肥料から撤退 | 7 |
| 食糧管理法改正法の成立/鎮静化する資材価格 | 8 |
| 微増にとどまった55年度経済連事業/生産者米価は0.5%の引上げ | 9 |
| 総合研究開発機構が農政提言/農業用ポリで共同販売事業開始の動き | 10 |
| 56年度4~6月期の国民所得と下期の経済運営/不振の肥料業界をめぐる2つの話題 | 11 |
| 56年産畑作物の政府支持価格決定/低迷続く消費支出 | 12 |

[過剰への挑戦]

| | | |
|--------------------------------|-------|------|
| (みかん)・需給構造と危機打開への展開(上),(中),(下) | 桐野 昭二 | 1~3 |
| (豚肉)・需給構造の特質と背景 | 平川 輝夫 | 4 |
| (豚肉)・危機打開への経営的活路 | 新井 肇 | 5 |
| (鶏卵)・低価格水準続く卵価 | 茂木 信平 | 6 |
| (鶏卵)・卵価水準の引上げと生産調整 | 茂木 信平 | 7 |
| (米)・米の需給動向と過剰対策(Ⅰ),(Ⅱ) | 吉田 泰治 | 8, 9 |
| (米)・食管法改正と55年不作でゆれる需給動向 | 荒田 盈一 | 10 |
| (米)・日本型食生活と米消費 | 荒田 盈一 | 11 |
| (牛乳)・過剰下の乳製品の需要動向と乳業メーカー(上) | 斎藤 邦樹 | 12 |

[現代の消費者運動の道標—いま、賢い消費者とは] 小林 嬌一

| | |
|---------------|---|
| 権利意識をもち情報を集める | 1 |
|---------------|---|

| | |
|--------------------|----|
| 消費者にとっての「省エネ」 | 2 |
| まだ発想が狭い商品テスト | 3 |
| 生命と健康問題と消費者運動 | 4 |
| 不安が消えない食品添加物 | 5 |
| 悪質な訪問販売をなくせるか | 6 |
| 消費生活センターの利用率なぜ低い | 7 |
| テレビ問題「見ない時代」へ | 8 |
| 回収・再利用では解決しない空カン問題 | 9 |
| 問題山積みの学校給食 | 10 |
| 近隣騒音と「静穏権」運動 | 11 |
| 消費者にとっての本の再販制 | 12 |

〔ルボ・SOS!!現代借金農家の物語〕 英 健一

| | |
|-------------------------------|----|
| 神も見離したプロイラー経営 | 4 |
| 「わが時代」を待つ肉牛経営 | 5 |
| “楽農”を夢見るある転身酪農家 | 6 |
| 体質化する借金経営—ある肥育牛農家の場合 | 7 |
| 借金も財産のうち—ある養豚農家の場合 | 8 |
| 優れた経営をも汚染する借金禍—ある青年養豚家の場合 | 9 |
| 挫折したあるニューカマーの軌跡—ある養豚農家の場合 | 10 |
| 兼業畜産農家の借金感覚—ある新規参入の肥育牛“農家”の場合 | 11 |
| 補助金と畜産農家—ある若い肥育牛農家の場合 | 12 |

〔管理職のための人間学〕 藤森悠紀男

| | |
|------------------|----|
| どうして私が悪いのかしら | 5 |
| 経営風土の壁は厚くない | 6 |
| 人間関係って何だろう | 7 |
| こんなに重い責任と役割 | 8 |
| 共済推進みんなでやればこわくない | 9 |
| ヤルキという木を育てよう | 10 |
| 秋深き隣は何をする人ぞ | 11 |
| 男と女の空間 | 12 |

〔地域農業再編の条件を探る〕 佐藤 正

| | |
|--------------------|---|
| 農協の営農団地構想と地域農業振興計画 | 1 |
| 地域農業の課題と複合経営 | 2 |
| 水田利用再編対策と地域農業 | 3 |
| 地域農業振興計画と農協の体質改善 | 4 |

| | | |
|------------------------|------|--------|
| 日本農業の変革と単位農協の役割(Ⅰ),(Ⅱ) | 佐藤 正 | 11, 12 |
|------------------------|------|--------|

〔農協の准組合員問題と対応策〕 三輪昌男・鈴木 博

| | |
|-----------------------|------|
| 准組合員問題と地域協同組合論(Ⅰ),(Ⅱ) | 2, 3 |
|-----------------------|------|

〔世紀末実務派農協論の展開〕 辻 誠

| | |
|-------------|---|
| 農協論と農協各論の関係 | 1 |
|-------------|---|

〔内国為替取引のチェックポイント〕 亀井 俊仁

| | |
|-------------------|------|
| 線引小切手の振込依頼 | 1 |
| 振込金を被仕向店から他店へ転送 | 2 |
| 代金取立の対象と点検(1),(2) | 3, 4 |
| 支払期日管理ミス手形の取立 | 5 |

〔事例学習シリーズ・明日を拓く農協外務活動〕

| | | |
|---------------------------|------------|----|
| 大阪府・繩手農協 組織、事業強化を担う外務活動 | 大谷 茂義 | 10 |
| <コメント>繩手農協の外務活動について | 大阪府信連推進指導部 | 10 |
| 愛知県・蒲郡市農協 窓口活動と外務活動の連携強化で | 吉見 泰一 | 11 |
| <コメント>蒲郡市農協の外務活動の特色と今後 | 愛知県信連業務推進部 | 11 |
| 広島県・広島市農協 組合員を核とした渉外活動 | 木村 浩二 | 12 |
| <コメント>広島市農協の外務体制の特徴 | 広島県信連金融推進部 | 12 |

〔新ビジネス学入門—機関紙編集の基本〕 丸山 尚

| | |
|---------------|---|
| レイアウトの心得7か条 | 1 |
| 新聞型レイアウトのポイント | 2 |
| 校正おそるべし | 3 |

〔新ビジネス学入門—自己啓発の方法〕 鎌田 勝

| | |
|----------------|---|
| 画く学習—グラフ化のすすめ | 1 |
| 資料整理・ファイリングのコツ | 2 |
| アイデアの開発法 | 3 |

〔新ビジネス学入門—職場活性化の方法〕 鎌田 勝

| | |
|-----------------|------|
| 世界にひろがる小集団活動 | 4 |
| みんなで考え、工夫改善する喜び | 5 |
| 小集団活動の考え方と進め方 | 6 |
| 小集団リーダーの役割 | 7 |
| 小集団活動の実例(1),(2) | 8, 9 |

| | |
|--------------|----|
| 会議はとにかく減らすこと | 10 |
| 会議の合理化の実例 | 11 |
| 岡目八目で会議の反省 | 12 |

〔新ビジネス学入門—職場の美学〕

古川 裕子

| | |
|------------------|----|
| 職場にリズムがあるか? | 4 |
| “お役所仕事”という言葉 | 5 |
| 職場の“鮮度”は? | 6 |
| “素早い対応”が可能な職場 | 7 |
| “思いやり”を解剖する | 8 |
| 魅力的な管理職ですか? | 9 |
| ボケていない職場ですか? | 10 |
| 職場と女子職員のかかわり合いは? | 11 |
| “天にツバ”にご用心! | 12 |

〔本棚から〕

古桑 実

| | | |
|--------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|----|
| 「巨大穀物商社」/「生活指導員の活動記録」 | 1 | |
| 昭和55年農協関係主要図書論文 全解説<上>, <下> | 2, 3 | |
| 「新訂・有機農業への道/土・食べもの・健康」/「離農」 | 3 | |
| 「地域農業複合化の理論と実践」/「地域農政の指針」/ほか | 4 | |
| 「米をどうする」/「こめ/食管制度のすがた」/「食管制度をどう考えるか」 | 5 | |
| 「萩原寿雄回顧録」/「系統肥料購買事業30年のあゆみ」/ほか | 6 | |
| 「海洋資源戦争」/「日本の漁業」/「中央卸売市場」 | 7 | |
| 「現代の土地神話」 | 8 | |
| 「敗戦そのとき村は」/「協同農業の理想と現実」/「清里」/ほか | 9 | |
| 「安達生恒著作集」/「まぼろしの村」/「小倉武一著作集」 | 10 | |
| 私の本だな | 石見 尚・倉西 勉・佐藤幸雄・白勢陽一・武内哲夫・ 中澤三郎・西沢江美子・藤井虎雄・正木 昭・松原隆一 宮島三男・山口勝夫 | 10 |
| 「世界の食糧・日本農業」/「世界の食糧問題と日本農業」/ほか | 11 | |
| 「参事の農協論」/「農業経済学の軌跡」 | 12 | |

〔わが著書を語る〕

| | | |
|-------------|-------|---|
| 自己発見の技術 | 玉井袈娑男 | 1 |
| 家畜に何が起きているか | 平沢 正夫 | 3 |
| 地域づくりの現場から | 半田 次男 | 4 |
| 地域農政の指針 | 佐藤 正 | 5 |
| 鎌と聴診器 | 竹熊 宜孝 | 6 |
| 農業再編の論理 | 安達 生恒 | 7 |
| 車イス営農記 | 堀田 希一 | 8 |
| 病いは食から | 沼田 勇 | 9 |

| | | |
|-----------------|-------|----|
| 清里・燃えつきた原野 | 奈良 靖夫 | 10 |
| 若きドンファンマへのメッセージ | 小松 光一 | 11 |
| 80年代の花き園芸 | 浅田 藤雄 | 12 |

〔実務相談〕

| | |
|--------------------------------------------|----|
| 農協役員の選任制度をめぐって/立替決済資金の性格とその保全 | 1 |
| 遅延損害金の利率決定について/貸付案件に反対していた理事の回収不能に伴う損害賠償責任 | 2 |
| 農協の土地取得について | 3 |
| 剰余金からの役員賞与支給 | 4 |
| 組合員1,000人未満の組合における総代会制 | 5 |
| 連合会における剰余金の繰越し/町営国民宿舎の管理を農協は受託できるか | 6 |
| 出資配当金の計算とその方法 | 7 |
| 農協理事の競業禁止義務 | 8 |
| 役員選任における書面議決 | 9 |
| 地区外農家の正組合員資格の有無 | 10 |
| 招集手続に瑕疵ある場合の総会の有効性 | 11 |
| 全理事の任期満了後の居すわりと改選請求 | 12 |

〔労使関係法問答〕

四方陽之助

| | |
|----------------------------------------------|----|
| 男女5歳違いの定年制 | 1 |
| 従業員への出向命令 | 2 |
| 出勤停止処分と賃金の支給 | 3 |
| 始末書の提出 | 4 |
| 共済事業推進中の事故/遅刻と賃金控除 | 5 |
| 病院のストライキ | 6 |
| 事故欠勤日数と年次有給休暇日数との振替え | 7 |
| 職員採用時の業務説明について | 8 |
| 休憩時間と当番制/残業と割増賃金 | 9 |
| 経歴詐称は懲戒解雇の理由になるか/不正貸付を理由に組合長は職員を解雇できるか(西田正雄) | 10 |
| 出張中の災害の業務上取扱 | 11 |
| 労組加入をめぐっての不当労働行為 | 12 |

〔税務相談〕

高橋 康夫

| | |
|--------------------------------------------------------------------|---|
| 親子間の使用貸借に関する税務/人間ドックによる検診費用の税務/創立記念パーティー費用の税務 | 1 |
| 冷・災害見舞金の税務/共働き夫婦の共有財産に対する課税 | 2 |
| 庭園の樹木や石を譲渡した場合の課税関係/転用未許可農地を譲渡した場合の課税の取扱/土地についてした整地, 土止め等の費用の課税の取扱 | 3 |
| 税法上損金否認された役員の渡航費用は役員賞与か | 4 |

住宅建築資金に係る贈与税/居住用財産の譲渡所得の特別控除/仮払経理をした役員
 退任慰労金の取扱い 5
 仮払労務費に対する税務/少額減価償却資産の一括損金経理 6
 入学寄付金の税務/農協の地元の学校への寄付金 7
 マイカー通勤に関する税務 8
 所得控除に関する改正 9
 絵画の寄贈を受けた場合の税務 10
 源泉徴収の税務 11
 資本的支出と修繕費の区分に関する税務 12

〔一口健康メモ〕 藤森 岳夫

寿命の話 1
 漢方薬にも副作用はある 2
 血液型について 3
 マイコプラズマ感染症 4
 再び禁煙・節煙のすすめ 5
 退院病 6
 家庭の農業 7
 インターフェロンは癌に効くのか 8
 大動脈瘤について 9
 子供の溺死と老人の自殺 10
 老人保険法案について 11
 パーキンソン病 12

〔資料〕

全国農協中央会総合審議会「答申」 2
 系統農協における電算機利用状況 全国農協中央会経営監査部電算課 11
 昭和56年度「農協営農指導員実態調査結果」の概要 全国農協中央会 12

〔経実俳壇〕

〔選評〕平田捨穂 1~12

〔農協職員資格試験問題演習〕

農協論・農協法・農業経済 1~12

〔頭のトレーニング〕

頭のトレーニング 1~12

〔オイソガ氏のための切抜帳〕

オイソガ氏のための切抜帳 1~12

〔ざっきちょう〕

ざっきちょう 1~12

〔臨時増刊号—農協活動におけるタテマエとホンネの接近を考える〕

〔役員〕

タテマエは頭、ホンネは心（小沼豊満）/協同組合はロマンである（北沢廣富）/
 タテマエとホンネは虚構（田中鎮彦）/協同組合的な発想と手法を（菅谷英一）/個
 を生かさなければ協同はない（高野一男）/消費者のホンネに答えて（玉麻吉丸）

〔管理職〕

原則を喰えばやがて（秋田義信）/職能組織と地域原理（志賀博）/情報公開と組
 合員討議で（小島富雄）/農協共済のホンネを探る（鈴木俊一）/触れ合いの農協運
 動づくり（加藤操）/組合員の声を聞こう（池田勇）/初級職員の声の聞いて（児玉
 幸一郎）/共存共栄で接近できる（井上揚佑）/農協組織と婦人部活動（佐野和男）/
 農協活動を見直すこと（金塚進午）/等閑にしていなか運動を（小林芳正）/両論
 使い分けはゴマカシ（池本強）/奉仕と経営のバランスを保つ（田中保美）/役職員
 の奮起こそ何よりの良薬（細川康夫）/理屈よりも情熱と実行力（佐々木賢明）/
 農協組織、巨大化の陰で（伊佐治茂）/タテマエとホンネの接点を求めて（大下徳
 満）/組合員、農協に一層の自覚を（徳永和幸）/地域農業を見直す中から（細川春
 雄）/一人ひとりが裸になるしかない（伊藤勇二）

〔一般職員〕

親しみを取り戻そう（杉田一夫）/理論武装して組合員教育を（中山健）/農業振
 興というタテマエの前に（竹本真一）/農協運動はタテマエだけか（渡辺広子）/組
 織原則と事業展開の統一を実現するために（浅野公司）/組合員との隔たりを解消
 したい（川村道子）/借金漬けで組合員を救えるか（齊藤東保）/ホンネの壁は厚い
 けれど（落合政頭）/農協世直し運動（高瀬正幸）/青果物契約栽培をめぐるタテ
 マエとホンネ（鈴木祐志）/共済推進に見るホンネの実態（高沢正記）/労働者イコ
 ル運動者としての自覚（上尾俊市）/合併推進の問題を契機に（佐藤広）/農協に農
 民は存在するか（寺田克己）/日本人の意識構造は変わった（植田高幸）/もがき苦
 しみ農協を救う道（杉浦基）/農協は原点に還れ（前田光子）/現状維持は退歩であ
 る（佐々木久）/現状の把握から着実に（藤井一裕）

〔組合員〕

農協は役職員のものではない（三橋清）/農協と組合員のはざま（阿部始）/農協
 を農民の手に（金元昭洋）/考える農民を（山ロー門）/体質改善は漢方療法で（伴
 岩男）/頼れる農協への再生を（星寛治）/先行き不安では困る、農協と農業（渡辺
 広己）/絶望し、なおもって期待する（吉田恒雄）

農協活動におけるタテマエとホンネのかい離とは.....小野寺義幸
 農協役職員・組合員のタテマエとホンネを探る.....新井 義雄
 農協における「タテマエ」と「ホンネ」の統一.....甲斐 武至
 A農協『総会始末記』 拜啓 編集部さま

農業協同組合経営実務

第37巻——総目次

〔農協時評〕

柴田 周蔵

(月号)

- 食糧輸入への合意ねらう／農業所得15.5%の減少／生活意識の変化すすむ …………… 1
- 田沢吉郎農相の登場／ソ連に熱い視線集中／貿易摩擦の犠牲はご免 …………… 2
- 農林水産予算3兆7,010億円／一人当たり米消費量78.9kg／金融革命と信用事業…………… 3
- 第一次産業就業者557万人／農業協同組合法の改正／水田(中田)10a当たり140万円 …………… 4
- 少ない税金, 大きな予算／農用地利用権集積に落とし穴が／貿易摩擦と円相場 …………… 5
- 食糧は過剰から不足へ／米価は国際価格の3倍／地価の上昇鈍る …………… 6
- 米の備蓄を戦略に／食糧の安定的輸入と安全保障／10haの中核農家を …………… 7
- トリレンマに悩む麦作／西暦2000年の日本と農業／国債の値崩れと円安 …………… 8
- エサ米の共(とも)補償は可能か／農業所得20.5%に低下／貯金離れへの対応急げ …… 9
- 農業依存度20.5%に低下／与党, 農協の運営等に提言／日本農業の生き残る道 ……………10
- 地域農業集団の育成／三段階制の改革が急務／国際価格を上回る小麦, 米 ……………11
- 穀物豊作と自由化要求／水田の小作料大幅上昇／第16回全国農協大会の教訓 ……………12

〔農協中央界限〕

岡本 末三

- 動き出す“農協行革”／再然する農協店舗の規制 …………… 1
- 高齢化に対応する農協労務管理のあり方 …………… 2
- 動き出す農協法改正／中金の機構改革の狙い …………… 3
- 期待される全国連像 …………… 4
- 全中が財界と対決姿勢／中金の体質改善・第二弾 …………… 5
- まとまった経営刷新強化方策／信用事業に週休二日制 …………… 6
- 国会での農協法改正論議／岩持全中会長外人記者クラブで講演 …………… 7
- 様変わりした米価の季節／臨調と農政当局の対応 …………… 8
- 米価1.1%アップの舞台ウラ…………… 9
- 自民の「農協提言」の狙い／“決戦”に備える自由化 ……………10

| | |
|--------------------------|----|
| もの足りない米関の総括／“つぶすな日本農業”運動 | 11 |
| 期待できるか農協の活性化／生産者委員の米審復帰 | 12 |

〔風 声〕

| | | |
|-------------------|-------|----|
| 解答を迫られる組織原理 | 風戸 伊作 | 1 |
| 農業問題に不勉強な農協職員 | 安達 生恒 | 2 |
| 現場の實踐に学べ | 遠藤 太郎 | 3 |
| 農業、農民、農村の現実に新しい眼を | 石川 英夫 | 4 |
| リサイクル農業に徹せよ | 勝部 欣一 | 5 |
| 森業、森組、林政に目を向けよ | 山地 進 | 6 |
| “痛み”に耐える発想の転換を | 古野 雅美 | 7 |
| 国民感情に理解を | 加倉井 弘 | 8 |
| 農協は現実から目をそらすな | 小野 喜一 | 9 |
| 剣が峰の自由化問題 | 馬淵 良俊 | 10 |
| 時代の変化に即応できる農協に | 山下 国詩 | 11 |
| 「あぜ道一本の差」と「農の心」 | 熊谷 公平 | 12 |

〔経済・社会・農業一般〕

| | | |
|--------------------------------|----------|------|
| 地域農業変革と単位農協の課題 | 佐藤 正 | 2 |
| 農産物市場開放問題に言及——『56年度農業白書』 | 牛島 正美 | 6 |
| Ⅱ兼農家の役割りと再評価をめぐって—1982年度日本農業経済 | | |
| 学会大会に出席して—— | 編集部 | 6 |
| 《コメント》日本農業の展望と農協の農業振興方策を読んで | | |
| 反省と決意を評価 | 坂本 慶一 | 7 |
| 農業改革へのエネルギー見出せず | 杉本 一 | 7 |
| 日本農業の現代的課題に答えられるか | 佐藤 正 | 7 |
| 《座談会》西暦2000年の日本農業を考える | 近藤・篠原・三浦 | 8, 9 |
| 異例づくめ今年の米価問題・米価運動—その特徴と問題点— | 新井 義雄 | 9 |

〔農協論・経営論〕

| | | |
|----------------------------------------|-------------|---|
| 《座談会》活力ある農協運動展開に向けて——農協は早急に体力づくりに取り組め! | 古賀・三輪・山本 | 1 |
| 昭和57年経済展望と組合金融 | 阿部 四郎・柄折 晶彦 | 1 |
| 地域農業変革と農協諸事業の位置づけ | 佐藤 正 | 1 |
| 改正食管法と農協の米穀対策 | 相良 和臣 | 1 |
| 高まる金利自由化の動きと組合金融 | 小楠 湊 | 2 |
| 《総括討論》農協の准組員対応策—その基本と手順 | 遠藤・鈴木・高橋 | |
| | 高村・三輪・山口 | 3 |
| 《現状報告》准組員対応の経過と現状 | | |

| | | |
|------------|-------|---|
| 神奈川県・横浜北農協 | 遠藤 忠男 | 3 |
| 千葉県・木更津市農協 | 高橋 裕吉 | 3 |
| 栃木県・今市地区農協 | 高村 正勝 | 3 |
| 神奈川県・秦野市農協 | 山口 勝夫 | 3 |

農協の「社会的サービス」の現状と課題—地域社会に根ざす農協

| | | |
|-----------------------------------|-------------------|------|
| 活動への期待— | 藤野 厚 | 3 |
| 地域社会と農協生活活動—「自主性ある地域社会」へのアプローチ— | 鈴木 利徳 | 3 |
| 《座談会》迫られる農協経営刷新とは—— | | |
| 〈報告・あしがら農協 松本平農協〉 | 草山・久保田・佐藤・田中・俣野 | 4, 5 |
| 昭和55事業年度農協経営分析の結果と特徴 | 内田 仁司 | 4 |
| 課題多き農協経営刷新強化対策 | 編集部 | 4 |
| 協同活動強化第二次運動の實踐状況と次期対策 | 北出 俊昭 | 4 |
| わが国における協同組合研究の流れ(上)・(下) | 宮島 三男 | 4, 5 |
| ルボ・複合産地形成をめざす 長崎県・南高農協 | 編集部 | 4 |
| 厳しい状況下で奮闘する生協店舗の現状 | 萩原 富夫 | 5 |
| 准組員対応策にみる最近の地域協同組合論 | 新井 義雄 | 5 |
| 農協法改正と当面する農協組織の課題 | 北出 俊昭 | 5 |
| 沖縄農業の動向と今後の課題 | 福仲 憲 | 6 |
| 当面する沖縄農協運動の課題 | 与那嶺盛男 | 6 |
| 《現地座談会》沖縄農業の振興と農協運動前進のために—— | 伊芸・野原 福仲・宮城・與儀 | 6 |
| 農協運動は教育に始まり教育に終わる—伊江村農協「農民道場」を訪ねて | 編集部 | 6 |
| 現代に生き続ける沖縄の相互扶助・共同組織 | 編集部 | 6 |
| 〈特別セミナー〉経営戦略とトップマネジメント | 飯塚 正司 | 6, 7 |
| ✓統計からみた総合農協の概況と動向 | 秋山 勇 | 6 |
| インタビュー・いま「経営刷新」をどうすすめるか | 高橋 康夫 | 7 |
| 「経営刷新方策」で農協経営確立はできるか | 平田 啓 | 7 |
| 統計からみた総合農協の経営動向と展望 | 秋山 勇 | 7 |
| 「農協の農業振興方策」策定の背景と視点 | 小橋 暢之 | 8 |
| 兵庫県における地域農業振興計画の實踐と地域農業診断の手法 | 福永 利一 | 8~10 |
| 依然厳しい状況の続く農協経営—昭和56事業年度農協経営速報調査— | 吉沢 清美 | 9 |
| 農協法改正 9年ぶり 8月10日公布 | 編集部 | 9 |
| 提起された「当面の課題」を洗い直す—第16回全国農協大会に向けて— | | |
| 誰のための「農業振興方策」なのか | 安達 生恒 | 10 |
| 農業生産コスト2割減への険しい道 | 千原 信彦 | 10 |
| 競争原理に溺れる明日なき畜産問題をどうする | 英 健一 | 10 |
| 慢性不況に悩む食品産業への農協進出の危険性 | 山本 進介 | 10 |
| ルボ・2年連続冷災害に揺れる農協の“経営刷新” | 大野 和興 | 10 |

| | | |
|----------------------------|---------------|----|
| 基本農政確立の運動論は何処へ | 編集部 | 10 |
| インタビュー・“経営刷新強化”は新たな運動理念の上に | 正木昭氏に聞く | 10 |
| 改正された農業協同組合法の概要 | 二木 三郎 | 10 |
| 改正された農林年金制度の概要 | 花沢 達夫 | 10 |
| 地域金融と農協信用事業の進路 | 伊藤 孝司 | 11 |
| <畜産危機>の性格と打開の方向 | 三輪 昌男 | 12 |
| 鹿児島県内にみる畜産農家の経営の現状と農協の対応 | 東 貞治 | 12 |
| 畜産農家調査における経営上の諸問題と今後 | 坪井 伸広 | 12 |
| 《座談会》農協の畜産農家対応の転換を求める | 高橋・坪井・中島・東・三輪 | 12 |
| 鶴居村農協における「営農集団」の活動とその特徴 | 一條 茂信 | 12 |
| 大会ルポ・総力をあげて地域からの農業・農協の変革を | 編集部 | 12 |
| 農協合併の現局面と課題 | 八重島一政 | 12 |

〔経営管理〕

| | | |
|----------------------------|-------|---|
| 農協における職場の安全衛生管理—望まれる早急な対策— | 三廻部真己 | 2 |
| 職員のマイカー災害と農協の管理 | 西田 正雄 | 2 |

《資料》安全衛生委員会規程(例) 産業医委嘱契約書(案)

マイカーの業務使用管理規程(例) マイカー通勤管理規程(例)

| | | | |
|----------------------------------------|------------|-------|----|
| インタビュー・コンピュータ化に伴う経営管理のあり方—高岡市農協の事例に学ぶ— | (ききて 晴山康夫) | 本澤 忠雄 | 4 |
| 不安残す信用事業の週休二日制問題 | | 編集部 | 6 |
| 女子労働の実情と諸問題 | | 富田 契子 | 7 |
| 農協女子職員の飛躍のために | | 八條 隆忠 | 7 |
| 本誌「農協女子職員意識調査結果」を読んで①, ② | | | |
| ①日下 静代・石橋 裕子・玉根 孝子・田中えす子・下田 京子・西沢江美子 | | | 7 |
| ②宮本 京子・下田 初子・井上 照代・大木 テル・隈田 清子・前野かず子 | | | 8 |
| 信用事業の週休二日制への対策と課題 | | 編集部 | 7 |
| 農協店舗における「パート」の研究 | | | |
| 増加続く主婦パートの背景と現状 | | 小田川恒夫 | 11 |
| 農協店舗パートの就業状況と問題点 | | # | 11 |
| 農協店舗経営の現状と運営管理の課題 | | # | 11 |

〔事業・業務・実務〕

| | | |
|------------------------------------|-------|---|
| グリーンカード制度の概要と解説—実施細目政省令について— | 花井 則泰 | 2 |
| 今後の経営を左右する店舗購買の課題 | 編集部 | 5 |
| 地域のコミュニケーションの場としての農協店舗—西大寺農協の事例報告— | 藤原 孝行 | 5 |
| 店長が語る“わが店舗運営の基本” | | |
| 福井市農協 くみあいマーケット「みゆき店」 | 高島 幸次 | 5 |

| | | |
|---------------------------|-------|--------|
| 高萩市農協 くみあいマーケット「高萩店」 | 田中 義正 | 5 |
| 農協における部門別損益計算の実務 | 行天 安雄 | 8 |
| すべての職員のための「グリーンカード制度」問答 | | |
| Part 1 制度の内容と手続き | 古川 裕子 | 8 |
| Part 2 Gカード制度といろいろな預貯金 | # | 9 |
| Part 3 Gカード制度実施が延期されたら | # | 11 |
| 企業会計原則の修正と農協会計(上),(中),(下) | 木下 義盛 | 10~12 |
| 畜産金融問題の現段階 | 中島 明郁 | 11, 12 |

〔税務〕

| | | |
|----------------------------|-------|-------|
| 所得税申告上の留意点と節税 | 松本 繁雄 | 1 |
| 農協法人税申告上の留意点と節税(Ⅰ),(Ⅱ) | # | 2, 3 |
| グリーンカード制度と税務上の問題点(上),(下) | # | 4, 5 |
| 昭和57年度農協関係税法改正点の解説(上),(下) | # | 8, 9 |
| 農協における文書に対する印紙税の取扱い(上),(下) | 松本 正春 | 9, 10 |

〔経実ニュース問答〕

| | | |
|------------|--|----|
| 宅地並み課税強化 | | 1 |
| 円相場と公定歩合 | | 2 |
| 財政問題と国債 | | 3 |
| 進行するトリレンマ | | 4 |
| 金融革命 | | 5 |
| ベルサイユ・サミット | | 6 |
| 日本企業の活力 | | 7 |
| 57年産要求米価 | | 8 |
| 第三次産業の隆盛 | | 9 |
| 労働生産性 | | 10 |
| どうなる50兆円予算 | | 11 |
| 不安定続く円相場 | | 12 |

〔金融界の動き〕

| | | |
|-----------------|--|---|
| 米国の高金利是正と円相場 | | 1 |
| 公定歩合引下げと景気動向 | | 2 |
| 顧客利用のコンピュータへ | | 3 |
| 増勢基調に入ったマネーサプライ | | 4 |
| 不況下における米国高金利 | | 5 |
| 多様化する個人貯蓄 | | 6 |
| 円相場にらみの金融政策 | | 7 |
| 民間金融機関の巻き返し | | 8 |

| | |
|------------------|----|
| 国債休債に及ぶ政策のジレンマ | 9 |
| T・B売却拡大の波紋 | 10 |
| 米国金利低下と円相場 | 11 |
| 厳しい環境ながら堅調な預貯金動向 | 12 |

〔系統金融情報〕

| | |
|----------------------------------------------------------------------------------|----|
| グリーンカード制度の政令等の公布／酪農経営負債整理特別融資事業実施／金融機関の不祥事件の防止等通達 | 1 |
| 信連の円建外債の取得緩和／農協貯金30兆円達成の農林水産大臣表彰 | 2 |
| 預貯金利率の引下げの実施／農協貯金30兆円の達成／共済連の財産運用省令の改正 | 3 |
| 第29回全国農協金融推進大会の開催／信連第4 四半期貸出枠／厚生年金等被保険者住宅資金の公益法人に対する転貸の取扱い／財産形成期日指定定期貯金の取扱い | 4 |
| 農協法の一部改正法案国会へ／現金自動支払機等の店舗外設置基準 | 5 |
| 「57年度組合金融推進方策」を策定／信連の貸出枠 | 6 |
| 農業近代化資金の貸付限度額引上げ／貯金保険機構運営委員会の開催／農協共済事業の優秀組合を表彰／農協の物品サービス等の供与基準の改正／農協信用事業の週休二日制導入 | 7 |
| 天災融資法の適用政令の施行／協同住宅ローン(株)の決算状況／農協主要残高の状況(56年度末)／56年度信連の決算状況 | 8 |
| 金融自由化の進展と系統信用事業の対応／3 組合が農協貯金1,000 億円達成／農協信用事業貸出等適正化事業通達の改正／信連の第2 四半期貸付枠 | 9 |
| 農協の運営等に関する提言／農協法一部改正の成立 | 10 |
| 天災融資法等の改正／肉畜経営改善対策／農協の個人貯蓄実績／農水産業貯金保険機構の理事長等の改選 | 11 |
| 財形年金貯蓄の金融機関の金利／信用事業に係る農協経営刷新強化方策／天災融資法の指定 | 12 |

〔経済情報〕

| | |
|-------------------------------------------|----|
| 昨年農作物冷温被害2,600億円余／活発化する肥料・塩ビ等の業界再編 | 1 |
| 56年度の政府経済見通しは4%程度／56年の自動車生産は7年ぶりに減少見込み | 2 |
| 預貯金利率の引下げの実施／農協貯金30兆円の達成／共済連の財産運用省令の改正 | 3 |
| 57年度経済見通し／57年度経済と農協経済事業 | 4 |
| 56年(暦年)の農家経済／大幅に減少した農機需要 | 5 |
| 家計調査にみる食料消費の動向／農産物輸入と為替レートの動向 | 6 |
| 独禁法と農協経済事業／停滞する県連の経済事業 | 7 |
| 縮小均衡へ移行する肥料業界／最近の日本経済の動向 | 8 |
| 最近の大型小売店の動向／西暦2000年の日本 | 9 |
| 農家の耐久消費財の需要動向／56年度の農協経済事業実績 | 10 |
| 年率5.1%の成長が続いても—57年度成長率は3.8%の不思議?／57年度経済白書 | |

| | |
|----------------------------|----|
| から | 11 |
| 流動的な飼料価格をめぐる情勢／需要旺盛なミニ耕うん機 | 12 |

〔事例学習シリーズ・明日を拓く農協外務活動〕

| | | |
|----------------------|-------------|---|
| 福岡県・粕屋南部農協の実際 | 永江 繁敏 | 1 |
| <コメント>粕屋南部農協の外務体制の特徴 | 福岡県信連金融推進部 | 1 |
| 神奈川県・横浜南農協の実際 | 渡辺 肇 | 3 |
| <コメント>横浜南農協の渉外活動の特徴 | 神奈川県信連金融推進部 | 3 |

〔過剰への挑戦〕

| | | |
|-----------------------------|-------|------|
| (牛乳)・乳製品の需要動向と乳業メーカー(下) | 斉藤 邦樹 | 1 |
| (米)・消費者側から見た米とその周辺(上),(下) | 小林 嬌一 | 2, 3 |
| (農産物輸入)・わが国の農産物輸入の現状(上),(下) | 佐々木敏夫 | 5, 7 |

〔管理職のための人間学〕

藤森悠紀男

| | |
|----------------|----|
| リーダーシップ新春講話 | 1 |
| 大岡越前守 名義き<職場版> | 2 |
| 何事も最初が肝心 | 3 |
| 職場に咲く恋の花 | 4 |
| 落ちこぼれ職員への対応 | 5 |
| 正しい渉外活動の実践 | 6 |
| 勤務に関する部下との接し方 | 7 |
| 上になる程つらい宮仕え | 8 |
| 根強い部門間葛藤の悩み | 9 |
| 人の活用と勝利の論理 | 10 |

〔現代消費者運動の道標—いま、賢い消費者とは〕

小林 嬌一

| | |
|----------------|----|
| 消費者大会聞きある記 | 1 |
| 運動の行方を左右する「言葉」 | 2 |
| 行政改革をどう監視していくか | 3 |
| 大型店規制の功罪 | 4 |
| 注目される食品安全基本法案 | 5 |
| 「消費者の日」を考える | 6 |
| 営利本位の「冠婚葬祭互助会」 | 7 |
| 消費者か生活者か | 8 |
| スーパーはただの商人か | 9 |
| ブランド信仰の裏面 | 10 |
| S F商法まだはびこる | 11 |
| 身の回りの危険 | 12 |

| | |
|---------------------------|---|
| 補助事業が招いた借金禍—ある転換農家の現実 | 1 |
| 畜産農家と“農協管理”—ある繁殖牛農家の事例 | 2 |
| 明日の畜産を託す—ある養豚青年について | 3 |
| 新しい集団経営の試み—ある肥育牛経営の指導者の場合 | 4 |
| 増頭志向が生む借金の膨張—ある肥育牛経営の場合 | 5 |
| 連載を終えるに当たって | 6 |

〔現場からの農協論〕

平田 四郎

| | |
|------------------------|----|
| 農業の将来を悲観する農協の罪と罰 | 6 |
| 農協にとって農業振興は主か従か | 7 |
| 経済事業のぜい弱性の要因は何か | 8 |
| 信用・共済依存型経営の限界 | 9 |
| 事業経営の肥大化と役職員の官僚化・民主的運営 | 10 |
| 現代の農協の矛盾構造を脱却する道は— | 11 |

〔リレー放談〕

| | | |
|------------------|-------|----|
| 農協は死中に活を求めよ | 山口 一門 | 7 |
| “規模拡大型”か“縮み志向型”か | 熊谷 久 | 8 |
| 「人」こそが組織の命 | 駒口 盛 | 9 |
| 山村農業を興す | 奥 登 | 10 |
| 農業は“国の礎”である | 前田 稔 | 11 |
| 生産活動あつての農協運動 | 与那嶺盛男 | 12 |

〔農協計算実務の基礎〕

山田 忠

| | |
|-----------------------|----|
| 減価償却・「定率法」における償却率の求め方 | 11 |
| 利息の計算方法 | 12 |

〔生態ルポ・変わりゆく農産物流通と「市場」〕

伊集院耕大

| | |
|------------------------|----|
| 地場流通市場へ転換めざす 古河青果（茨城県） | 11 |
| リンゴ産地市場の苦悩 弘前中央青果（青森県） | 12 |

〔新ビジネス学入門—職場活性化の方法〕

鎌田 勝

| | |
|--------------|---|
| アイデア会議のすすめ方 | 1 |
| 人間関係をよくする会議 | 2 |
| 日常的な職場ミーティング | 3 |

| | |
|-----------------------|----|
| 経営と情報 | 4 |
| 情報の本質と機能 | 5 |
| 情報とリーダーシップ | 6 |
| 情報基調のリーダーシップ | 7 |
| 管理・監督者に求められるリーダーシップ能力 | 8 |
| 先輩職員に求められるリーダーシップ能力 | 9 |
| 部下・後輩としてのリーダーシップ | 10 |
| 第一線職員としてのリーダーシップ | 11 |
| 討議指導者としてのリーダーシップ (I) | 12 |

〔新ビジネス学入門—職場の美学〕

古川 裕子

| | |
|-------------------|----|
| 最初が肝心 | 1 |
| よくまあ！無事で！ | 2 |
| 看板に偽りないか | 3 |
| 隣りはなにををする人ぞ！では— | 4 |
| 職場は“見られている場” | 5 |
| “ネクラ”は“モグラ”ではない | 6 |
| “お金”の呼び込み合戦 | 7 |
| 女子職員能力開発論争の“行き違い” | 8 |
| 歴史は繰り返すか？ | 9 |
| “燈火親しむ秋”に | 10 |
| 就職戦線異状あり | 11 |
| ひと握りの人材が居ても | 12 |

〔本棚から〕

古桑 実

| | |
|-------------------------------------------------|------|
| 「病める食糧超大国アメリカ」/「穀物メジャー/食糧戦略の陰の支配者」 | 1 |
| 先駆的農協運動—その創意工夫の軌跡『木更津市農協15年史』 | 1 |
| 1981年農協関係主要図書・論文・資料解説<上>、<下> | 2, 3 |
| 「モデル農業の崩壊」/「日本の米/産地からの報告」 | 3 |
| 「21世紀は日本型農業で」/「アメリカの有機農業」/「土は訴える」 | 4 |
| 「生き方を変える女たち」/「ここに虹の旗を」/「地域社会づくりと生活活動」 | 5 |
| 「農協の経営分析」/「農産物の需要予測と生産計画」 | 6 |
| 「協同組合間協同論」 | 7 |
| 「日本のアグリビジネス」/「松が枯れてゆく」/「松枯れを防ぐ」 | 8 |
| 「新しい農村82」/「あすをひらく」/「農協経営管理入門」/「農協の経営管理」 | 9 |
| 「農業革命の可能性」(「経済評論」8月号)/「農業・先進国型産業論」/「施設園芸の産地間競争」 | 10 |

| | |
|--------------------------------|----|
| 「昭和ひとけたの時代」/「子供たちの大正時代」 | 11 |
| 「婦人と農協」/「バナナと日本人」/「農協事業革新への実践」 | 12 |

〔わが著書を語る〕

| | | |
|---------------------|------------|----|
| 稲火は消えて | 稲垣 吉彦 | 1 |
| ふたたび緑の大地を | 浦野 文子 | 2 |
| わが町 わが産業 | 清成 忠男・藤野 厚 | 3 |
| 日本の米 | 降幡 賢一 | 4 |
| 原爆に夫を奪われて | 神田三亀男 | 5 |
| 農業自立戦略 | 高橋忠三郎 | 6 |
| 村と農を考える | 佐藤 喜作 | 7 |
| 北富士の女たち | 安藤登志子 | 8 |
| あらゆる業務報告書の書き方と75の実例 | 藤森悠紀男 | 9 |
| 日本のアグリビジネス | 小野寺義幸 | 10 |
| 農協のあり方を考える | 先崎 千尋 | 11 |
| 地炉とかねっこり | 小見 重義 | 12 |

〔実務相談〕

| | |
|-------------------------|----|
| 乳雄子牛育成牧場の一組合員への貸付 | 1 |
| 理事の任期中辞任に伴う補充問題 | 2 |
| 「農協と理事の契約」の解釈と手続き | 3 |
| リコール請求に伴う新理事選挙手続き | 4 |
| 債務保証と損失補償の違いについて | 5 |
| 身元保証人に対する通知義務の範囲 | 6 |
| 代物弁済による担保物件の処分をめぐって | 7 |
| 員外の事業利用分量の算出方法 | 8 |
| 貯蓄奨励および信用雑費の処理について | 9 |
| 生活環境整備資金の貸付けについて | 10 |
| 組合員の損害賠償請求を組合が代わって行なえるか | 11 |
| 組合解散の清算人とその登記 | 12 |

〔労使関係法問答〕

四方陽之助

| | |
|-------------------------------------|---|
| 労働組合活動と施設管理権 | 1 |
| 年次有給休暇の時季変更権/肩たたき(勧奨退職)と解雇権の濫用 | 2 |
| 残業の強制について/仕事の能率と解雇 | 3 |
| 職場団交について | 4 |
| 争議行為に対する制裁と損害賠償/ストライキ中の家族手当カットをめぐって | 5 |
| 産休時の給料支払いについて/団体交渉中の宿日直拒否 | 6 |
| リボン闘争は違法か | 7 |

| | |
|---------------------------------------------------------------------|----|
| 労働組合結成に伴う業務の支障問題 | 8 |
| 業務命令による時間外就労と手当 | 9 |
| 農協のストによる連合会への職員派遣要請/労組活動中の事故と労災適用/6月号 本欄回答「産休時の給料支払いについて」の疑問に答える | 10 |
| 就業規則の変更権について | 11 |
| 合併後の新農協の産休に関する規定変更について | 12 |

〔税務相談〕

松本 繁雄

| | | |
|---------------------------------------|-------|---|
| 相続税の課税対象となる相続財産の範囲 | 高橋 康夫 | 1 |
| 自動車事故で受けた共済金等の課税問題/土地を会社に貸し付けた場合の権利金 | 2 | |
| 残業の強制について/仕事の能率と解雇 | 3 | |
| アパート経営と節税対策 | 4 | |
| 資金的支出と修繕費の区分の取得価額について/繰延資産について | 5 | |
| 新入職員の歓迎会費用の扱い/土地の売買契約締結後に相続があった場合の相続税 | 6 | |
| 既に譲渡済みの農地を相続した場合の相続税 | 7 | |
| 連帯保証人の担保資産処分による譲渡所得税/親の死亡に伴う生命共済金と相続税 | 8 | |
| 減価償却資産の償却限度額の計算/非常勤役員、総代等の日当、旅費等の取扱い | 9 | |
| 不渡手形の貸倒れ損失の処理 | 10 | |
| 定期貯金に対する商品券等の費用の扱い/保証債務履行による農地処分と所得税 | 11 | |
| 配偶者に対する敷地の一部生前贈与/「一年定期貯金」と記入した領収書 | 12 | |

〔一口健康メモ〕

藤森 岳夫

| | |
|-------------|----|
| ノドに異物がつまったら | 1 |
| 肥満とやせ方について | 2 |
| アルコール依存症 | 3 |
| 鉄欠性貧血について | 4 |
| インフルエンザ | 5 |
| 在郷軍人病 | 6 |
| 肝硬変症 | 7 |
| 乳幼児の川崎病 | 8 |
| 老人医療の基盤 | 9 |
| 関節リウマチと痛風 | 10 |
| 老年期の痴呆について | 11 |
| 子供と老人の夜尿・失禁 | 12 |

〔資料〕

| | | |
|------------------------|-------------|---|
| グリーンカード制度に関する政令のあらまし | 1 | |
| 役員教育をすすめるにあたって | 全中教育審議会中間答申 | 1 |
| 米の消費 わずかながら増加—55年栄養調査— | 2 | |

| | |
|--------------------------|--------------|
| 昭和56事業年度上半期 総合農協経営速報調査結果 | 3 |
| 農協経営刷新強化対策について(案) | 全国農協中央会 4, 5 |
| 全国協同活動実践交流会議・経営分科会とりまとめ | 坂井 義一 4 |
| 日本農業の展望と農協の農業振興方策(要旨) | 全国農協中央会 7 |
| 系統農協経営刷新強化方策策定・実践の進め方(案) | 〃 11 |

〔平木 桂氏を偲ぶ〕

| | |
|---------------------------------|----|
| 辻 誠・海住 実・本山 悌吉・米坂龍男・松本登久男・尾中金之助 | 11 |
|---------------------------------|----|

〔経実俳壇〕

| | |
|----------|------|
| 〔選評〕平田拾穂 | 1~12 |
|----------|------|

〔農協職員資格試験問題演習〕

| | |
|--------------|------|
| 農協論・農協法・農業経済 | 1~12 |
|--------------|------|

〔頭のトレーニング〕

| | |
|----------|------|
| 頭のトレーニング | 1~12 |
|----------|------|

〔オイソガ氏のための切抜帳〕

| | |
|--------------|------|
| オイソガ氏のための切抜帳 | 1~12 |
|--------------|------|

〔ざっきちょう〕

| | |
|--------|------|
| ざっきちょう | 1~12 |
|--------|------|

〔臨時増刊号—農協経営効率化をどうすすめるか〕

I 農協活動におけるムリ、ムダ、ムラをどう解消するか

【役員】

経営効率化は系統逆型現象の改善から(三沢賢吾)／農協も自給経営で(佐藤喜作)／農協経営効率化に対する考え方(車塚良治)／系統間機能の整理と改革(森永和一)／事業組織と事業内容の見直しを(滝中博)／中間管理者の手腕力量に期待する(藤井虎雄)／農協経営効率化をどうするか(花木常夫)／農協危機の原因はどこに(阿部博安)／農協活動におけるムリ・ムダ・ムラの解消は、構造対策で(喜多達雄)／経営姿勢転換の好機である(田中統雄)／経営効率化をどうすすめるか(桜井茂)／“無理”も“無駄”も“ムラ”も(岡田孫一郎)／農協のムダは組合員の損害(継松敏夫)／農業協同組合の虚像と実像(奥登)／農協の経営危機を乗り越えるために(前田徳治)

【管理職】

部門別独立採算制の導入による効率化の徹底(小田切利男)／農協経営効率化の視座(津須健一)／経営効率化の原動力をどう考えるか(加古正男)／経営効率化への3つの提言(西本篤生)／役員員一体となって合理性の追求を(吉岡一男)／セールス“事

業推進”は、農協のムリ・ムダの象徴(嶋岡静男)／自由競争時代こそ地域の総合啓発を(阿部与市)／納得ずくの経営刷新(三浦伸之)／組合員情報収集・管理とその活用(及川辰男)／励行しようこの2つ(秋田義信)／ムリ・ムダ・ムラの発見と解消(早木利夫)／農協活動は組合員参加で(清水政紀)／利を争うは、理を争うなり(藤尾隆)／経営効率化取り組みの3つの留意点(山田芳男)／人ほど高いものはない(尾澤慎吾)／生き残れるために(渡辺幸治)／農協共済事業をめぐる能率(堀光三)／小規模生活購買店舗の運営改善を(楠逸男)／農協店舗経営効率化のための作業管理システム(林一男)／農協活動の効率化をねらって(福井平一)／農業復権と農協の対応(吉田北海)／効率化の風土を育てよう(近藤守昌)／元手がかからない経営改善(小島正昭)

【一般職員】

農協運営について思うこと(渋谷清)／経営不振は協同組合教育の軽視(向井達郎)／農協活動におけるムリ・ムダ・ムラとは(新島一生)／総合経営の有利性を発揮するために(他田昌光)／生きた人間による農協運動を!(植田高幸)／“農協だから”と言うとき(落合政顕)／誰のための農協か(高橋治善)／多角的経営の危機(炭山九十九)／農協内部からの目(佐藤富夫)／農協経営効率化は役職員の意識転換から(中村俊博)／農協経営刷新は経営体制の刷新から(米島勉)／確立しよう職員の自己責任体制を(河合定郎)／人を大切に、時間を大切に(笈田淳一)／農協は生き残れるか(菅直樹)／ムリ・ムダは経営効率化を阻む“悪の御三家”(藤井一裕)／現状把握と客観的思考のすすめ(上尾俊市)

【組合員】

組合員の魅力ある農協づくりへの方策(高橋忠三郎)／「大きい事は良い事」か(永田勝治)
 「前略、農協組合長、田中善幸殿」……………松本 章市
 ≪座談会≫農協経営効率化にどう取り組むか……………遠藤 忠男・高橋 裕吉
 ………………武田 六郎・中川 晋
 農協経営効率化提案のめざす領域と方向—多様な意見の分類と総括—……………新井 義雄
 農協経営の効率化……………甲斐 武至



農業協同組合 経営実務

第38巻——総目次

【農協時評】

柴田 周蔵

(月号)

| | |
|-----------------------------------------------|----|
| 自主流通米300万tの意義／農協のクレジットカード／米国輸入自由化迫る構え | 1 |
| 輸入自由化は防げるか／58年度予約限度数量775万t／小麦売渡価格を値上げ | 2 |
| 第一次産業のGNP比3.4％／一人当たりコメ消費77.8kg／効率の高い農政を | 3 |
| 米の自主検査移行へ／繁栄のための自由化を／「協同カード」の効用は | 4 |
| 疑問多い地域農業集団／農業所得税130億円／第二臨調答申への対応 | 5 |
| 一村一品運動の展開／減反でアメリカ穀物暴騰か／食べものに口をだすな | 6 |
| 食糧安保と麦の未来／米銘柄表示廃止に反論／全共連の申告所得108億円 | 7 |
| 米価運動の限界とその転換／農産物自由化を要求／全農青果市場は29位 | 8 |
| 道険し自立経営農家の将来／農業所得19.4％に落ち込む／60kg当たり18,266円の波紋 | 9 |
| 農協経営の活性化が急務／他用途米の疑問と課題／日米農産物摩擦「秋の陣」 | 10 |
| 冷やかな感触と厳しい対応／農家は中流の中か／農産物の段階的自由化提言 | 11 |
| 行革と農政の絡み合い／養蚕に未来はあるか／生活改良普及員の役割は何か | 12 |

【農協中央界限】

岡本 末三

| | |
|-----------------------------|----|
| 「協同カード」登場の波紋／内憂外患の農林年金 | 1 |
| 実践段階に入った“農協行革”／シンクタンク構想のゆくえ | 2 |
| 准組合員対応の問題点／電算システム化の課題 | 3 |
| 選択を迫られる自由化対応／地域金融機関めざす中期方針 | 4 |
| 地についてきた“考える会”／新しい段階迎えた協組間提携 | 5 |
| 選挙の年の米価のゆくえ | 6 |
| “自主合併”に本腰／全農の“整促”計画 | 7 |
| ガット提訴への対抗策／年金制度改革への姿勢 | 8 |
| 臨調の土俵での米価決定劇／全国連の経営刷新への対応 | 9 |
| 第三期対策の焦点“他用途米”／決戦を迎えた自由化問題 | 10 |
| “宮本発言”の波紋／対外広報の理論武装 | 11 |

エスカレートする“大手町戦争”／発揮できるか農協共済の優位性……………12

【風 声】

| | |
|------------------|---------------|
| 経営刷新の方向 | 伊東 勇夫…………… 1 |
| 求められる協同組合民主主義の確立 | 佐藤 正…………… 2 |
| 組合員とともに | 藤野 厚…………… 3 |
| 経営刷新と労働問題 | 国井 守正…………… 4 |
| 農協のコンピュータ利用に想う | 藤城 吉晴…………… 5 |
| 機関保証の機能強化と組合金融 | 中井 五郎…………… 6 |
| 階層分化の進行への積極的対応を | 中村 広次…………… 7 |
| 年金制度は永久不滅 | 榊 春夫…………… 8 |
| 日米農産物交渉に想う | 今村 宣夫…………… 9 |
| 農協信用事業と教育・研修 | 大家 健一…………… 10 |
| 脱サラ志農青年の増加に思う | 築地文太郎…………… 11 |
| 人間の顔をした協同組合活動 | 荷見 武敬…………… 12 |

【経済・社会・農業一般】

| | |
|------------------------------|-------------------|
| 昭和58年経済展望と組合金融 | 炭本 昌哉・田村 猛…………… 1 |
| 集落を基礎にした地域営農集団化の条件 | 石見 尚…………… 2 |
| 農用地利用増進事業の現状と今後の課題 | 木戸岡敬二…………… 2 |
| 補助金削減と今後の農政—臨調答申をどう受けとめるか | 荒井 実…………… 3 |
| 最近の畜産・酪農をとりまく情勢 | 編集部…………… 4 |
| 和歌山県農業の振興戦略と農協の対策 | 田口 晃…………… 4 |
| 《コメント》「和歌山県農業の振興戦略」をこうみる | 南 清彦…………… 4 |
| 農業からみたアメリカ社会の様相 | 坪井 伸広…………… 5 |
| 愛媛農業の展望と農協の農業振興方策 | 梶原 雍之…………… 5 |
| 《コメント》「愛媛農業の展望と振興方策」をこうみる | 堀田 忠夫…………… 5 |
| 新農構前期対策の評価と今後 | 和田 照男…………… 6 |
| 新農構後期対策の特色と概要 | 森田 泰作…………… 6 |
| 構造政策の方向と地域農業集団育成事業 | 鈴木 健夫…………… 6 |
| 現代的な地域の農業改革の「運動」を生かせ | 石川 英夫…………… 6 |
| 個別経営確立の視点で構改事業の根本問題の克服を | 佐藤 正…………… 7 |
| 地域の実態に即した計画的、総合的条件整備を | 橋本 五郎…………… 7 |
| 地域ぐるみの農業の生産性向上を強調 | 牛島 正美…………… 7 |
| 食管法改正後1年 変わる米流通の実態 | 荒田 盈一…………… 7 |
| 「米が足りない」「足りる」の論議の真実 | 編集部…………… 7 |
| 世界の食糧事情と日本農業 | 中村 靖彦…………… 7 |
| 食糧消費・食生活の動向と農畜産物の需給(上)(中)(下) | 信太 英治…………… 7~9 |
| 島根県「足もとから創る地域農業と農村社会の建設方策」 | 佐々木 健…………… 7 |

| | | |
|-----------------------------|------------|----|
| 《コメント》「足もとから創る——」をこうみる…………… | 永田恵十郎…………… | 7 |
| アジア人をむしばむ農産物の輸出…………… | 小林 嬌一…………… | 8 |
| 出口見せぬ東北の農家経済…………… | 熊谷 公平…………… | 9 |
| ＜ルポ＞農村からサラ金禍害の叫びが聞こえる…………… | 大野 和興…………… | 11 |
| 水田利用再編第三期対策と農協の苦悩…………… | 編 集 部…………… | 11 |
| 水田利用再編6年と第三期対策の課題…………… | 今城 裕子…………… | 12 |
| 淀江町にみる水田転作への対応と課題…………… | 増渕 隆一…………… | 12 |
| 山形河北町農協・集団転作への取組み…………… | 大隅 俊助…………… | 12 |
| 他用途利用米生産の意義と実現条件…………… | 石倉 皓哉…………… | 12 |

【農協論・経営論】

| | | |
|-----------------------------------------------------|------------------|----|
| 《座談会》運動の成果と残された課題をめぐって…………… | 野中・深谷・山本・岡本…………… | 1 |
| ＜報告＞氏家町農協・東知多農協…………… | 野中 孝・深谷 泰造…………… | 1 |
| ＜コメント＞…………… | 山本 修…………… | 1 |
| 知多地区8農協の協同活動強化運動の展開…………… | 近藤 英男…………… | 1 |
| 長野県「3運動」とくに全利用運動の成果と課題…………… | 飯森 紀元…………… | 1 |
| 農協全利用と農協職員の実態—調査結果から—…………… | 岡部 勇作…………… | 1 |
| 事例報告・篠山町農協・集落生産組合の活動…………… | 尾崎 市朗…………… | 2 |
| 事例報告・伊南農協・農地の地域内再編利用の実際…………… | 三浦 壽雄…………… | 2 |
| 農協における共同購入運動の課題は何か…………… | 三上 一實…………… | 3 |
| 「共同購入型」生協の現状と今後の運動課題…………… | 君塚 宏…………… | 3 |
| 事業の伸び悩みに厳しさ増す農協経営—57年度上半期・総合農協 経営速報調査から—…………… | 編 集 部…………… | 3 |
| 活力あふれる町づくりを演出・主演した農協…………… | 片岡 雄幸…………… | 3 |
| 農協経営刷新強化方策の取組み状況と系統中央会の対応…………… | 福岡 莞爾…………… | 5 |
| 「経営刷新方策」でハズミつく経営合理化の中で農協の職場は …＜全国労農研究会レポート＞…………… | 三田とおる…………… | 5 |
| 昭和56年度農協経営分析の結果と特徴…………… | 編 集 部…………… | 5 |
| 《座談会》新農構後期対策と農協の地域農業振興…………… | 野明・松本・和田…………… | 6 |
| 農協における諸組織の事務局担当職員心得…………… | 秋田 義信…………… | 6 |
| 総合農協の組織・事業・経営の動向—56事業年度総合農協統計表 から—…………… | 篠原 正勝…………… | 8 |
| 明るさみえる日本経済と農協金融の環境…………… | 炭本 昌哉…………… | 9 |
| “不況構造業種”からの離陸…………… | 辻 庸平…………… | 9 |
| 大分県における「農協活動刷新運動」の展開…………… | 佐藤 清一…………… | 9 |
| 《座談会》組合員が語る「もう農協に期待するしかない」…………… | 薄井・佐藤・山下…………… | 10 |
| 農協の組合員教育についての提案…………… | 乗本 吉郎…………… | 10 |
| “稲作生産費2割低減”運動と農協の役割…………… | 編 集 部…………… | 10 |
| クレジット産業の実情とその戦略…………… | 高橋 五郎…………… | 11 |

| | | |
|-----------------------|------------|----|
| 農協の経営改善と系統組織の諸問題…………… | 藤井 虎雄…………… | 11 |
| 3年連続冷災害と農協の対応…………… | 上口 敏二…………… | 12 |

【経営管理】

| | | |
|-------------------------------------------|------------|------|
| 農協におけるパートタイマーの法律実務(上),(下)…………… | 西田 正雄…………… | 1, 2 |
| 農協における電算機利用の効果と今後の課題…………… | 近藤 憲一…………… | 2 |
| 他事業兼営で悩む農協信用事業の週休二日制…………… | 編 集 部…………… | 4 |
| 系統金融における決済業務の現状と課題…………… | 天田 宏…………… | 7 |
| 農協におけるコンピュータ利用の現状と課題…………… | 梅木 寧輔…………… | 7 |
| 銀行の店頭は、いま!…………… | 古川 裕子…………… | 7 |
| 動き出した21世紀の情報通信システム・INS…………… | 編 集 部…………… | 7 |
| “春遠からじ”きびしき続く総合農協経営…………… | 久保 信春…………… | 9 |
| 併存型職能給賃金体系の作り方と実際…………… | 山崎 進…………… | 9 |
| 顕著な連合会間の経営格差…………… | 近藤 博彦…………… | 10 |
| 退職金制度見直しのポイント…………… | 八重島一政…………… | 11 |
| 郵政省「三連休CD等稼働」宣言の波紋、「週休二日制」早くも 暗雲が…………… | 編 集 部…………… | 12 |

【事業・業務・実務】

| | | |
|------------------------------------------------|-----------------|------|
| 系統クレジットカード業務の概要と推進課題…………… | 松尾 陽作…………… | 3 |
| 今後の新しい店舗展開の条件—福井市農協の調査から— 1 商業構造と消費者行動…………… | 伊予 軍記…………… | 3 |
| 2 福井市農協の店舗展開と組織購買…………… | 伊予 軍記…………… | 4 |
| 3 組合員の生活購買事業への参加と評価…………… | 伊予 軍記・稗田 峻…………… | 7 |
| 最近の保険市場の動向と協同組合保険…………… | 坂井幸二郎…………… | 4 |
| 未・低保障組合員への共済推進活動の課題…………… | 塚谷 治次…………… | 4 |
| 「既加入・高保障」時代 共済担当者の苦悩…………… | 編 集 部…………… | 4 |
| 農林年金を堅固な財政基盤の上に…………… | 渋谷 伊一…………… | 4 |
| 農畜産物加工・流通にどう取り組むか…………… | 林 一雄…………… | 5 |
| 農業振興と加工・流通事業は車の両輪…………… | 小倉 栄三…………… | 5 |
| 厳しい金融環境を克服する組合金融の課題…………… | 相谷 和紀…………… | 5 |
| 改正された共済規程例の解説(上),(下)…………… | 藤本 錦司…………… | 6, 7 |
| 「終身共済」の仕組みとその概要…………… | 石川 正昭…………… | 6 |
| ミニ市場、ミニスーパーの戦略…………… | 水口 健次…………… | 8 |
| 甕(よみがえ)る農協小型生活店舗…………… | 近藤 博彦…………… | 8 |
| こんなにも違う支所小型店の改善「前と後」…………… | 編 集 部…………… | 8 |
| 品目別経営分析調査にみる農協経済事業の諸問題…………… | 中村 祐三…………… | 8 |
| 新登場「農協購買ローン」の概要…………… | 向井地純一…………… | 8 |
| 8・13信用事業の土休制 順調なスタート!!…………… | 編 集 部…………… | 10 |

| |
|-----------------------------------------------|
| 「営農ローン」「農協カードローン」の概要……………全国信連協会・農林中央金庫……………10 |
| 《対談》農村を狙うサラ金の現状と農協の消費者金融……………上田・三輪……………11 |
| 対談を終えて……………三輪 昌男……………11 |
| 農協の融資推進活動の手順と実際(上),(中)……………荻原 英雄……………11, 12 |

【税 務】

| |
|-------------------------------------------|
| 所得税申告に際しての留意点……………松本 繁雄…………… 1 |
| 農協法人税申告上の留意点…………… "…………… 2 |
| 相続・贈与税の節税についての考え方…………… "…………… 3 |
| 昭和58年度農協関係税法改正点の解説(上),(下)…………… "……………8, 9 |

【経実ニュース問答】

| |
|--------------------|
| 予算の補正と経済動向…………… 1 |
| 中曾根政権の課題…………… 2 |
| 緊縮型58年度予算…………… 3 |
| 原油値下げの背景と行方…………… 4 |
| 安定するか外国為替相場…………… 5 |
| 物価と景気…………… 6 |
| 国有林野見直し論議…………… 7 |
| 日本の産業政策の今後…………… 8 |
| 米国の高金利は続くか…………… 9 |
| 経済社会の展望と指針……………10 |
| マイナス・シーリング……………11 |
| 波乱含みの政局……………12 |

【金融界の動き】

| |
|------------------------------|
| 浮上する三年定期預金構想…………… 1 |
| ようやくきた金融政策の出番…………… 2 |
| 世界的金利低下と同時不況/FRBの金融政策…………… 3 |
| 再然しそうな公定歩合の引下げ論議…………… 4 |
| 米国マネーサプライの混乱と金利…………… 5 |
| 貯蓄不振下での高金利指向…………… 6 |
| 金融政策における国際的配慮…………… 7 |
| 加工組立型業種中心に景気底入れ…………… 8 |
| 大幅増益の金融機関の決算…………… 9 |
| 検討の進むエレクトロニック・バンキング……………10 |
| 設備資金を中心に伸び悩む企業向け貸出……………11 |
| 厳しい環境の中での貯蓄……………12 |

【系統金融情報】

| |
|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| 改正農協法の施行/改正農協法の施行通達/農協, 信連等の運用範囲の拡大…………… 1 |
| 協同クレジットカード会社の設立/農協模範定款例の一部改正…………… 2 |
| 58年度農業金融関係予算/農協貯金等の動向…………… 3 |
| 譲渡性預貯金の発行限度額の引上げ/農林中金に対し公共債窓販で認可書を交付 /組合金融中期推進方策を策定…………… 4 |
| 全国信連協会の総会開催/信用事業週休二日制の実施/最近の個人貯蓄の動向…………… 5 |
| 全銀内為制度の加盟/農協の貯金・貸出金残高/共済連の金融機関貸付報告の廃 止/信連標準勘定科目の改正…………… 6 |
| 農業近代化資金融通措置要綱等の改正/貯金保険機構運営委員会の開催/農協共 済事業の優秀組合を表彰/親子二世住宅ローン構想/信連の58年度第1四半 期貸出枠…………… 7 |
| 日本海中部地震被害者に対する災害資金融通等について/協同住宅ローン(株) の決算状況/農協主要残高の状況(58年3月末)…………… 8 |
| 57年度末共済連の資産運用状況/農協信用事業週休二日制の実施通達施行/57年 度信連の決算状況…………… 9 |
| 営農ローン等貸付けに係る基金協会保証業務取扱通達施行/昭和58年の日本海 中部地震について天災融資法発動……………10 |
| 乳業施設の新増設に係る通達施行/共済規程例の一部改正通達施行/最近時の農 協貯金/貸出金の動き……………11 |
| 信連・共済連の特定金銭信託運用通達施行/信用事業週休二日制あれこれ/信連 の貸出枠……………12 |

【経済情報】

| |
|--------------------------------------------------------------|
| 57・58年度経済と農業の展望…………… 1 |
| 最近の農家の消費動向/農協経済事業の57年度見通し…………… 2 |
| 主要調査機関の58年度経済見通し/収益低下に悩むガソリンスタンド業界…………… 3 |
| 急成長続けるO A市場/57年の国内乗用車販売やや回復…………… 4 |
| 農協経済事業の経営問題について/57年(暦年)の農家経済…………… 5 |
| 57年度の経済成長, 政府見通しをほぼ達成/農協購買事業の手数料率…………… 6 |
| 個人消費とスーパーの経営/農協のコンピュータ利用・小型化進む…………… 7 |
| 石油需要, 62年度まで横ばい/改定された58年度経済見通し/低い伸びにとどま った経済連の事業実績…………… 8 |
| 10%台に達したVTRの普及率/57年度の農協経済事業実績…………… 9 |
| 景気底離れは本物か/成長著しい健康食品……………10 |
| 58年度経済白書より/全農がLPガス直輸入を……………11 |
| 製造業のME化進む/飲用牛乳の流通に行政介入……………12 |

【リレー放談】

| | | |
|-----------------|-------|----|
| 系統農協はこれでいいのか | 俣野 操 | 1 |
| 悩める農協マン | 岡田 重信 | 2 |
| 「地域農業振興」を考える | 神田 庄司 | 3 |
| 再建整備時代の苦しさに学ぶ | 武田 六郎 | 4 |
| 魚鱗落ちたるが如し | 小室 貢 | 5 |
| 減反は50万haに固定を | 中谷藤太郎 | 6 |
| 転換期の農協運動に想う | 松嶋豊太郎 | 7 |
| 組合員教育と職員教育 | 一村 成彦 | 8 |
| ヨコ型社会へ 職場でも先取りを | 気賀沢隆三 | 9 |
| 都市近郊農業・農協の道 | 菊地 基泰 | 10 |
| 中期計画の成果と反省の上に | 大河内 實 | 11 |
| 農協規模間格差を是正すべし | 由良 正 | 12 |

【農協計算実務の基礎】

山田 忠

| | |
|------------------------------|------|
| 普通貯金—基数表—の利息計算 | 1 |
| 普通貯金—残高積数法—の利息計算 | 2 |
| 定期貯金の利息計算(続) | 3, 4 |
| 定期積金の利回り計算 | 5 |
| 新型期日指定定期貯金 | 6 |
| 積立定期貯金 | 7 |
| 積立貯金(1)単利計算 | 8 |
| 積立貯金(2)複利計算 | 9 |
| 貸付金の利息計算 | 10 |
| 貸付金の利息計算(2)元金分割返済①元金均等償還 | 11 |
| 貸付金の利息計算(3)元金分割返済②元金均等償還(単利) | 12 |

【変わりゆく農産物流通と「市場」】

伊集院耕大

| | |
|-----------------------------|---|
| スーパー進出で変わる大市場—名古屋市中央卸売市場 | 1 |
| 転機を迎えた? 「問屋」市場—大阪中央卸売市場 | 2 |
| ファーマーズマーケット健在なり—鎌倉市農協連野菜即売所 | 3 |
| 全国市場のプライスリーダー—東京・神田青果市場 | 4 |

【「文化事業」全盛時代 農協はいま!】

西沢江美子

| | |
|------------------------|---|
| お客さま「文化」売ります! | 4 |
| 図書館—文化活動の拠点—大阪英田農協・図書館 | 5 |
| 「TV・カラオケ文化」への挑戦 | 6 |
| 「食文化」を問い直す | 7 |

| | |
|-----------------|----|
| 子どもの心をつかまえて | 8 |
| 「読書」を商品化する資本の陰で | 9 |
| 「広場」がはぐくむ文化 | 10 |
| 生命を守る運動のすすめ | 11 |
| 生き方を変革する共同購入運動 | 12 |

【農協における土地利用計画の考え方と策定方法】

木村 伸男

| | |
|------------------|----|
| 1 計画づくりの前に | 9 |
| 2 土地利用計画の意義と策定方法 | 10 |
| 3 基本計画、課題別計画の内容 | 11 |
| 4 土地利用計画の評価と課題 | 12 |

【新ビジネス学入門—現代情報管理論】

小林 末男

| | |
|-------------------------------|-----|
| 討議指導者としてのリーダーシップ(Ⅱ), (Ⅲ), (Ⅳ) | 1~3 |
| 条件適合的情報管理論の確立を | 4 |

【新ビジネス学入門—職場の美学】

古川 裕子

| | |
|--------------------------|----|
| “適切な努力”の時代 | 1 |
| “お願い”型セールス活動の昔と今と | 2 |
| 二人の“さわやか”さん | 3 |
| “浦島太郎”にならないで! | 4 |
| 心の通う職場と仕事 | 5 |
| “多様化時代”のセールス活動 | 6 |
| 難しくても、理解できなくても | 7 |
| 意欲的でも落ちこぼれかねない | 8 |
| 東京と違って、まだ | 9 |
| “無関心”でいるクセ | 10 |
| “マネーウォーズ”への参戦! 備えは十分ですか? | 11 |
| “職場のガン”は誰? | 12 |

【新ビジネス学入門—男のおもしろ生活学】

小林 嬌一

| | |
|-------------|----|
| 「自己啓発」への啓発 | 5 |
| 人酒を飲む・酒人を飲む | 6 |
| 通勤時間の楽しみ | 7 |
| それでも足りない情報 | 8 |
| 書齋を活かす法 | 9 |
| たばこする人しない人 | 10 |
| 今どきの電話マナー | 11 |
| 睡眠を軽くみるな | 12 |

【本棚から】

古桑 実

1982年農協関係図書・資料の解説<上>、<下>.....1, 2
 「畜産物貿易読本」／「アメリカの牛肉生産」／「経済摩擦と日本農業」・ほか..... 3
 「協同組合運動への証言・上～下」／「評伝賀川豊彦」／「炎は消えず」・ほか..... 4
 「協同組合社会」建設と農協／「協同組合運動の新しい波」..... 5
 「農協の准組合員問題」..... 6
 「集団的農用地利用／新しい土地利用秩序をめざして」／「土地と農村」・ほか..... 7
 「農業協同組合論／昭和後期農業問題論集」..... 8
 「村が栄える条件／岩手県志和の変貌」／「沢内村奮戦記」・ほか..... 9
 「下水道／水再生の哲学」／「都市と農村の間／都市近郊農業史論」.....10
 「日米オレンジ交渉」／「日米レモン戦争」／「食糧／何が起きているか」.....11
 「森林組合50選／最新現地情報」／「低コスト米麦体系生産技術モデル」・ほか.....12

【わが著書を語る】

農協の管理職.....鈴木佐一郎..... 1
 昭和の静かな百姓一揆.....鈴木 文男..... 2
 農業金融と協同組合.....永田 正造..... 3
 農村金融統計の見方・使い方.....中島 明郁..... 4
 あぶない農業をなくそう.....植村 振作..... 5
 農業経営発展と土地利用.....木村 伸男..... 6
 農婦たちの戦後史.....和田 勇治..... 7
 いまこめが危ない.....石原 健二..... 8
 日本農業の選択.....安達 生恒..... 9
 むらの図書館.....中野 哲二.....10
 アメリカは田舎の留学記.....篠原 孝.....11
 体験的農業論.....梶原 雍之.....12

【実務相談】

農協の正組合員資格緩和の限界..... 1
 総合農協のゾーニング規制の根拠..... 2
 貸付け等限度額算定と国の利子補給の取扱い..... 3
 組合員と生計を一にする親族について..... 4
 農協の経費賦課の限界..... 5
 農協の非農業製造業の経営をめぐる..... 6
 農協の市民農園開設について..... 7
 正組合員資格を喪失した理事の取扱い..... 8
 農協合併による権利義務の承継について..... 9
 理事の利益相反行為に対する無効の主張の是非／農協法と整合性のない定款について.....10

行政区画の変更に伴う農業協同組合の地区の変更について／総代による総代会招
 集権の是非.....11
 組合長の任期と次期組合長の選出／新理事が定数不足の場合の旧理事の職務執行義務.....12

【労使関係法問答】

労働協約の組合員条項について..... 1
 休日勤務と振替制度..... 2
 ユニオンショップ協定の効力／女子職員の日直と振替休日／組合員でない者につ
 いての団体交渉..... 3
 退職金の減額は可能か／出産後の退職について..... 4
 退職願の取下げをめぐる／休憩時間中の外出／管理職が加入している組合との交渉..... 5
 宿日直の手当と時間外勤務手当の支給／就労請求権と休業補償..... 6
 振替休日制度と三六協定／退職の適用をめぐる／就業時間外の教育訓練..... 7
 夏期手当の支給時期について／金銭の不正着服と退職金返還..... 8
 退職直前の年次有給休暇の請求／違法な座り込みと違法でない座り込み..... 9
 賃金カットの撤回要求について／年次有給休暇と賞与の査定／超過勤務手当につ
 いて／代休の与え方について／予告義務違反の抜打ちスト／三六協定の更新に
 ついて.....10
 朝礼と労働時間の関係について／年次有給休暇について.....11
 休日労働と代休について／勤務時間中の組合活動について.....12

【税務相談】

生命共済金の贈与税課税について／居住用財産の買換え特例について..... 1
 政党主催のパーティー参加費用の取扱い／死亡保険金等の相続税等の課税..... 2
 交換取得農地の宅地一部転用と特例の適用／退職給付引当金の取り崩し..... 3
 退職給付引当金の処理について／雑損控除の方法..... 4
 農地を交換した場合の譲渡所得／定期貯金の未払利息の計上について..... 5
 保証意思の確認書に対する印紙税について／経営移譲年金の受給資格者が農地を
 子に移譲する場合..... 6
 胎児がいる場合の相続税の申告／生活費、教育費の一括送金と贈与税..... 7
 市の舗装道路改修工事の割当て負担金の取扱い／土地等が2年にまたがって収用
 された場合の特別控除..... 8
 住宅取得控除について／他農協の貯金者が現金自動預金払出機を共同利用して預
 け入れた場合の印紙税..... 9
 農協の特別償却制度について／災害による損害の税務上の救済措置.....10
 役員改選期ごとに退職金を支給した場合／代替資産を一部取得した場合の修正申告.....11
 未収共済掛金に対する貸倒引当金の設定／役員が私財を提供して欠損金を補てん
 した場合.....12

ジンマシン..... 1
 風疹および先天性風疹症候群..... 2
 先天性心疾患..... 3
 狭心症と冠不全..... 4
 不整脈..... 5
 がん早期診断法の進歩..... 6
 インターフェロン..... 7
 子宮がん・乳がん..... 8
 覚せい剤禍..... 9
 ビタミンについて(1), (2)..... 10, 11
 いわゆる難病について..... 12

【資料】

系統組織を通ずる事業機能の強化方策および経営効率化方策の
 推進について(抄)..... 全中・経営刷新対策本部..... 3, 4
 昭和58年度 農業観測(抄)..... 農林水産省..... 9
 消費者信用の歴史と仕組み..... 編集部..... 11

【経実俳壇】

〔選評〕平田拾穂..... 1~12

【農協職員資格試験問題演習】

農協論・農協法・農業経済..... 1~12

【頭のトレーニング】

頭のトレーニング..... 1~12

【オイソガ氏のための切抜帳】

オイソガ氏のための切抜帳..... 1~12

【ざっきちょう】

ざっきちょう..... 1~12

『農業協同組合法の一部改正の解説』の刊行によせて..... 濱田幸一郎

I 農協法改正事項の解説

農協法改正の背景と経緯について..... 二木 三郎
 農業協同組合の内国為替取引に係る員外利用制限の撤廃について..... 五十嵐住夫
 信連の有価証券の払込金の受入れ又はその元利金若しくは配当金の
 支払いの取扱いに係る員外利用制限の撤廃について..... 和田 善次
 信連の員外貸付制限の緩和について..... 二木 三郎
 農業協同組合連合会の総代の総会外選挙制の導入について..... 藤本 錦司

II 農協法関係制度の改正事項の解説

地域住民、小規模事業者等に対する員外貸付けについて..... 高橋 博
 農協の手形割引の員外利用について..... 古田 全
 貸付け等の限度額の特例対象団体の拡大について..... 高橋 博
 信連の有価証券運用方法と共済連の財産運用方法の拡大について..... 湊原 明
 余裕金等の預け先範囲の拡大について..... 永杉 伸彦

III 農協法改正への意見と農協への提言

農協法の一部を改正する法律案審査に対する参考人の意見
 農協の運営等に関する提言

IV 農協法・関係政省令・告示・通達等

臨時増刊号—組織活動の活性化をどうすすめるか

I 組織活動をどうはかるか

農協における組織活動とは

■組織活動の活性化

〔組織活動全般〕

今、農協組織に求められているもの(高谷孝雄)／組織活動活性化の手順(井口清人)／農協組織の役割と存在理由(加藤武夫)／今こそ、自衛・抵抗組織としての農協を(佐藤幸夫)／組織活性化には生産力向上が第一(鈴木敏男)／「土づくり」をする人づくり..... (笠原誠司)／「夢」を与える組織活動を(福井芳利)／農協活動の「質」を決めるものは何か(熊谷久)／組織活性化の主役は誰か(斎藤義範)／農協における組織活性化の主役は誰か(高橋利典)／組織の活性化は組合員の結集から(佐々岡雅之)

〔集落組織と作目別部会〕

活性化の拠点としての集落の機能を見直す(平山成人)／集落における農協の役割とは(吉田北海)／組織の活性化は支所機能の充実から(福本次夫)／営農指導に専業農家の活用を(中島国之)／組合員の農協を求めて(竹中登)／地域における組織活動とは(大野良男)／組織活動における農協の役割(山西功)／一組合員の農協活

動への感想 (附田正)

〔各種の組合員組織〕

婦人部活動を中心にして農協の活性化を (田中隆) / 生活活動にみる組織の活性化 (香坂閑子) / 「組織活動」とは一私はどう考える (大木テル) / 足腰の強い組織活動の育成のために (松本俊一) / 農協組織の活性化のために、その三つをあげれば (秋田義信)

〔都市農協における組織づくり〕

都市農協における組織活動の展開 (麻生昭夫) / これからの「組織づくり」をめざして (中尾節) / 農協組織を活性化させる条件は (遠藤忠男) / 広汎な住民の結集を (瀧中博) / 西独モデルに愛知県版『市民小菜園』づくり (笹山忠)

〔系統事業・系統組織〕

横の連絡をとりながら、自発的に (櫻井茂) / 整型型事業運営からの脱皮を (中家徹) / 系統組織再整備 (二段階制) 問題提起から19年 (工藤誠司) / 販売・購買流通システムの見直しを (継松敏夫)

■経営組織の活性化

〔理事・監事の機能強化〕

組合員にとって、すぐれたリーダーとは (肥後靖) / 役員にはこのような人 (及川秀吾) / 理事の機能発揮に期待する (宮内廣文) / 農協監事の役割と責任 (宗本五三郎)

〔本・支所の機能問題〕

農協経営環境の把握その視点 (松崎邦是) / 本所・支所・事業所の機能とあり方 (三浦幸悦)

〔職員教育〕

農協における教育の重要性 (鶴田義行) / 職員の「質」の向上をどうはかるか (高城正勝) / 交流、自己啓発、研修をスプリングボードに (岸本竹子) / 職員は今……苦悩の切開 (落合政顕)

〔女子職員の戦力化〕

農協女子職員の戦力化とその展望 (小池盛人) / 農協女子職員の戦力化と問題点 (橋本達司) / 農協女子職員を意識するとき (宮川芙佐子) / 女子職員に求められているものは (農節子) / 女子職員の戦力化の条件とは (千綿史真子) / 農協における組織活動とパートタイマー (生田行雄)

〔職場における労使関係〕

農協労使の間をみれば (高橋幹夫) / 農協労働者の使命について (寺田克己) / 農協労働者の権利と義務 (桶山悟) / 労使で新しい道をつくらねばなるまい (北澤廣富)

II 組織活動活性化の条件をさぐる

《座談会》小野 幸夫・甲斐 武至・谷野 弘秋・山口 一門

III 組織活性化に関する意見のまとめ……………新井 義雄

農業協同組合経営実務

第39巻 総目次

【農協時評】

柴田 周蔵

(月号)

- 定着するか他用途利用米／農家の新しい家庭像／農業所得依存度20%を割る…………… 1
- 農業保護に限界があるか／食管制度を危うくするもの／農地利用と小作料…………… 2
- 山村新農相の登場／飽食か1人1日2,591 Cal／米の売渡価格60kg 17,673円に…………… 3
- 減り続ける農林予算／活力ある農協役職員に／テクノポリス構想実現か…………… 4
- 日米農産物交渉を教訓に／他用途米の検査と出荷／農地の貸し手、借り手の掘り
起し…………… 5
- 蚕糸生糸の未来を探る／農業所得税160億円／基幹男子専従者94万戸…………… 6
- 貿易不均衡は正迫る／無理強いするな農協合併／豊かな食生活の定着…………… 7
- 食管と三期対策を揺がす輸入米／輸入野菜前年比62%と急増／米国の対日農産物
輸出62億ドル…………… 8
- 小麦、大豆の未来を探る／経営管理の強化が必要／米価要求運動を総括して…………… 9
- 1農協貯金1,500億円突破／葉たばこ全量買い取り／3大穀物いずれも大豊作…………… 10
- 米穀の全量管理方式の改変を／金融新商品続々登場／効率のよい農政の展開…………… 11
- 農地利用に限界はあるか／中核農家は「中流」か／固定資産税を見直そう…………… 12

【農協中央界限】

岡本 末三

- 第三期対策と他用途利用米…………… 1
- 一戸一組合員制に固執する全国連／問われる農協の生き残り戦略…………… 2
- 肥料安定法をめぐる攻防…………… 3
- 農協合併10年の総括／意外性のある職員意識…………… 4
- 新段階に入った協組間提携／考える会の「模索と提言」…………… 5
- もめる“政治決着”の後始末／問われる関連会社のあり方…………… 6
- 国民経済における農業の役割／生活活動の長期路線に期待…………… 7
- エスカレートする米騒動…………… 8

| | |
|---------------------------|----|
| 二転三転の今年の「米」運動の結末 | 9 |
| 系統農協の金融自由化対応 | 10 |
| “百年戦争”への対応策／加工用米騒動にケリ | 11 |
| 対応迫られる共済年金改革／新味乏しい経済事業委報告 | 12 |

【風 声】

| | | |
|--------------------|-------|----|
| 第三期対策にどう取り組むか | 新井 義雄 | 1 |
| 農業の南北問題と農民・農協の対応 | 飯島源次郎 | 2 |
| 「自民敗北」の意味するもの | 大野 和興 | 3 |
| 農協は農業協同組合たるべし | 宮村 光重 | 4 |
| 『日本のお米』と少女の眼 | 丸岡 秀子 | 5 |
| 転換期を迎えた輸入自由化反対運動 | 五味 健吉 | 6 |
| 組合長と職員との協力 | 高橋 五郎 | 7 |
| 若き職員のアイディアとパワーを生かせ | 橋 一輝 | 8 |
| 都市と農業の共存共栄 | 竹中久二雄 | 9 |
| 村の振興と農協役職員 | 北出 俊昭 | 10 |
| 総合性に革新をもたらせ | 亀谷 晃 | 11 |
| 生産組合・ムラづくり・人 | 吉田 博 | 12 |

【経済・社会・農業一般】

| | | |
|--------------------------------------|-------------|----|
| 動き出した“線引き”見直しと農業への影響 | 石原 健二 | 3 |
| 自由化の荒波に立ち向かう金融界 | | |
| 第1回 「提携」花盛りの背景は何か! | 玉置 和宏 | 4 |
| 第2回 金融自由化論の経緯と金融行政 | 〃 | 5 |
| 第3回 各金融業界はどう自由化に対応するか | 〃 | 6 |
| 《対談》農村の文化状況と農協の文化事業 | 安達 生恒・西沢江美子 | 5 |
| 外食産業における食材仕入れの現状と産直 | 平田 透 | 5 |
| どうなる!?“日本型・ミルクボード”構想 | 編集部 | 5 |
| 低成長10年の農業の姿を浮き彫り | 信太 英治 | 6 |
| <インタビュー>異常気象下の日本農業を考える—気象研究家根本順吉氏に聞く | | 7 |
| <インタビュー>オーイ、若ものヨ。農協へ。—社会農学研究所長安達生恒氏 | | 8 |
| 「金融開国」で問われる自由化・国際化への対応 | 玉置 和宏 | 8 |
| 自由化時代の「信金生き残り戦略」を探る | 浅見 淳 | 8 |
| 日米農産物交渉とアメリカ農業 | 土屋 圭造 | 8 |
| 各地にみるく地方の挑戦>その背景と課題 | 五十嵐富英 | 9 |
| 手探りでつかんだ“農の論理” | 柳田 耕一 | 9 |
| 今年の「米」攻防をみる | 編集部 | 10 |

| | | |
|-------------------------|-------|----|
| 市場連動型預金(MMC)各業界案の特徴とゆくえ | 秋野 耕作 | 11 |
| むらづくりまちづくりの新しい波を求めて | 編集部 | 12 |

【農協論・経営論】

| | | |
|---------------------------------------|-------------|------|
| 婦人の組合運営参画への道 開かれた農協とは— | 根岸 久子 | 1 |
| 婦人組織こそ地域協同の輪 拡大の主役・<ルポ>上郡町農協 | 編集部 | 1 |
| 「組合員になろう!」農協青年・婦人部の考え方と現実 | 杉岡 勇 | 1 |
| 昭和59年 経済展望と組合金融 | 炭本昌哉・田村 猛 | 1 |
| 水田利用再編対策と系統農協の対応 | 野村 雄造 | 1 |
| <インタビュー>—全中正木昭常務に聞く・経済社会の質的転換への対応を急げ! | | 2 |
| 《座談会》経営基盤の強化は組織活動の強化から | 井口・及川・副島・藤原 | 2, 3 |
| 農協組織制度のあり方を問い直す<上>、<下> | 飯森 紀元 | 2, 3 |
| 農協の「II兼農家」対応策 | 鈴木 博・栗原 るみ | 3 |
| 「農」に依存しない農家への対応策 | 石本 忠則 | 3 |
| 兼業農家とその再生の戦略 | 木村 伸男 | 3 |
| “兼業農家”のもうひとつの見方 | 宮島 三男 | 3 |
| 最近の兼業農家に関する意識(意向)調査から | 編集部 | 3 |
| 他用途米の「とも補償」愛知県方式の実際 | 笹山 忠 | 4 |
| ✓総合農協の組織・事業の動向—昭和57事業年度総合農協統計— | 篠原 正勝 | 4 |
| ✓経営刷新の重点課題を实践的に論議 | 編集部 | 4 |
| 経営刷新の下で矛盾深める農協の職場 | 編集部 | 4 |
| 総合農協の財務・損益の動向 | 篠原 正勝 | 5 |
| 《対談》金融革命の嵐の中を生き抜く事業体質を!! | 青木 計夫・三輪 昌男 | 6 |
| 組合員の世代交代をどう乗り切るか | 坪井 伸広 | 8 |
| 地域に根ざした農協青年部の実践活動を見る | 高梨 暉巳 | 8 |
| 経営速報調査にみる総合農協経営の現状 | 浜田 達海 | 9 |
| 改正された農林年金制度の概要 | 高橋 博 | 10 |
| 農協のII兼農家対策の基本 | 鈴木 博・栗原 るみ | 10 |
| 改正された共済規程例の解説 | 藤本 錦司 | 11 |
| 問われる米穀政策と農協農政運動—他用途利用米頭末期— | 松原 博 | 11 |
| 見えてきた農協経営の減量化 いぜん大きい県連の経営格差 | 高橋 康夫 | 12 |
| シリーズインタビュー—「信連の金融自由化対応を聞く」を読んで— | 三輪 昌男 | 12 |
| <インタビュー>—「積極的補完」こそ県連機能! | 中道 豊 | 12 |

【経営管理】

| | | |
|-------------------------------|-------|---|
| 信用事業の一時的利ざや回復に支えられた57年度総合農協経営 | 久保 信春 | 2 |
| 農協の要員計画の現状と新たな動き | 多門院和夫 | 4 |

| | | |
|------------------------------------|---------------------------|------|
| ハイテク時代——店舗経営を変えるPOSシステム | 林 一雄 | 5 |
| 農協における内部監査の実態——実施組合は19.1% | 小野 巖 | 5 |
| 調査にみる系統農協職員の意識—問われる労務管理上の課題— | 浦辺 浩通 | 5 |
| ここまでの!? 企業の女子社員の能力開発 | 編集部 | 5 |
| 「農協経営分析」活用の一視点<上>、<下> | 中島 明郁・浜田 達海 | 7, 8 |
| 農協における「O A」を考える | 梅木 寧輔 | 7 |
| 「昭和一ケタ」農協職員をむしばむ“心の病” | 西沢江美子 | 7 |
| 活力ある成長を! 「小集団活動」の現在 | 藤森悠紀男 | 10 |
| 長野県下農協の3Dサークル活動の現状と課題 | 飯森 紀元 | 10 |
| 《座談会》サークル活動で農協の職場が変わった! | 飯森 紀元・牛山 喜文 中林 正文・水上 澄 | 10 |
| サークル活動発表事例「敏速で無駄のない包装」・伊南農協「ハイセンス」 | | 10 |
| 経済事業の収支不均衡要因と経営改善の課題 | 中村 祐三 | 12 |

【事業・業務・実務】

| | | |
|---------------------------------|-------------------|----|
| 「高い価格で低い利益率」購買事業の慢性赤字対策の核心は? | 佐藤 喜作 | 1 |
| <インタビュー>全農・田中隆常務 <聞き手>岡本末三 | | |
| いまこそ系統三段階を通じる事業の効率化を! | | 1 |
| 系統販売事業として他用途米生産の条件整備を | 新井 義雄 | 2 |
| 農協生活店舗、その生き残り戦略 | 多門院和夫 | 2 |
| 融資推進活動の手順と実際<下> | 荻原 英雄 | 2 |
| 金融資産選択行動の変化と個人貯蓄の動向 | 木原 久 | 4 |
| 続々登場「金融新商品」と金融戦国時代の戦略 | 古川 裕子 | 4 |
| 急速な環境変化に対応する組合金融の課題と方策 | 本村 健二 | 4 |
| クレジット産業の動向と「協同カード」の現状 | 河野 良雄 | 4 |
| 農機事業経営刷新の考え方とその手順 | 福間 莞爾 | 6 |
| いま、農機販売店では……<戦国時代の生き残り戦略> | 昆 吉則 | 6 |
| <ルボ>農機事業を黒字に転換した!!—栃木県・大平町農協 | 編集部 | 6 |
| 売るも買うも「軽薄化」の時代 | 小林 嬌一 | 7 |
| 消費構造の変化とスーパー業界の対応 | 中村 祐三 | 7 |
| 農協生活店舗全店黒字化のために | 比嘉 政浩 | 7 |
| 農協店舗の「操」を守ろう! | 伴 岩男 | 7 |
| 《座談会》先駆農協大いに語る! 「加工・流通事業」成功の秘訣は | 桜井・関・武藤・矢幡・五十嵐・小橋 | 9 |
| 農協の加工・流通事業の課題 | 小橋 暢之 | 9 |
| 金融自由化と系統信用事業の当面する課題 | 編集部 | 9 |
| 農協の全銀内為制度加盟が実現 | 編集部 | 10 |

| | | |
|-------------------------------|-------|----|
| 地域営農集団育成・強化の推進課題 | 村田 正芳 | 11 |
| 地域営農集団の形成と農協の役割 | 中島 征夫 | 11 |
| 農用地利用組合の集落ぐるみ活動の実際—奈良県桜井市織田地区 | 宮本 誠 | 11 |
| 集団栽培組合の「稲作プラスα」戦略—宮城県十文字町 | 山本 勝成 | 11 |
| 農協の「一筆調査」の意義と実施上の課題 | 能美 誠 | 11 |
| <ルボ>信用事業機械化で転換図る事業推進の方向 | 編集部 | 11 |
| 信託と農協事業を考える | 宮崎 孝雄 | 12 |
| 金融機関における機械化の動向と系統信用事業の対応 | 上野 辰彦 | 12 |

【税務】

| | | |
|---------------------------|-------|------|
| 所得税申告上の留意点と節税 | 松本 繁雄 | 1 |
| 農協法人税申告上の留意点 | 松本 繁雄 | 2 |
| 相続税・贈与税の節税についての考え方 | 松本 繁雄 | 3 |
| ネットサービスに伴うATM「取引明細票」と印紙税 | 松本 繁雄 | 3 |
| 昭和59年度農協関係税法改正点の解説(上)、(下) | 松本 繁雄 | 8, 9 |

【経実ニュース問答】

| | | |
|------------|--|----|
| 公定歩合引下げ | | 1 |
| 税制改正と増税 | | 2 |
| 59年度国家予算 | | 3 |
| 米国の財政赤字 | | 4 |
| ドルと円・マルク | | 5 |
| 高度産業社会の明日 | | 6 |
| 迫られる金融自由化 | | 7 |
| 資金運用 | | 8 |
| 飽食時代の食糧政策 | | 9 |
| 双子(ふたご)の赤字 | | 10 |
| 地域産業おこし | | 11 |
| 着実な景気回復 | | 12 |

【金融界の動き】

| | | |
|----------------|--|---|
| 問われる金融政策のあり方 | | 1 |
| 米国の景気回復と金利の反転 | | 2 |
| 中小企業の資金需要に回復の芽 | | 3 |
| 最近の金融機関の資金動向 | | 4 |
| MMC創設の動き強まる | | 5 |
| 家計における負債の増加 | | 6 |

| | |
|-------------------|----|
| 正念場を迎える米国金融政策 | 7 |
| 預金回復に影を落とす個人預金 | 8 |
| 景気の拡大となお残る影 | 9 |
| 変転する債券市況 | 10 |
| 強まる企業需資と進む企業金融の緩和 | 11 |
| 米国金利低下と民間資金調達動き | 12 |

【系統金融情報】

| | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------|----|
| サラ金向け融資規制通達の施行/日銀ガイドライン変更と系統機関相互間の貯金等利率の変更 | 1 |
| 「国債利金複利運用口座」の取扱いについて/農協による「生協のコープ生命共済掛金の口座振替」の取扱い | 2 |
| 譲渡性貯金等の取扱いについての一部改正通達施行/共済連の財産運用方法の拡大通達施行/信連の58年度第4 四半期貸出枠 | 3 |
| 農業近代化資金助成法施行令等の一部改正/第31回全国農協金融推進大会開催/農協貯金・貸出金の動向/共済資金の動向 | 4 |
| 員外利用特例指定信連の第二次指定/農業協同組合共済事業指導要綱の一部改正/協同住宅ローンの信連借入要領改定(案) | 5 |
| 信連・共済連の決算関係通達改正/「全国農協貯金ネットサービス」取扱いを開始 | 6 |
| 農業近代化資金助成法施行令の一部改正/勤労者財産形成年金貯蓄に係る金融機関の金利の最高限度の変更/昭和58年度農協共済事業業績組合表彰/全共済自動車研修センター開所/農協・信連の貯金・貸出金残高 | 7 |
| 厚生連の定款変更取扱い通達施行/金融の自由化および円の国際化についての現状と展望 | 8 |
| 貯金保険機構運営委員会の開催/降雪・低温被害農業者等の既貸付金の条件緩和等の要請通達施行/協同住宅ローン(株)の決算状況/協同クレジット(株)の決算状況/信連の第2 四半期貸出枠 | 9 |
| 農協の全銀内為制度加盟で8月13日取引開始/既経過未収利息の計上に関する国税庁の了解事項 | 10 |
| 定額定期生命共済の実施/「預貯金金利の自由化」報告書/農協系統と都銀、地銀、相銀等との給与振込協定締結 | 11 |
| 金融制度調査会へ「金融自由化の進展とその環境整備について」を諮問/生命保険会社の財産利用通達改正/信連の第3 四半期貸出枠 | 12 |

【経済情報】

| | |
|-------------------------|---|
| 58・59年度経済と農業の展望 | 1 |
| 進展する定年延長/58年度農協経済事業の見通し | 2 |

| | |
|------------------------------------------------------------|----|
| 譲渡性貯金等の取扱いについての一部改正通達施行/共済連の財産運用方法の拡大通達施行/信連の58年度第4 四半期貸出枠 | 3 |
| 最近の家計消費動向 | 4 |
| 58年(暦年)の農家経済/農業メーカーの経営動向 | 5 |
| 経営転換せまられる大手スーパー/進む製造業の「製・販一本化」 | 6 |
| 消費構造の変化と今後の展望 | 7 |
| 景気の「回復」と「拡大」/VTRの普及すすむ | 8 |
| 59年度経済成長率上方修正へ/58年度農協経済事業の動向 | 9 |
| 植物特許をめぐる論争/農協間の格差の実態について | 10 |
| 企業の税負担をめぐる/高金利下で盛り上がるアメリカの設備投資 | 11 |
| 加工食品の「生」化するすすむ/今年度成長率5.3%に上方修正(経企庁) | 12 |

【リレー放談】

| | | |
|-----------------|-------|----|
| 全農の総代会に出席して | 梅田 喜郎 | 1 |
| 政経共存の町づくりに想う | 高橋 儀市 | 2 |
| 農政運動における“本音と建前” | 宮本 雅二 | 3 |
| 生き残るため系統も努力を | 林 賢一 | 4 |
| 危惧する「連合会の単協離れ」 | 岩谷 昭志 | 5 |
| 自由化阻止運動を省みて | 大野 成治 | 6 |
| 気心の通う系統組織に! | 藤川松太郎 | 7 |
| “ほんもの”で闘う戦略を!! | 赤松三喜雄 | 8 |
| 米国農業視察で学んだこと | 寺尾 雅 | 9 |
| 食と農の立て直しをめざして | 上田 郁雄 | 10 |
| 岩手の農協との交流さまざま | 島田 得一 | 11 |
| 農協改革の発想点! | 江西 甚昇 | 12 |

【新ビジネス学入門—職場の美学】

古川 裕子

| | |
|---------------------------|----|
| ある演奏会で—ある老齢ピアニストのたゆみなき挑戦— | 1 |
| 問題児だ!と言う前に | 2 |
| “きめ細かさ”と“大まかさ”と | 3 |
| 今、職場には新しい波が | 4 |
| 後輩は先輩の姿を写し出す鏡 | 5 |
| 適切な動機づけと、それに応える努力とがあれば | 6 |
| ドロ縄式セールス活動では通用しない | 7 |
| 働く女性が制服を脱ぐ時 | 8 |
| 「結婚して平凡な幸せを!」と言うけれど | 9 |
| 女性は本を買いませんネ | 10 |

| | |
|----------------|----|
| 19歳の女性リーダーの想い出 | 11 |
| 「男女雇用機会均等法」考 | 12 |

【新ビジネス学入門—男のおもしろ生活学】 小林 嬌一

| | |
|------------|----|
| 年賀状の作法 | 1 |
| ナウな図書館活用法 | 2 |
| 男と女のあいだ | 3 |
| 出世ってなに | 4 |
| 待つ時間 | 5 |
| 人脈は生かすが勝ち | 6 |
| だ埼玉といじめの構造 | 7 |
| 人を見る眼 | 8 |
| 音楽浴のすすめ | 9 |
| きょう日の結婚式 | 10 |
| ノスタルジア見直し | 11 |
| 女性差別語論争 | 12 |

【ニューメディアの時代に—】

| | | |
|---------------------|-------|---|
| 高度情報社会の到来と系統農協の対応 | 小川 悦男 | 1 |
| キャブテンと農業・農村 | 晴山 康夫 | 2 |
| 金融—ファームバンキングに真っしぐら | 桜井 乙彦 | 3 |
| 「我先に」の小売業界 | 高原 浩 | 4 |
| 運輸業界—VANに進出ラッシュ | 山下 啓一 | 5 |
| CATVに重点 新広告媒体を開発 | 桜井 乙彦 | 6 |
| サービス業のニューメディア戦略 | 池田 俊作 | 7 |
| 商社—しのぎを削る“布石”プロジェクト | 坪田 知己 | 8 |

【「文化事業」全盛時代 農協はいまノ】 西沢江美子

| | |
|-----------------|---|
| 高齢者に依拠した活動を育てよう | 1 |
| 文化の担い手 画廊づくり | 2 |
| 変わる冠婚葬祭と農協事業 | 3 |

【農協計算実務の基礎】 山田 忠

| | |
|---------------------------------|------|
| 貸付金の利息計算 4 [元金分割返済③—元金均等償還(複利)] | 1 |
| 購買事業—その1—売価管理 | 2 |
| 購買事業—その2—共同計算 | 3 |
| 販売事業—共同計算(1), (2) | 4, 5 |

| | |
|------------------------|-----|
| 米保管料の計算 | 6 |
| 組合員の持分の計算<1>, <2>, <3> | 7~9 |

【信連の「金融自由化」対応を聞く】

| | | |
|--------------------------|-------|----|
| 「自由化対策」は近代金融機関への脱皮である! | 笹本 健一 | 6 |
| 「正しい認識と対応」あれば金融自由化はコワくない | 米岡 政由 | 7 |
| マンパワーと「信用は一つ」統一運営の追求 | 八幡 正則 | 9 |
| 急増した余資の運用能力と自己責任による事業経営を | 亀井 泰秀 | 10 |

【ドキュメンタリーノベル 畜産農家を救え!!】 納木 洋

| | |
|----------|----|
| 金融課長のため息 | 7 |
| 対決 | 8 |
| 陰謀 | 9 |
| 二人の挑戦 | 10 |
| 情報ミス | 11 |
| 出張 | 12 |

【言いたい 書きたい 考えたい】

| | | |
|-------------------|-------|----|
| 米不足の珍現象 | 伊佐治 茂 | 5 |
| やめたいものだ!! 農業虐待の表現 | 阿部 絹雄 | 6 |
| 所得税の申告に接して記帳の必要性 | 高橋 盛夫 | 7 |
| 人・職場・心 | 岡田孫一郎 | 9 |
| 職場の無気力症候群と管理職 | 匿名 | 10 |
| 上司の勇氣, 小さな一歩 | 加藤 秀明 | 11 |
| 急がれる機械の共同化 | 藤原 友征 | 12 |

【取材メモ】

| | |
|------------------|----|
| ある農産物輸入商社の経営戦略 | 7 |
| マイコン農業に挑む若い後継者たち | 8 |
| 二転三転の今年の「米」運動の結末 | 9 |
| '84夏 韓国米輸入騒動記 | 10 |
| 「モノづくり」より「むらづくり」 | 11 |

【「食文化異変」を検証する】 小林 嬌一

| | |
|------------|----|
| 日本型食生活と米の道 | 10 |
| 変わる野菜消費 | 11 |
| 飽飲時代の飲料 | 12 |

【本棚から】

古桑 実

| | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------|------|
| 1983年農協関係主要図書・論文・資料の解説<上>、<下>…………… | 1, 2 |
| 「生協運動／現代から未来へ・食品添加物と環境問題」／「80年代の生協の社会的役割／生協運動に幅と深みをどうつけていくか」／「かあさんにも言わせて／生協戦線異状あり」…………… | 3 |
| 「日本の自然農法」／「牛乳戦争／ホンモノの牛乳を飲む法」／「地域農業の展開と兼業農家の存在形態／日本の農業・150」…………… | 4 |
| 「謎のコメが日本を狙う」／「自然農法・わら一本の革命」／「良い農協への模索と提言」…………… | 5 |
| 「畜産問題の根本を洗う／牛肉の生産・流通・消費」／「現代日本の畜産政策」／「日本型畜産の新方向」…………… | 6 |
| 「協同組合地域社会への道」／「オウエンとニュー・ハーモニー」…………… | 7 |
| 「来るか借地農時代／日本農業の動き・69」／「農業における個と集団」…………… | 8 |
| 「協同組合の拓く町」／「職そして夢／ワーカーズ・コープの思想と運動」…………… | 9 |
| 「農協電算機入門」／「これからの協同組合と教育活動」／「今日に生かす協同思想／危機克服への提言」…………… | 10 |
| 「虹のロマン／共立社連邦の理念と運営」／「変革を迫られる世界の協同組合運動／現代協同組合論ノート」…………… | 11 |
| 「共済の現状と課題」／「日本の食生活全集」…………… | 12 |

【わが著書を語る】

| | | |
|------------------------|------------|----|
| ドキュメント日米レモン戦争…………… | 守 誠…………… | 1 |
| 農協の経営政策…………… | 有賀 文昭…………… | 2 |
| 水利の日本史…………… | 旗手 勲…………… | 3 |
| こんなにトクする節税作戦…………… | 松本 繁雄…………… | 4 |
| 乳業の原点を求めてミルクロードの旅…………… | 斎藤 邦樹…………… | 5 |
| 農業再編成と農協…………… | 松本登久男…………… | 6 |
| 現代日本の畜産政策…………… | 平井 正文…………… | 7 |
| 農業高校…………… | 長須 祥行…………… | 8 |
| これからの協同組合と教育活動…………… | 坂野百合勝…………… | 9 |
| 日本農業変革の時代…………… | 岡本 末三…………… | 10 |
| 地域営農の進路を求めて…………… | 大隅 俊助…………… | 11 |
| 協同組合地域社会への道…………… | 荷見 武敬…………… | 12 |

【実務相談】

業務用固定資産の処分と宅地等供給事業／新理事が定数不足の場合の旧理事の職

| | |
|-----------------------------------|------|
| 務執行義務…………… | 1 |
| 組合の解散の議決の取消しおよび認可申請の撤回…………… | 2 |
| 理事の生死不明と補欠選任（選挙）の是非…………… | 3 |
| 新たに医療事業を行なう場合の定款規定…………… | 4 |
| 組合員の除名決議における当該除名対象組合員の議決権…………… | 5 |
| 役員退任慰労金について…………… | 6, 8 |
| 定数不足の役員選任議案…………… | 7 |
| 組合員の加入妨害の禁止…………… | 9 |
| 役員の任期と通常総会…………… | 10 |
| 農協の農業経営について／農業組合法人の法人税法上の取扱い…………… | 11 |
| 出資一口金額の増加／役員選出と定款…………… | 12 |

【労使関係法問答】

四方陽之助

| | |
|-------------------------------------------|----|
| 年次有給休暇と賞与の査定に関して／駆け込み訴えと団体交渉について…………… | 1 |
| 出張中の自動車事故と補償義務…………… | 2 |
| 就業規則の改訂について／休日出張と割増賃金／遅刻と割増賃金…………… | 3 |
| 退職の勧奨について／期限のない労働協約について…………… | 4 |
| 業務上傷病で療養中定年に達した者の退職について／労働組合が結成される原因…………… | 5 |
| 解雇予告除外認定について…………… | 6 |
| マイカーによる出張について…………… | 7 |
| 退職金債権譲渡後の支払い請求…………… | 8 |
| 農協合併の場合の労働関係…………… | 9 |
| 退職願の提出と懲戒解雇…………… | 10 |
| 業務上の負傷と示談／定年退職後の再採用者について…………… | 11 |
| 団体交渉の対象…………… | 12 |

【経実税務相談】

松本 繁雄

| | |
|--------------------------------------------------|---|
| 資産譲渡に伴う損失の取扱い／2年にまたがる土地譲渡と特別控除…………… | 1 |
| 親から現金をもらって掛金を払い込んだ生命共済の取扱い／農協婦人部等への助成金について…………… | 2 |
| 貸借中の資産の改造費用／収入印紙の消印の方法…………… | 3 |
| ゴルフコンペの費用の取扱い／夫婦共有の居住用財産を譲渡した場合の特別控除…………… | 4 |
| 貸倒損失の計上について／貸倒引当金を計上する際の貸付留保金の取扱い…………… | 5 |
| 借用証書に「償還済」の押印をして返却した場合の印紙税の取扱い／従業員食堂の経費の取扱い…………… | 6 |
| 定数不足の役員選任議案…………… | 7 |
| 福利厚生費としてのゴルフコンペ費用の許容範囲／借用証書に「償還済」の押印…………… | |

| | |
|------------------------------------------------------------|----|
| をして返却した場合の印紙税の取扱い | 8 |
| 未収利息の取扱い/代替資産の取得期限と修正申告 | 9 |
| 貸出金領収証についての印紙税 | 10 |
| 郵便年金の掛金負担者が死亡した場合の取扱い/配偶者控除の対象となる配偶者の範囲/減価償却における簡便法の適用について | 11 |
| 合併特別勘定を申告書別五(一)に記載する理由/貯金の予約申込書にかかる印紙税 | 12 |

【一口健康メモ】

藤森 岳夫

| | |
|----------------|----|
| 健診結果と医学記号 | 1 |
| カルシウムのはたらき | 2 |
| 腰痛について | 3 |
| “AIDS”について | 4 |
| サルコイドーシスという病気 | 5 |
| 大腸がんと重複がん | 6 |
| 特発性心筋症 | 7 |
| 肥満と睡眠と呼吸 | 8 |
| 無医地区とへき地医療 | 9 |
| セックス感染症の増加 | 10 |
| AIDSとATL(血液がん) | 11 |
| クリスマス病(血友病) | 12 |

【その他定期記事】

| | |
|-------------------------------|------------|
| 情報スクランブル | 6~12 |
| 経済金融統計資料 | 6~12 |
| 経実俳壇 [選評] 平田拾穂 | 1~8, 11~12 |
| 農協職員資格試験問題演習 「農協論」「農協法」「農業経済」 | 1~12 |
| 頭のトレーニング | 1~12 |
| オイソガ氏のための切抜帳 | 1~12 |
| ざっきちょう | 1~12 |

臨時増刊号—職場の志気高揚をどうはかるか

●職場の志気高揚を考える

【役員】

農協らしい職場づくりをめざして(久保田隆夫)/農協から無気力症を追放しよう(杉原千鶴子)/緊張感あふれた職場に(渡辺定秋)/職場の活性化は農協繁栄の原動力(細井

藤一)/農業振興と職場活性化づくり(藤野貞雄)/職場の志気をどう高めるか(生田隆一)/人間関係を大切に(辰巳好三)/農協の職場づくり(石原淳吉)

【管理職】

若手・中堅職員をどう引きつけるか(田村博)/活力のない人間なんてどこにいるの(阪野吉平)/職場の活性化は職員の意識変革から(関口六郎)/職場の志気高揚を考える(三浦伸之)/わが農協の職場活性化対策(岡田成巳)/職場活性化の阻害要因をみる(古澤義照)/職場の志気高揚は人間尊重で(新田賢)/人づくりは無気力を克服する(安在一夫)/行動する職員をめざして(斎藤良三)/潜在意識を活用してひらめきを得る(鈴木信夫)/職場活性化は自己啓発で(丸山満)/無気力症候群は若者だけのものか(平澤秀明)/職場の志気高揚は職場活性化運動から(今村信義)/リーダー自らの意識変革こそ先決(佐藤衛)/燃えあがる職場づくりをめざせ(野崎伸一)/仕事は全職員が必ずやりとげるもの(運沼元三郎)/農協運動者として誇りをもち実践を(高橋淳)/職場志気の高位平準化は継続的な教育活動から(石本忠則)/職員の意識変革と職員教育(大代純市)/職場活性化は協同組合教育の徹底から(関口一義)/組合員のため、組織のために(杉崎孝雄)/仕事は私をつくる、私が仕事をつくる(中南邦穂)/欲求をどう満たすか(芳賀義格)/目標をもちつづきたい(水沢忠雄)

【一般職員】

QC活動と職場風土(善場稔)/若手職員に期待するものは何か(山崎昭博)/仕事は目的をもってするもの(吉村泰恵)/若さに欠ける若い職員(松野育男)/無気力症候群をどう克服するか(森増雄)/このままでは農協減びます(小竹英雄)/農協事業内容の再認識を(椿原伸一)/何のためのやる気なのか(小川安土)/職場の志気高揚への問題提起(松原孝之)/農協組織も職場も人の組織である(桶口美弘)/職場の志気高揚を考えると(浅野正行)/無気力症は農協意識の希薄化か(平出弘)/やる気をおこさせる仕事のすすめ方(山田正明)/職場を活力あるものにするには(増渕力)/職場の志気高揚へ4つの提言(石橋浩二)/生き甲斐のある職場づくり(小野寺優)/若手職員のパワーの活用を(大原一則)/再建という名の迂回作戦(今関弘道)/職場の活性化は役職員一体で(早坂泰子)/組合運動者としての自覚を持って(中園秀輝)/活力ある職場づくりのために(浅井富幸)/“忙しい”ということ(須田勝)/夢を語り合える職場づくり(袖口和久)

●《座談会》無気力症候群をどう克服するか……………深谷泰造・及川秀吾
西沢江美子・甲斐武至

●職場活性化に関する意見のまとめ……………新井義雄
活力ある職場づくりとは……………上原樞夫
職場の志気高揚と教育産業……………坂野百合勝
中国の名リーダーに学ぶ……………守屋 洋
活力ある職場づくりの原点は何か……………青山 宏
やる気は協同組合理念の理解から……………松本達雄

農業協同組合 経営実務

第40巻——総目次

【農協時評】

柴田 周蔵

(月号)

| | |
|--------------------------------------------------|----|
| 佐藤守良農相の登場／小作料10a当たり33,203円／繭糸価格安定制度見直し…………… | 1 |
| 米と麦の逆ザヤ縮小／農林水産物輸入255億ドル／農業集落づくり…………… | 2 |
| 減り続ける農林予算／穀物の自給率戦後最低に／ダイズ反収177kgへ…………… | 3 |
| 村づくりを阻む都市化／アメリカ農業の危機的様相／バイオテックに期待するもの…………… | 4 |
| 自立経営農家の目標／中田価格(10a)160万円／森林浴などふれあいの森…………… | 5 |
| 農業所得税280億円／負債にあえぐ畜産農家／米国の要求とどまるところを知らず…………… | 6 |
| “食管”空洞化を防げ／農地の無断転用監視／水田複合化は可能か…………… | 7 |
| 自立経営農家を中核に／果実売上げ1兆円台に迫る／交換分合で農用地活用…………… | 8 |
| 麦作振興その未来を探る／農業所得100万円を超えたが…／食糧管理制度をゆるがすもの…………… | 9 |
| 金融自由化と農協貯金の課題／自由米の相場とその役割／1日に30食品を目標に…………… | 10 |
| 正組合員2,000戸は適正規模か／またも減る？農林予算／穀物内外価格差拡大へ…………… | 11 |
| 金利自由化と資金運用／作付の38%が「コシ」と「ササ」／農業総産額11兆6,937億円…………… | 12 |

【農協中央界隈】

岡本 末三

| | |
|-----------------------------------|---|
| 動き出した80年代後期対策／成果あげた米・欧派遣団…………… | 1 |
| 経営刷新の次期対策…………… | 2 |
| 転機に立つ予算分捕り運動／話題を呼ぶ『農政無用論』…………… | 3 |
| 守りから攻めへの“畜産春闘”／農協教育の振興方策を探る…………… | 4 |
| 待ちから攻めの組合金融へ／「生乳100%」表示の波紋…………… | 5 |
| 全中、対外経済政策に反発／農協生活活動の基本方針…………… | 6 |
| 足並み揃わぬ情報化社会への対応／59年産米の通年集荷運動…………… | 7 |

| | |
|-----------------------------|----|
| “農協版”臨教審の中間報告／協同組合らしい日生協の総会 | 8 |
| タケクマ倒産とその波紋 | 9 |
| 共済第三次システムをめぐる“怪文書”の徹底究明を | 10 |
| 新味のない教育審の答申／なるか農政運動の再構築 | 11 |
| 金融自由化対応の総審答申 | 12 |

【風 声】

| | | |
|-------------------|-------|----|
| いつまで消費者に強いる我慢と協力 | 高村 勤 | 1 |
| 自然・生態系に対応した農法追求を | 岩根 邦雄 | 2 |
| 協同組合と反核・平和の運動を | 加藤 善正 | 3 |
| 米問題を消費者と本音で語ろう | 竹井二三子 | 4 |
| 食の危機と「生・消」相互理解・共闘 | 竹内 直一 | 5 |
| 農協は誰のためのものなのか | 三巻 秋子 | 6 |
| 農村と都市を結ぶ生活者の協同 | 井上 敏夫 | 7 |
| 消費者との真の交流を切望 | 長見萬里野 | 8 |
| 米価への過度な政治介入に疑問 | 清水 鳩子 | 9 |
| 教育改革は協同思想で | 家坂 哲男 | 10 |
| 農協幹部職員は姿勢を正せ | 大野 省治 | 11 |
| 共に生きていくために | 清水 信義 | 12 |

【経済・社会・農業一般】

| | | |
|--------------------------------|-------|---|
| 昭和59・60年度経済と農業の動向・展望 | 中村 祐三 | 1 |
| 教育はどこへ——高度成長後の教育問題・農業農村問題にもふれて | 永井 道雄 | 1 |
| 飢餓克服に積極行動を——ICA大会で白熱の議論 | 松原 博 | 2 |
| <インタビュー>保利耕輔自民党・農業金融問題小委員長に聞く | | |
| 「補助から融資へ」の農業制度金融のあり方 | | 6 |
| 制度金融改正の意義と問題点 | 高橋 五郎 | 6 |
| 「足腰強化論」を裏づける農業制度金融改正か?! | 編集部 | 6 |
| 国際化・高齢化のなかの農業、農村——『59年度農業白書』の | | |
| ハイライト | 小倉 幸夫 | 6 |
| 金融開国1年の総括と展望 | | |
| 近づく「大口」金利自由化、「小口」も | 玉置 和宏 | 7 |
| 中小に打撃!?「小口金利自由化」のゆくえ | 玉置 和宏 | 8 |
| “農民的提携”をめざす日中合弁——常盤養鶏農協(青森)と | | |
| 梨樹国営農場(中国・吉林省) | 大野 和興 | 7 |
| 改正された農業制度金融の解説——関係政令、告示等のポイント | 新木 雅之 | 9 |
| これでよいのか!? コメ制度—改革への好機、早期に検討を | 長谷川 熙 | 9 |

恐るべき「郵貯」の戦略をみる

| | | |
|------------------------------|-------|----|
| 金融と通信の総合化、高度技術駆使し全国制覇へ | 五十畑 隆 | 9 |
| 動き出したグリーンネットワークと郵政官僚の野望 | 五十畑 隆 | 10 |
| “第二の開国”と日本農業の危機—「行動計画」と市場開放問 | | |
| 題 | 緒方 大造 | 9 |
| 農業者年金制度の改正とその要点 | 日野 昭男 | 9 |
| 苦悩濃くする北海道農業の現状と今後—地価下落・負債累増の | | |
| なかで | 天間 征 | 10 |
| 食管制度廃止で解決しないコメ問題—長谷川熙氏に反論する | 山田 俊男 | 11 |
| 農村進出めだつた地方銀行の実態 | 編集部 | 11 |

【農協論・経営論】

| | | |
|-------------------------------|-----------|------|
| <座談会>様変わりした都市化の中で問われる農協の課題 | 大會根・大塚・藤野 | 1 |
| 都市農協と土地利用対策 | 田村 猛 | 1 |
| 都市化地帯の農業振興と土地利用対策—埼玉県・入間東部農協 | | |
| の実践 | 森田 仁 | 1 |
| 昭和60年の経済展望と組合金融 | 村本卓生・中島明郁 | 1 |
| 他業界の動きに対応した系統農協の課題 | 深町 茂 | 2 |
| 動き出す「みかんINS」構想—愛媛県温泉青果農協の情報戦略 | 大野 和興 | 2 |
| 通信革命を先取りする金融機関第三次オンライン | 編集部 | 2 |
| 農協運営への婦人の参加の現状 | 根岸 久子 | 2 |
| 農協の“経営理念”を求めて | 近藤 博彦 | 2 |
| 「協同組合運動と地域社会」をめぐる—日本協同組合学会大 | | |
| 会見聞録 | 宮島 三男 | 2 |
| 他業界の動向と系統農協への影響、対応課題 | 深町 茂 | 3 |
| 「信・共」依存強まる農協経営—58事業年度農協経営分析調査 | | |
| 結果(上)・(下) | 濱田 達海 | 3, 4 |
| サービス経済化と農協事業—急成長するサービス産業と農協 | 飯盛 信男 | 4 |
| これはヒドイ! 農協職員のアルコール漬 | 西沢江美子 | 5 |
| 酒の害から身を守るために | 藤森 岳夫 | 5 |
| 総合農協の組織・事業の動向(上),(下) | 馬本 幸弘 | 5, 6 |
| 明治5年ロッテデール組合を訪れた2人の日本人を追って | 松崎 文夫 | 6 |
| 「経営刷新次期対策(案)」のポイント | 近藤 博彦 | 7 |
| コメント・「総合力」の定義と具体的方策に欠ける | 三輪 昌男 | 7 |
| 「80年代後期農業・農村振興方策(案)」のポイント | 野村 雄造 | 7 |
| コメント・新たな論点提示みられず | 佐伯 尚美 | 7 |
| 「農協生活活動基本方針(案)」のポイント | 十河 英侑 | 7 |

| | | |
|---------------------------------------------------------|-------------|----|
| コメント・組合員に魅力ある生活活動か | 山本 修 | 7 |
| 新たなビジョンとロマンをもって組合間提携を | 藤田 修 | 7 |
| 金融制度調査会の「答申」をめぐって | | |
| 求められる健全経営と組合員の信頼確保 | 石上 栄一 | 8 |
| 金融機関の経営危機と信用秩序の維持 | 石上 栄一 | 9 |
| <ルポ>窮地に立つ農家経営と対応に苦慮する農協経営 第一部・出口みつからぬ農業経営 第二部・向上望まれる農協の | | |
| 自己分析力 | 高橋 五郎 | 10 |
| 農家にきびしさ求める農協がホンモノだ!! | 編集部 | 10 |
| “実感的”協同組合提携論 | 大野 和興 | 10 |
| 昭和59事業年度総合農協経営速報調査結果 | 全国農協中央会 | 10 |
| 明日の教育活動体制を求めて―農協教育活動促進研究集会(東 | | |
| 日本) | 編集部 | 10 |
| 広がる農産物の「自給運動」 | 根岸 久子 | 11 |
| 組合員の生活活動と農協生活事業 | 新井 義雄 | 11 |
| 農協の長期計画, 大会決議実践への提案 | 小沢 良則 | 11 |
| 組合員の意識革命を起こさす「指導力」を | 薄井 清 | 12 |
| 無限の可能性もつ農協の「農家指導」に求められるもの | 大隅 俊助 | 12 |
| 農協営農指導事業強化にむけて | 小泉 清 | 12 |
| <座談会>「攻め」の事業・経営をどう仕組むか | 板垣・川端・神田・松原 | 12 |

【経営管理】

| | | |
|-----------------------|-------|----|
| 事業計画策定における「目標利益」の考え方 | 行天 安雄 | 3 |
| 「はじめに職場内教育ありき」 | 相良 和臣 | 4 |
| 農協職員教育の課題と方策 | 小宮 良信 | 4 |
| これからの「信用事業」職員の教育を考える | 安部 信彦 | 4 |
| どうする! 週休二日制拡大と土休日CD稼働 | 編集部 | 4 |
| 農協の施設投資とその運営動向 | 中村 祐三 | 5 |
| 消費低迷下のAコープ店の経営実態をみる | 萬 靖義 | 5 |
| 「米需給逼迫」に泣く農協倉庫事業の今後 | 編集部 | 5 |
| 単協のコンピューター化の現状と研究課題 | 星 三男 | 5 |
| 農協の「特別積立金」使途拡大について | 木下 明文 | 6 |
| 農協の賃金体系管理・運用上の課題 | 八重島一政 | 7 |
| 進展する農協のネットワーク化・OA化 | 山西 隆一 | 7 |
| 農家の負債累増構造の側面 | 編集部 | 9 |
| 農協固定化債権問題の現状 | 中島 明都 | 11 |
| 通産省「システム監査基準」のポイント | 篠崎 和紀 | 12 |

| | | |
|-------------------|-------|----|
| 系統農協におけるシステム監査の方向 | 晴山 康夫 | 12 |
|-------------------|-------|----|

【事業・業務・実務】

| | | |
|---------------------------|-------|---|
| <インタビュー>・信連の「金融自由化」対応を聞く | | |
| 信用事業活性化運動と農協との「合体」による事業戦略 | 勝部 満 | 1 |
| 組織基盤の再編・整備と総合力による機能強化を | 山田 光男 | 2 |
| 農協給油所の経営状況と改善対策 | 宮崎 章夫 | 3 |
| <ルポ>・給油所経営は「人」, 「ふれあい」の事業 | 編集部 | 3 |
| 「農林漁業制度金融」改正の方向 | 編集部 | 3 |
| 改正された農協共済規程例の解説 | 和田 善次 | 3 |
| 都市農協の農業振興 その方向を探る | 大西 茂雄 | 4 |
| 市場金利連動型預(貯)金<MMC>の創設と取扱い | 湊原 明 | 4 |
| 改正される農林漁業制度金融の概要 | 編集部 | 5 |
| 民間保険の動向と農協共済の課題 | 坂井幸二郎 | 6 |
| 金融自由化へ対応急ぐ保険業界と農協共済 | 高野 正憲 | 6 |

| | | |
|----------------------------|-----|---|
| <インタビュー>・全共連・杉浦彦展普及部長に聞く | | |
| 普及・推進活動の転換と“生き生き共済”定着を!! | | 6 |
| <ルポ>・“総員外務”恒常推進で安定高成長を継続 | 編集部 | 6 |
| <インタビュー>・農林中金開発部長・青木良郎氏に聞く | | |
| 「提携と競争」の時代の系統信用事業の方向 | | 8 |
| <座談会>“金融戦争”最前線 わが農協はコレで戦う! | | |

牛草・及川・平本・三輪…………… 8

| | | |
|------------------------------|-------|----|
| 最近の個人貯蓄の動向とその特徴 | 勝田 大治 | 8 |
| 機能革新求められる系統農協信用事業の一考察 | 辻 俊策 | 8 |
| 大同合併にみる信用組合の生き残り戦略 | 浅見 淳 | 8 |
| 農協金融と制度金融の課題 | 甲斐 用光 | 9 |
| <ルポ>苦節30年やっと実った水力発電事業―熊本県・菊鹿 | | |
| 町農協 | 編集部 | 10 |
| 大口預金金利の規制緩和・撤廃と農協金融 | 湊原 明 | 11 |
| 拡大された信連の余裕金運用方法 | 湊原 明 | 12 |
| 改正された農協共済規程例の解説 | 牛島 瑛明 | 12 |

【税務】

| | | |
|----------------------------|-------|------|
| 所得税申告上の留意点と節税 | 松本 繁雄 | 1 |
| 農協法人税申告上の留意点 | 松本 繁雄 | 2 |
| 相続税・贈与税の節税についての考え方 | 松本 繁雄 | 3 |
| 昭和60年度農協関係税法改正点の解説<上>, <下> | 松本 繁雄 | 8, 9 |

| | | |
|---------------|-------|---|
| マル優制度と組合金融の課題 | 栗原 るみ | 8 |
|---------------|-------|---|

【経実ニュース問答】

| | |
|-----------------------|----|
| アメリカの金利低下の波紋 | 1 |
| 60年度予算と増税 | 2 |
| '85経済成長率は？ | 3 |
| 上昇する国民の税負担率 | 4 |
| 脅威の1兆円企業 | 5 |
| ME (マイクロ・エレクトロニクス) 革命 | 6 |
| 対外経済対策の行動計画 | 7 |
| 男女雇用機会均等法 | 8 |
| 食料の自給力論争 | 9 |
| 「行動計画」とドル・円 | 10 |
| 新しい成長の時代とは | 11 |
| 貿易摩擦と内需拡大 | 12 |

【金融界の動き】

| | |
|---------------------|----|
| 債権相場急騰の周辺 | 1 |
| 輸出の増勢鈍化の影響 | 2 |
| MMCの骨格決まる | 3 |
| 依然厳しい米国財政赤字問題 | 4 |
| 揺らぐ長期金利体系 | 5 |
| 踊り場の米国経済 | 6 |
| 急ピッチで進むTB市場育成の環境づくり | 7 |
| 米国経済再加速の可能性 | 8 |
| 急増する債券売買高と長期金利の低下 | 9 |
| 急激な増加をみせる外債投資 | 10 |
| 米国経済の減速と世界貿易の縮小 | 11 |
| G 5後の経済、金融政策の行方 | 12 |

【系統金融情報】

| | |
|--------------------------------------|---|
| 59年度上半期農協貯金・貸出金動向／農協系統で証券元利金振込開始 | 1 |
| 個人年金共済の仕組改訂／農協貯金・貸出金の動向 | 2 |
| 金融機関資金獲得行為のあり方で行政通達施行・ほか | 3 |
| 共済連の財産運用規制緩和／市場金利連動型預金(MMC)3月開始・ほか | 4 |
| 市場金利連動型預金の取扱い開始／団体建物火災共済等の仕組改正関係通達施行 | 5 |
| 特例特別積立金制度の創設／譲渡性貯金の規制緩和・ほか | 6 |

| | |
|---------------------------------------|----|
| 農林漁業金融三法改正法成立／証券会社による譲渡性預金の取扱いについて・ほか | 7 |
| 日本道路公団法等の改正法案成立／円建BA市場開設・ほか | 8 |
| 譲渡性貯金の取扱い通達の一部改正／第17回農協大会の準備作業の進行・ほか | 9 |
| 農林漁業制度金融の運用通達施行・ほか | 10 |
| 養老生命共済の一時払特約等実施・ほか | 11 |
| 債券先物市場開設／系統投資顧問会社設立・ほか | 12 |

【経済情報】

| | |
|---------------------------------|----|
| 活発化する食料品の無店舗販売／高まる加工食品の業務用ウエート | 1 |
| バイオテクノロジーの農業への応用 | 2 |
| 主要調査機関の60年度経済見通し／59年度農協経済事業の見通し | 3 |
| 米の消費減少にブレーキか／変わりつつある企業経営戦略 | 4 |
| 59年(暦年)の農家経済／回復に転じた農機需要 | 5 |
| 最近の食料消費の動向 | 6 |
| ブローラー輸入問題の背景と今後 | 7 |
| どうなる60年度日本経済／長期化する鶏卵不況 | 8 |
| 59年度農協経済事業の動向／3割に近づいたVTRの普及 | 9 |
| 60年度日本経済の修正見通し／ニューメディアの普及予測 | 10 |
| 米国農業不況の行方／日本農業の生産性向上 | 11 |
| 最近の消費者物価の特徴 | 12 |

【リレー放談】

| | | |
|---------------------|-------|----|
| エノキ茸の制ガン効果と健康管理 | 辻 元男 | 1 |
| 都市農協の描く「理想郷」建設 | 水野 義朗 | 2 |
| アイデアに富む米消費拡大運動 | 武田 静 | 3 |
| 自然と観光を生かした農業を | 千田 信治 | 4 |
| 農協経営の健全化こそ機能発揮の前提 | 久野 二一 | 5 |
| 甘えの壁を打ち破れ!! | 武井 善仁 | 6 |
| これからは農業も投資の時代だ | 秋山 公雄 | 7 |
| 健康こそ農協運動の基本である | 服部 貞三 | 8 |
| 近代化進む中国を訪れて | 中川 定雄 | 9 |
| 農家を泣かす「盆帰省者」に想う | 緒方 秀隆 | 10 |
| 全中の総合審議会について思う | 岸 明正 | 11 |
| 時代変化に対応する魅力ある農協づくりを | 上川 好邦 | 12 |

【新ビジネス学入門—職場の美学】

古川 裕子

| | |
|-----------|---|
| 時代に遅れずに働く | 1 |
|-----------|---|

| | |
|----------------|---|
| 働く女性をめぐる「社会通念」 | 2 |
| 人にはそれぞれの人生がある | 3 |
| 流されずに生きる | 4 |

【新ビジネス学入門—窓口さん入門】 古川 裕子

| | |
|-----------------|----|
| おしゃれはいけないの？ | 5 |
| 笑顔をつくらないといけないの？ | 6 |
| 事務処理に夢中にならないで | 7 |
| 応対動作の決め手は？ | 8 |
| 「基本的応対用語」の使い方 | 9 |
| 「コケッココー」の店内放送 | 10 |
| コーヒーゼリーとウエートレス | 11 |
| 応対の土台は「仕事の知識」 | 12 |

【新ビジネス学入門—男のおもしろ生活学】 小林 嬌一

| | |
|-------------|----|
| 気分転換の作法 | 1 |
| 東京ディズニーランド考 | 2 |
| ネクタイに縛られない法 | 3 |
| 喫茶店利用学 | 4 |
| じゃんけんの論理 | 5 |
| アイデアは寝てまで | 6 |
| 7人の敵 | 7 |
| ほめれば人が動く | 8 |
| 講師はつらいよ | 9 |
| エリートの弱み | 10 |
| されどあいさつ | 11 |
| お歳暮考 | 12 |

【へんしゅうよもやまばなし】

| | |
|--------------|----|
| 大会議案の目玉は？ | 6 |
| 全中の機構改革と人事 | 7 |
| 農協金融の本当の課題 | 8 |
| ザ・タケクマ | 9 |
| “官僚より官僚的”を嘆く | 10 |
| 毒入りワイン事件に乗じて | 11 |

【ドキュメンタリー・ノベル 畜産農家を救え!!】 納木 洋

| | |
|---------|---|
| 衝 撃 | 1 |
| 改善着手 | 2 |
| 貸越再検討 | 3 |
| 貸越の魔術 | 4 |
| 改善案 | 5 |
| 預託家畜にナタ | 6 |
| 新たな課題へ | 7 |

【「食文化異変」を検証する】 小林 嬌一

| | |
|--------------|---|
| 過信は禁物「健康食品」 | 1 |
| “お手軽食品”の功罪 | 2 |
| 現代日本人の味覚を考える | 3 |

【言いたい 書きたい 考えたい】

| | | |
|--------------------------|-------|----|
| 「稲の作況指数108」に思う | 高橋 盛夫 | 1 |
| 地域に根ざすということ | 火山 俊介 | 4 |
| 全国連に猛省をうながす | 匿 名 | 5 |
| いつまで続くの？ 低鶏卵価格 | 阿部 絹雄 | 6 |
| 農協と組合員教育の充実 | 佐々木正躬 | 7 |
| 農業の開発希望 | 三谷 正信 | 8 |
| 認識不足も甚しい農協批判（三巻氏「風声」6月号） | 古賀 敏昭 | 9 |
| 不安つる全共連の第三次システム構想 | 藤井 虎男 | 10 |
| ひとりよがりの全国・県農協大会 | 植田 善信 | 11 |
| ふるさとを愛する心を | 阿部 絹雄 | 12 |

【私の「農協生活活動論」—生活指導最前線から】

| | | |
|---------------------------|-------|----|
| 頼られる組織・事業活動と明るい家庭づくり | 山下 昭子 | 4 |
| 健康・消費生活活動に加え教育・老後問題にも力を | 谷 芳子 | 5 |
| 婦人の結集で都市農業の振興と生活の活性化 | 菅沢 富枝 | 6 |
| 自給運動と保健活動で健康家庭づくりをめざす | 千田 ツサ | 8 |
| 地域に根づいた生活活動を21世紀への橋渡しに | 隈田 清子 | 10 |
| 婦人の手による活動の企画・運営で活性化 | 本田 江美 | 11 |
| 職員体制の充実で地域にとけこむ組織づくりと生活活動 | 三浦 秀子 | 12 |

【『小集団活動』実際のポイント】 福井 平一

| | |
|-------------------|----|
| 職場風土と役職員の意識の変革 | 4 |
| 小集団活動による多重効果への期待 | 5 |
| 活動体制の整備とサークルのつくり方 | 8 |
| 小集団サークル活動の運営とすすめ方 | 9 |
| 会合のもち方、すすめ方 | 10 |

| | |
|------------|----|
| 活動効果の性状と対応 | 11 |
|------------|----|

【藤森悠紀男のビジネス・レポート】

| | |
|------------------|----|
| 知ってますか『無境界時代』 | 7 |
| 「感性」のマーケティング時代 | 8 |
| 全組合員画一では事業にならない | 9 |
| 女性にモテモテ事業で活路を開こう | 10 |
| ヤングをつかめぬ農協に未来はない | 11 |
| 広げよう地域社会でサービスの輪 | 12 |

【農業制度金融この10年と今後】

| | | |
|---------------------------|-----------|-------|
| 昭和50年代の農業施策と農林公庫資金(上),(下) | 林秀行, 河野恒男 | 9, 11 |
| 昭和50年代の農業近代化資金—果たした役割と課題— | 富岡 功 | 12 |

【本棚から】 古桑 実

| | |
|-----------------------------------|------|
| 『農産物輸入自由化問題と日本農業』・ほか | 1 |
| 1984年農協関係主要図書・論文・資料の解説<上>, <下> | 2, 3 |
| 『飢餓からの解放/南部アフリカの自立と協同組合運動』・ほか | 4 |
| 『農協のマーケティング戦略/市場重視の新展開』・ほか | 5 |
| 『証言・日本漁業戦後史』/『中国農民の挑戦』・ほか | 6 |
| 『農協事業総論』/『日本型田園都市論』 | 7 |
| 『私の農協組合長日記/どっこい村と農は生きている』・ほか | 8 |
| 『農協の経営理念を求めて/組合長7人の農協経営の実践にみる』・ほか | 9 |
| 『地域社会農業/商品生産から食べ物づくりへ』・ほか | 10 |
| 『医療に生きる/民衆のなかへ・若月俊一物語』・ほか | 11 |
| 『協同社会の復権』/『小さな歩みなれど』 | 12 |

【わが著書を語る】

| | | |
|-----------------|-------|----|
| 農協電算機入門 | 星 三男 | 1 |
| 農産物輸入自由化問題と日本農業 | 伊東 健三 | 2 |
| 農協人の朝礼訓話 | 佐藤 衛 | 3 |
| コメ国家黒書 | 長谷川 照 | 4 |
| 食をうばいかえず | 大野 和興 | 5 |
| 農的小日本主義の勧め | 篠原 孝 | 6 |
| いのちと“農”の論理 | 坂本 慶一 | 7 |
| 渦・雲・人 | 根本 順吉 | 8 |
| 債権管理の法律実務 | 御宿 義 | 9 |
| ドキュメント漂う農村 | 谷本 雄治 | 10 |
| 減反騒動記 | 木村 迪夫 | 11 |
| ドキュメント佐久病院 | 福永 哲也 | 12 |

【実務相談】

| | |
|-------------------------------------------|----|
| 役員推薦会議の構成員の欠員 | 1 |
| 連合会の単協加入について | 2 |
| 定款変更の認可前における役員選出行為 | 3 |
| 「余裕金」の概念をめぐって | 4 |
| 管理転作と組合員資格 | 5 |
| 農協理事の債務保証について | 6 |
| 組合員資格喪失と地区変更について/行政区画変更に伴う農業協同組合の地区変更について | 7 |
| 農業経営受託事業および農地信託事業の事業主体 | 8 |
| 財務処理基準令について | 9 |
| 総会の出席者数と成立, 存続要件 | 10 |
| 棚卸差損の担当者の責任範囲/理事の共済契約と監事追認の必要性 | 11 |
| 共済掛金の立替処理 | 12 |

【労使関係法問答】

四方陽之助

| | |
|------------------------------------|----|
| 平和義務違反と懲戒解雇/年次有給休暇と不利益な取扱い | 1 |
| 組合活動中の負傷と労災保険/労働組合の過大要求について | 2 |
| 退職金の支払期日について/接待客送迎途中の負傷と労災保険 | 3 |
| 退職金からの融資残額控除の是非/定年制を設けるにあたって | 4 |
| パートの労災適用をめぐって | 5 |
| 返送されてきた解雇通知書の取扱い/退職直前の年休請求 | 6 |
| 出向者に対する懲戒処分 | 7 |
| 死亡労働者に対する退職金の受給権者 | 8 |
| 学生アルバイトの怪我と労災保険 | 9 |
| 男女雇用機会均等法について | 10 |
| 遅刻, 早退の有給休暇への振替と就業規則/旅行のための積立金について | 11 |
| 定年延長と退職金について/昼休み時の電話番について | 12 |

【経実税務相談】

松本 繁雄

| | |
|----------------------------------|----|
| 定期貯金利息計算書と印紙税 | 1 |
| 山林と原野とを交換した場合/当座勘定受払報告書の印紙税 | 2 |
| 資産の一部を処分して債務の弁済に充てた場合・ほか | 3 |
| 土地と家屋を取用された場合の補償金の取扱い・ほか | 4 |
| 家族名義貯金の取扱いについて | 5 |
| 名義借りした借入金に係る保証弁済 | 6 |
| 利用高配当にかかる源泉徴収の有無・ほか | 7 |
| 妻が受取人の生命共済金を子供が受け取った場合・ほか | 8 |
| 組合員家族に対する利用高配当/貯金者に対する購買利用券の交付 | 9 |
| 扶養親族の所属の変更ができる場合/自動車通勤者に支給する通勤手当 | 10 |

| | |
|--------------------------------------------------------------|---------------|
| 贈与した土地をすぐに譲渡した場合の課税関係・ほか | 11 |
| 家族組合員の利用高配当について／口座振替開始通知書に係る印紙税 | 12 |
| 【一口健康メモ】 藤森 岳夫 | |
| 予防接種に牛の貢献 | 1 |
| 胆管がん | 2 |
| 小児がん | 3 |
| アレルギー性鼻炎・結膜炎 | 4 |
| 美しくすこやかに老いるために | 5 |
| 結核症と非定型抗酸菌症 | 6 |
| 病気のうつりかわり | 7 |
| リウマチ熱という病気 | 8 |
| 関東農村医学会の報告から | 9 |
| B型肝炎とその対策 | 10 |
| 人工透析と腎臓移植 | 11 |
| 女性と男性の「更年期」 | 12 |
| 【私家版・ビジネス書評】 こんのそう | |
| 「平和とよりよい生活を求めて」(中林貞男著) | 9 |
| 「居酒屋 ビッグ・ビジネスへの戦略発想」(清宮勝一著) | 10 |
| 「スーパーマーケットと青果物の流通」(松浦 恵著) | 11 |
| 「西武セゾングループ」(麻生国男著) | 12 |
| 【その他定期記事】 | |
| 情報スクランブル | 1~12 |
| 経済金融統計資料 | 1~12 |
| 経実俳壇 [選評] 平田拾穂 | 1~12 |
| 農協職員資格試験問題演習 「農協論」「農協法」「農業経済」 | 1~12 |
| 頭のトレーニング | 1~12 |
| オイソガ氏のための切抜帳 | 1~12 |
| ざっきちょう | 1~12 |
| 【資料】 | |
| 59事業年度上半期農協経営速報調査 | 全国農協中央会 3 |
| 経営刷新次期対策骨子等について | 全国農協中央会 4 |
| 市場金利連動型貯金の取扱いに関する届出／市場金利連動型貯金の事務取扱手続 | 4 |
| 農業倉庫の中・長期対策について | 全農農業倉庫対策研究会 5 |
| 10億円以上の期間の定めある貯金取扱い届出 | 11 |
| 全地方銀行63行の農業貸出の実績 | 11 |

【臨時増刊号—いま、農協の管理職に求められているものは何か】

●農協管理職の活性化を考える

【役員】 組合長としてこんなタイプの管理職がほしい(石田徳三郎)／管理職への期待(市場久一)／不正融資事件処理にあたる組合長として(畝本正己)／総合力発揮をめざして(田村茂)／農協は組合員である(高橋与平)／農協管理職に何を期待するか(高村正勝)／意欲なき管理職への提言(徳永朝幸)／“キビシイ”の口癖を直す(由良正)／小さい農協の組合長ひとり言(三上光男)／管理職各位に望む(大塚信一)／管理職に求めるもの(山本雄一郎)／偉大な故人に学ぶ(五百蔵勝)／今、問われる管理職の真価(工藤恵一)／組合員のニーズ対応に発想の転換を(古賀信之)／組合員の信頼回復は役員と管理職の率先垂範から(山崎善広)／心のかよう農協づくりを目指して(辻明玄)／管理職へ組合長からのお願ひ(水野真澄)／管理者は常に反省と研鑽を(中田定之)／農協の管理職に求めているもの(藤井虎雄)／私の経営原則教科書(大森千秋)／いま管理職に求めるもの(久保田儀兵衛)

【管理職】 一将の影響力(篠田武次)／リーダーシップのとれる自己啓発を(山川春雄)／革新の原動力となること(菰田広)／役員から求められるもの(畑中昭八)／職場活性化は管理職のヤル気から(川上泰男)／管理職は組織運動者であれ(平形一義)／農協管理職の行動指針(中尾博)／管理職は仕事のプロになれ(上杉誠二)／管理職の責任と行動とは(古川欽一)／管理職の職務は広く重い(河合富士男)／私のとらえた農協雑感(工藤護)／いま、女性管理職に求められているもの(長坂純代)／部下職員の期待に応えるためには(小林愛子)／管理職は常に基本の実践を(清水康雄)／管理職は経営的頭脳の発揮を(近藤整)／組合員の期待する管理職になるには(湯浅一弘)／農協ビジョンの確立とその実現(堂城川石一)／経営方針の徹底と計画の完全遂行(矢島忠)／管理職の執務態度とは(原田洋一)／はじめて管理職になって(内田利夫)／今こそリーダーシップの発揮を(川上孝)／第一線の管理職(前川雅)／どう発想の転換をするか(佐藤武治)／今、必要な職場の風土改善(南部信一)／求められる農協管理職(林清久)

【一般職員】 事勿れ主義では克服できない(八田十良)／魅力ある職場づくりのための提言(藤本米造)／農協危機の深化と農協管理職(生内多喜男)／信望厚い上司に(石原大資)／組合員のニーズをどう創造するか(菊地恵一)／総合力の発揮は管理職の仕事(須田勝)／管理職は常に研鑽あるのみ(和野勲)／部下職員が求める農協管理職像(升本美和子)／管理職のみなさんへ(川辺初江)／いま、農協職員に求められているもの(庭本邦治)／管理職から何を学ぶか(谷内正美)／上司と部下の役割と関係(植田高幸)／農協丸一同船者として思うこと(金子昌興)／運動者として実務者として職員オール管理職の気構え(杉田一夫)／経営の実務者としての自覚を持って(山上望)／未来農業への取り組みを急げ(清水正行)／「おエライさん方、期待してまっせ」(寺輪孝生)／対話による活性化(松本光雄)

●《座談会》農協における「管理職」のあり方を考える…甲斐・大野・大岡・土屋・河合
●管理職活性化についての各層意見のまとめ 新井義雄

農業協同組合 経営実務

第41巻 総目次

【農協時評】 柴田 周蔵 (月号)

| | |
|--------------------------------------------------|----|
| 超過米は特別集荷で／小麦とダイズの未来を占う／農家はほんとに中流か | 1 |
| 主流は大規模経営農家／養蚕の未来を探る／農業所得100万円突破 | 2 |
| 逆ザヤ縮小で「食管」揺らぐ／羽田孜農相の登場／郵便貯金100兆円の誇りと不安 | 3 |
| 過剰時代の到来か／構造変化のきざしを探る／魅力ある農協婦人部に | 4 |
| どこまで進むか農協合併／農住組合に望まれるもの／信連に外債取得認める | 5 |
| 農業所得税380億円／加工原料乳kg当たり87円57銭／穀類等農産物輸入167億ドル | 6 |
| 米の全量管理方式の見直し／円高の進行と日本農業の課題／国有林野20万ha売却へ | 7 |
| 日本型食生活は定着したか／増え続ける輸入果実／減反押付けは拒否せよ | 8 |
| 金利自由化に万全の備えを／加藤六月農相の登場／小売売買逆ざやトン当たり 11万5,000円 | 9 |
| 「据置き」後の稲作の展開／利用権設定地18万ha／創造的活力の時代 | 10 |
| 米国コメ業者輸入制限を提訴／コスモスプラン／養蚕の未来を占う | 11 |
| 利用権の拡大に限度／大豆の未来を探る／転作奨励金を守ろう | 12 |

【農協中央界限】 岡本 末三

| | |
|---------------------|----|
| 全農の次期中期三か年計画 | 1 |
| 郵貯・簡保の肥大化阻止へ | 2 |
| 生協規制問題と農協の対応 | 3 |
| 行政と一体の農協合併推進 | 4 |
| 農政運動転換の方向／生活活動の重点方策 | 5 |
| 系統信用事業の中期方策 | 6 |
| 系統農協の対外広報方策 | 7 |
| 難航した要求米価の決定 | 8 |
| 地域協同組合化めざす総審答申 | 9 |
| 新生農林中金へ注文 | 10 |
| 米の自由化「提訴」で揺れる | 11 |

青年・婦人組織育成強化方策.....12

【座標】

| | | |
|-------------------|-------|----|
| 農協の畜産農家対策に望む | 新井 肇 | 1 |
| 村づくりの旗手としての農協 | 相川 哲夫 | 2 |
| ポスト水田利用再編対策をめぐって | 陣内 義人 | 3 |
| 農協の農産物加工取組みへの期待 | 三国 英実 | 4 |
| 本音の合併論議を望む | 藤谷 築次 | 5 |
| 足もとからの生活事業を | 生田 靖 | 6 |
| 農協の総合力—理念と現実の交差点 | 日暮 賢司 | 7 |
| 豊かさに関しての「貧困」 | 高橋 五郎 | 8 |
| 事業推進における「戸別訪問」の矛盾 | 甲斐 武至 | 9 |
| 食管制度の七不思議 | 佐伯 尚美 | 10 |
| 消費の意味を問う | 武内 哲夫 | 11 |
| 農家における肉・牛乳等の消費水準は | 宮崎 礼子 | 12 |

【経済・社会・農業一般】

| | | |
|--------------------------------|-----------|-------|
| 昭和61年の経済展望と組合金融 | 勝田大治・田中久義 | 1 |
| 昭和60・61年度農業・農家経済の動向 | 中村 祐三 | 1 |
| 近づく「小口」自由化61年の金融政策 | 玉置 和宏 | 1 |
| 質的な転換過程を歩む日本農業の構造——'85農業センサス | 安倍 秀雄 | 2 |
| 農家の兼業化・高齢化の実態 | | 3 |
| 農地の流動化と経営耕地規模拡大進む | | 4 |
| 農業生産状況と農業生産の構造 | | 5 |
| 農家以外の農業事業者の存在とその動向 | | 6 |
| 水田転作の実施状況と今後の水田再編対策 | 西川 孝一 | 2 |
| 生協規制問題と生協運動の課題 (上), (下) | 柳田 晴義 | 2, 3 |
| 米穀の流通改善措置とその概要 | 溝上 欽也 | 3 |
| 進行する農業構造の二極分化—昭和60年度農業白書のハイライト | 小倉 幸夫 | 6 |
| 動き出した中小金融機関の合併・再編 | 安田 原三 | 6 |
| 新しい農林年金制度の概要<上>, <下> | 高橋 博 | 6, 7 |
| 円高定着後の経済・金融のゆくえ—農業・農協は | 炭本 昌哉 | 7 |
| 円高・原油安で農業・農村はどうなる?! | 小野寺義幸 | 8 |
| 農業生産資材価格の今後の見通し | 編集部 | 8 |
| 農家経済調査にみる農家の資金動向<上><下> | 榎 実 | 8, 12 |
| 農業センサスからみた農村の高齢化 | 安倍 秀雄 | 9 |
| 動き出した農協の高齢者対策のこれから | 西沢江美子 | 9 |
| 農家経済調査にみる農家の資産動向 | 榎 実 | 9 |
| 消費者をつかむノウハウ・ベスト3 | 伊吹 卓 | 9 |

| | | |
|-----------------------------|-------|----|
| 恐るべき放射能汚染と農業問題 | 河野 直踐 | 9 |
| 「食」と「農」を消費者の手に!! '86食糧フォーラム | 神山 安雄 | 10 |
| '86米価決定劇の顛末一条件つき“据置き”の意味 | 山崎 進 | 10 |
| 均等法元年 農協に何が起ったか | 西沢江美子 | 12 |

【農協論・経営論】

| | | |
|----------------------------------------|------------------------|----|
| <インタビュー>高橋康夫氏に聞く 総合力発揮の事業・経営体制強化へ | 多門院和夫 | 2 |
| 三つの自由化と農協経営体質転換の方向 | 多門院和夫 | 2 |
| 農協経営体質転換の方向 | 多門院和夫 | 3 |
| 信用収益の伸び鈍化 経済事業収支は改善 | 饗場 博章 | 4 |
| 環境の変化と新たな農協合併推進 | 飯島 俊彦 | 5 |
| 都市化地帯における農協合併の課題 | 白井 昭 | 5 |
| 合併で名実ともに“地域経済機関”に一八王子市農協 | 編集部 | 5 |
| 県下「23広域農協」の実現に向けて一福岡県 | 編集部 | 5 |
| 協同組織金融機関の合併をめぐって | 森 静朗 | 5 |
| 動き出した中小金融機関の合併・再編 | 安田 原三 | 5 |
| <座談会>ほんものの「豊かさ」を求めて | 菅沢富枝・隅田清子 千田ツサ・本田江美 | 5 |
| 「生活活動」を農協運動の核に | 高倉 英明 | 5 |
| 総合農協の組織・事業の動向一昭和59事業年度総合農協統計 | 栗野 俊行 | 6 |
| 農協の総合力一その発揮の条件 | 亀谷 暁 | 7 |
| <座談会>「総合力」は新しい農協理念・事業理論そのものだ!! | 亀谷 暁・深谷泰造・渡辺幸治 | 7 |
| 協同組合の商品政策をめぐって一日本協同組合学会研究集会 | 梅沢昌太郎 | 8 |
| 「相談できる体制」作りの課題一農協らしい生活文化活動をめざせ | 石本 忠則 | 8 |
| <座談会>「相談」機能の強化と組合員組織の活性化 | 石本忠則・岡崎茂生・金子政行・山本 恵 | 8 |
| 高齢化社会の進行と農協職員の中老年対策 | 大坪 京三 | 9 |
| 環境変化に対応する農協の組織・制度事業運営の方向 | 福岡 莞爾 | 9 |
| 全事業・全運動の提携をめぐす神奈川の実践 | 大野 和興 | 10 |
| 協同組合経済ネットワークの形成 | 大野 和興 | 11 |
| 地域のコミュニケーションセンターをめぐして | 晴山 康夫 | 11 |
| 産業界の情報化戦略の現段階 | 編集部 | 11 |
| <インタビュー>松村 喬氏に聞く 生協の「COSMOS」計画と高度情報化戦略 | 近藤博彦・斎藤忠夫・松村 喬 | 11 |
| <座談会>新時代の協同組合運動と情報化システムの方向を探る | 近藤博彦・斎藤忠夫・松村 喬 | 11 |
| 農協事業情報基幹化と電算システム | 高橋 五郎 | 11 |
| <インタビュー>大阪府・泉南市農協参事上原美代子氏に聞く | | |

| | | |
|------------------|--|----|
| まごころと実行力で築く信頼の輪を | | 12 |
|------------------|--|----|

【経営管理】

| | | |
|--------------------------------------|-----------|---|
| 農協「支所」見直しの視点 | 石見 尚 | 1 |
| 「支所」一その現実からの再考 | 農協組織事業研究会 | |
| 本支所間のコミュニケーション不足はないか | | 1 |
| 調査農協の概要と支所間格差の現実 | | 2 |
| 支所の職務権限の実情 | | 3 |
| 支所の職務権限のあり方 | | 4 |
| 支所長の役割を考える一その実態と問題点 | | 6 |
| 本支所間情報システムと支所の統廃合 | | 7 |
| ますます高まる支所長の役割と指導力 | | 9 |
| がんばる支所(店)登場 | 編集部 | |
| 川崎市中央農協梶ヶ谷支店・開店1年 地域に役立ち信頼される店舗に | | 1 |
| 郡山市農協郡山基幹支店・基幹支店制と地域重視・効率的事業の展開 | | 2 |
| 土岐市信用農協土岐津支店・管内9割の世帯と取引、ハンディー端末で効率外務 | | 4 |
| 岩井市農協七重支店・園芸部会組織と支店の二人三脚で | | 5 |
| 由良農協吹井支店・地域にとけ込むキメ細かい活動 | | 6 |
| 男女雇用機会均等法と改正労基法の要点 | 西田 正雄 | 2 |

創刊40周年<500号>記念特集 これからの農協運動の「目標」は一期待と提言

| | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 青木 一巳 | 安達 生恒 | 新 八代 | 新井 義雄 | 飯島源次郎 |
| 飯盛 信男 | 筏井与史男 | 石田 正昭 | 伊藤 孝司 | 今村奈良臣 |
| 石見 尚 | 薄井 清 | 大高 全洋 | 大竹 鈴子 | 大野 和興 |
| 大橋 忍 | 大原興太郎 | 小野寺義幸 | 甲斐 武至 | 笠原 浩三 |
| 勝部 欣一 | 桂 英一 | 加藤 整 | 亀谷 暁 | 河相 一成 |
| 川上 卓雄 | 岸 明正 | 北村 信之 | 黒沢 一清 | 小口 芳昭 |
| 小久保武夫 | 小島 良吉 | 小林 孝次 | 小林 光浩 | 斎藤 仁 |
| 阪野 吉平 | 佐藤 喜作 | 柴田 周蔵 | 白石 正彦 | 白水 正男 |
| 城島 嶽行 | 鈴木 博 | 高橋 五郎 | 滝田 隆夫 | 竹井二三子 |
| 武内 哲夫 | 竹内 直一 | 玉城 昌幸 | 多門院和夫 | 塚本 正躬 |
| 辻 明玄 | 中村雄一郎 | 中久保邦夫 | 永田恵十郎 | 中安 定子 |
| 成瀬 龍夫 | 荷見 武敬 | 服部 知治 | 藤野 厚 | 丸山 茂樹 |
| 三浦 賢治 | 三国 英夫 | 宮崎 清郎 | 宮下 徳雄 | 宮島 三男 |
| 三輪 昌男 | 本山 悌吉 | 森 静朗 | 山口 一門 | 山下 惣一 |
| 山本 修 | 好本 照子 | | | |

| | | |
|-------------------------|-------|------|
| 職場の活性化と農協人事・労務管理の課題 | 国井 守正 | 3 |
| 愛知県下の農協信用店舗一戦略的機能整備の方向 | 藤井 深 | 7 |
| ルポ・西尾市(愛知)農協・利用者重視の支店政策 | 高橋 五郎 | 7 |
| 農協支所長アンケートー静岡県中の調査から | 編集部 | |
| 組合員との「つながり」をどうみているか! | | 7, 8 |
| 支所長が考えている「支所運営改善策」 | | 10 |
| 小口金利自由化を前に役職員に求められるもの | 橘 一輝 | 9 |
| 競争社会の中の専門職員教育を考える | 青木 良郎 | 9 |
| 農協におけるTQC活動の実例から学ぶもの | 柳郷 廣治 | 9 |
| 農協の人事管理と男女雇用機会均等法 | 上遠 章一 | 12 |

【事業・業務・実務】

| | | |
|-----------------------------------|------------------------|------|
| 農協営農指導事業強化のために(下) | 小泉 清 | 1 |
| 多元的流通の展開と系統共販の再編(上),(下) | 梅木 利巳 | 3, 5 |
| 市場構造の変化と今後の産地づくり | 小野 誠志 | 3 |
| 系統園芸事業の強化と需給調整 | 斉藤 秀男 | 3 |
| 61年度全国生産・販売計画の概要 | 林 日出夫 | 3 |
| 市場サイドからみた産地・共販体制の課題 | 編集部 | 3 |
| 農林中金法, 農水産業協組貯金保険法 改正へ | 編集部 | 4 |
| 農協信用事業の土休日拡大とCD稼働 | 和田 康三 | 4 |
| 最近の住宅建設の動向と今後の見通し | 高田 卓二 | 4 |
| 農協の変動金利型住宅ローンの概要と推進課題 | 山根 義敬 | 4 |
| 共済事業第三次システムの概要と今後 | 大津 朗 | 4 |
| 積極「融資推進」のすすめ | 辻 俊策 | 5 |
| 《座談会》地域の新しい生活拠点への蘇生 | 佐藤 正・寺坂良宏 福田文夫・宇野一雄 | 6 |
| 「暮らしの総合センター」への変身の条件 | 石田 正昭 | 6 |
| 台所との直結, ふれあい店舗をめざそう | 北嶋敬四郎 | 6 |
| ニーズにびったし, 大ウケ「農協商品券」 | 編集部 | 6 |
| 解禁された信連の外貨建て債券運用 | 湊原 明 | 6 |
| 少額債権(90万円以下)回収の手引き | 遠山信一郎 | 8 |
| 飛び込みセールス成功の5つのポイント | 玉柏 明英 | 8 |
| <インタビュー>石川県信連前参事吉田良吉氏に聞く | | |
| 農協にとって効果は大きい!!ー全国初の地銀CDオン提携から300日 | | 9 |
| 組合員等の農協利用状況と信用事業 | 竹下 啓一 | 10 |
| カード社会化の進展と「協同カード」の課題 | 山本 正 | 10 |
| <インタビュー>弁護士・木村晋介氏に聞く | | |
| カードの管理・使いすぎに注意しましょう | | 10 |

| | | |
|---------------------|-------|----|
| カードと上手に付き合うために | 山脇 史子 | 10 |
| 7人の女性が語る私の『職場』『しごと』 | 山脇 史子 | 12 |

【税 務】

| | | |
|---------------------------|-------|-------|
| 所得税申告上の留意点と節税 | 松本 繁雄 | 1 |
| 農協法人税申告上の留意点 | 松本 繁雄 | 2 |
| 相続税・贈与税の節税と考え方 | 松本 繁雄 | 3 |
| 昭和61年度農協関係税法改正点の解説(上),(下) | 松本 繁雄 | 9, 10 |
| ケースに学ぶ相続と農家の税金①, ②, ③ | 小沢 良則 | 10~12 |

【経実ニュース問答】

| | | | |
|---------------------|----|------------|----|
| 円高と国債のゆくえ | 1 | 61年の税制論議 | 2 |
| G N P (国民総生産) 336兆円 | 3 | 公定歩合引下げと今後 | 4 |
| 低金利時代と金融自由化 | 5 | 円の急騰と国際化 | 6 |
| 円高定着と経済構造変革 | 7 | 小口預金金利自由化 | 8 |
| 赤字国債と減税 | 9 | 経済構造調整とは? | 10 |
| 景気後退宣言の意味 | 11 | 企業城下町の行方 | 12 |

【金融界の動き】

| | |
|--------------------|----|
| G 5 後の金融情勢 | 1 |
| 変化する日米経済政策の構図 | 2 |
| 発行迫る短期国債 | 3 |
| 原油価格急落の持つ意味 | 4 |
| 対応が急がれている累積債務問題 | 5 |
| 円高下で史上最高を記録した輸出超過 | 6 |
| 急激な円高と矢継ぎ早の公定歩合引下げ | 7 |
| 回復遅れる米国景気 | 8 |
| 盛り上がりを欠く内需拡大の動き | 9 |
| 注目される非課税貯蓄制度のゆくえ | 10 |
| 改善の遅れる米貿易赤字 | 11 |
| 後退する鉄工業生産 | 12 |

【系統金融情報】

| | |
|-------------------------------------------------------------------------------------|---|
| 個人消費の喚起通達施行/動き出した特定農協信用事業経営改善事業/信連の第3 四半期貸出増加計画 | 1 |
| 金融機関の電算機安全対策基準の設定/新マル優制度への移行手続き受付開始 | 2 |
| 信連・共済連の債券先物取引で通達施行/金融機関の営業用不動産の有効活用につ いて通達施行/金融機関のCD(ATMを含む)設置状況ー農協設置店舗率 38%ー | 3 |
| 農協系統の外貨預金運用解禁/預貯金金利の引下げの実施/郵便局の第3土曜日 窓口閉庁と現預金自動預払機等の稼働 | 4 |

| | |
|-------------------------------------------------------------------------------------|----|
| 信連の余裕金運用規制緩和／預貯金金利の再引下げの実施／農林中央金庫法および農水産業協同組合貯金保険法の一部改正法案閣議決定 | 5 |
| 信連の決算書様式等の一部改正通達施行／農業協同組合合併助成法の一部改正法成立／郵送方式によるCDカード交付方の徹底通達施行 | 6 |
| 金融二法の一部改正法成立／第三次預貯金金利の引下げ／住宅建設等の促進について／公共債ディーリング認可金融機関の見直しについて | 7 |
| 総合口座担保定期貯金の貸越極度額の引上げ／農協・信連のCD・ATMによる協同カードのキャッシングサービス開始 | 8 |
| 60年度信連の決算状況／協同住宅ローン(株)の決算状況 | 9 |
| 共済連の財産運用方法の拡大通達施行／信連の余裕金運用の拡大 | 10 |
| 農水産業協同組合貯金保険制度改正の概要 | 11 |
| 国家公務員給与振込みの取扱い／昭和61年8月4日から6日までの間の豪雨についての天災による被害農漁業者等に対する資金の融通に関する暫定措置法の適用に関する政令公布施行 | 12 |

【経済情報】

| | |
|----------------------------------------|----|
| 経済企画庁「国民生活白書」から | 1 |
| 拡大する人材派遣業 | 2 |
| 60年度農協経済事業の見通し／日本型食生活の今後 | 3 |
| 鶏卵消費動向の変化／回復続く農機需要 | 4 |
| 農業所得マイナスに転じた60年(暦年)の農家経済 | 5 |
| 21世紀の農業展望／食料消費3年連続のマイナス | 6 |
| デフレ感広がる61年度経済／最近の独禁法判決の中から(芝浦屠場不当販売事件) | 7 |
| 60年度農協経済事業の動向／円高と系統経済事業 | 8 |
| ますます不透明な61年度経済／耐久消費財の普及率 | 9 |
| 61年度「経済白書」から | 10 |
| 消費者物価あれこれ | 11 |
| 景気の転換点 | 12 |

【リレー放談】

| | | |
|-------------------|-------|---|
| 小集落まで根をおろした論議を | 時任 昌男 | 1 |
| 農業団地づくりと村興し | 仮屋園栄吉 | 2 |
| 共済事業推進で地域社会のしあわせを | 安部 宗臣 | 3 |
| 事業環境の変化に即応した農協づくり | 上田 幸則 | 4 |
| 農住組合と農協の町づくり | 湯本 富雄 | 5 |
| 効果が高い組合員の健康管理活動 | 中込 光男 | 6 |
| 「集落一農場」をめざす営農対策 | 富所太三郎 | 7 |
| 農に生きる我が人生 | 渡辺 順道 | 8 |
| 21世紀につなぐ「美しい故郷」 | 堀内 巳次 | 9 |

| | | |
|--------------------|-------|----|
| 農民、農業、農協の過去・現在・未来 | 宮崎 貴 | 10 |
| 消費者とのコミュニケーションづくりを | 渡辺 惣介 | 11 |
| 都市農業振興は地域の住民とともに | 加藤 源蔵 | 12 |

【農業制度金融この10年と今後】

| | | |
|---------------------------|-------|------|
| 50年代の農業近代化資金一役割と課題(Ⅱ)、(Ⅲ) | 甲斐 用光 | 2, 3 |
| 50年代の土地改良施策と土地改良資金の動向 | 浦山 正四 | 4 |

【ヨーロッパ協同組合素描】

| | | |
|---------------------------|-------|---|
| 西ドイツ・ライフファイゼンバンク | 石上 栄一 | 1 |
| 西ドイツ・ドイツ協組銀行と地区協組中央銀行 | 石上 栄一 | 2 |
| イタリア・LEGAを中心とする農協大連合組織の役割 | 高橋 五郎 | 3 |
| 借地協同組合—イタリア農協の横顔— | 高橋 五郎 | 4 |
| ユーゴ農業と農工コンビナート | 伊藤喜代次 | 5 |
| 農工コンビナートと新たな協同組合運動の発展 | 伊藤喜代次 | 7 |
| ドイツ協同組合職員教育とADG | 日暮 賢司 | 8 |
| 旅の間に思い浮かんだいくつかの提案 | 三輪 昌男 | 9 |

【農協支所・出張所の機能と運営改善】

| | | |
|-------------------------|-------|----|
| 機能・位置づけ・運営上の問題点 | 柴垣 仁司 | 7 |
| 支所の「機能」を見直す—支所重点主義への転換— | | 8 |
| 支所の体制を考える | | 10 |
| 支所・出張所の整備 | | 11 |
| 新設支所について考える | | 12 |

【新・食風土記】

| | | | |
|-------------|----------------|----|-------|
| 北海道・青森・岩手 編 | 宮城・秋田・山形・福島 編 | 7 | 小林 嬌一 |
| 茨城・栃木・群馬 編 | 埼玉・千葉・東京・神奈川 編 | 9 | |
| 新潟・長野・山梨 編 | 富山・石川・福井 編 | 11 | |

【協同組合原則と農協】

| | | |
|----------|----------------|----|
| 農協法の基本原則 | 御宿 義 | 9 |
| 加入自由の原則 | 協同組合原則の変遷 | 11 |
| | 民主的運営 会計に関する原則 | 12 |

【長びく低成長下の都市農協の経営対策】

| | | |
|--------------------------|------|---|
| 都市農協の展開形態—地帯・規模別財務・収益構造— | 青柳 斉 | 1 |
| 都市農協の財務・収益構造と経営刷新 | | 2 |
| 財務・収益構造の規模別分析 | | 4 |
| 小規模都市農協の展望と課題—合併問題— | | 5 |

【藤森悠紀男のビジネス・レポート】

| | | | |
|------------------|---|-----------------|---|
| 「共済推進」今年はこちらと一工夫 | 1 | 商品売る企画の立て方 | 2 |
| マージナル・マーケットへの発想 | 3 | 「戦略」へのアレルギーを治そう | 4 |
| 「共済」の月がやってきた | 5 | 革命を迎える金融界への認識 | 6 |

| | |
|-------------------------------|------------------------|
| 貯金獲得の発想転換を……………7 | 新しい食文化のマーケティング要因……………8 |
| 企業が熱中するC I (フィデリティ) と農協……………9 | 革新すすむ企業の労務管理……………10 |
| 21世紀へのサラリーマン社会……………11 | 変身を迫られる産業界と農協……………12 |

【新ビジネス学入門・マル優窓口さん入門】 古川 裕子

| | |
|--------------------------|------------------------|
| 新マル優制度への取組みは?……………1 | 新マル優制度と節税商品……………2 |
| ビック、ワイドのメールサービス……………3 | 高金利商品の「総合口座通帳」……………4 |
| 新種の金融商品や景品の狙い……………5 | “国債”勉強してますか……………6 |
| テラーは証券会社商品が苦手……………7 | 提携商品「資金総合口座」……………8 |
| 超低金利時代には「総合口座通帳」……………9 | お客さまの見方の変化と窓口対応……………10 |
| 高金利競合金融商品が苦手な理由は?……………11 | 高金利競合金融商品の学び方……………12 |

【新ビジネス学入門・男のおもしろ生活学】 小林 嬌一

| | | | | | | | | | | | |
|-------------|------------------|-------------|---------------|----------------|-----------------|---------------|----------------|---------------|-------------------|--------------|----------------|
| 手帳の役割……………1 | 流行語大賞一気一遊記……………2 | 相性と仕事……………3 | ゆとりのない話……………4 | 「つき」を呼ぶ法……………5 | 新人類の傾向と対策……………6 | 社員旅行は好き……………7 | ただですまない話……………8 | 主夫とヒモの間……………9 | みんなで持とう好奇心……………10 | 非純の時代……………11 | 言い訳のすすめ……………12 |
|-------------|------------------|-------------|---------------|----------------|-----------------|---------------|----------------|---------------|-------------------|--------------|----------------|

【新ビジネス学入門・渉外管理者心得帳】 宮本 福夫

| | | |
|-----------------|-------------------|--------------------|
| 渉外管理者の役割……………10 | 専任渉外担当者の管理……………11 | 半専任渉外担当者の管理……………12 |
|-----------------|-------------------|--------------------|

【言いたい書きたい考えたい】

| |
|----------------------------|
| 農協大会批判を読んで……………村上 五月……………1 |
| 若い職員の手で農協生き残りを……………5 |

【私家版ビジネス書評】 こんのそう

| | | | | | | | | | | | |
|--------------------------------|-------------------------|----------------------------|-------------------------------------------------|-----------------------|--------------------|----------------------------|-----------------------|---------------------|-----------------------|----------------------------|-----------------------|
| 「ふるさと食品」流通戦略(日本消費経済研究所編)……………1 | セブン—イレブンの戦法(山下剛著)……………2 | サントリーの“もう一つの顔”(野沢茂著)……………3 | 有楽町「マリオン現象」を解く(西武百貨店コミュニティ・カレッジ・流通産業研究所編)……………4 | 柿い牛乳 良い牛乳(高松修著)……………5 | 生協の挑戦(大島茂男著)……………6 | 手ざわりのメディアを求めて(田中直毅著)……………7 | 現代の英雄たち(片山又一郎著)……………8 | 日本の有機農業(保田茂著)……………9 | 米流通システム(佐伯尚美著)……………10 | イトーヨーカ堂の業務改革(緒方知行著)……………11 | 食管制度と米価(北出俊昭著)……………12 |
|--------------------------------|-------------------------|----------------------------|-------------------------------------------------|-----------------------|--------------------|----------------------------|-----------------------|---------------------|-----------------------|----------------------------|-----------------------|

【本棚から】 古桑 実

| |
|-----------------------------------------------------|
| 1985年農協関係主要図書・論文・資料の解説<上>・<中>・<下>……………1, 2, 4 |
| 「食卓とバイテク」/「生協の班活動」/「農地改革・上~下巻」……………3 |
| 「金融自由化と農業金融」/「農業金融論」……………4 |
| 「学校給食を考える」/「昭和60年版食料白書」/「いま食い改めるとき」/「食の潮流を読む」……………5 |
| 「産業組合年鑑」/「百姓にとって農協とは何か」/「21世紀への村づくり」……………6 |
| 「変貌する農村と婦人」/「現代のアメリカ農業」/「生協の秘密」……………7 |

| |
|--------------------------------------------|
| 「組合員教育活動の手引」/「新時代の実践農協教育活動」/「モンドラゴン」……………8 |
| 「農協法務読本」/「ここに協同組合あり・第1集」……………9 |
| 「農山村のシルバークラウド」/「協同組合事典」……………10 |
| 「低成長下の農協経営構造・経営刷新の課題と方向」/「農産物自給運動」……………11 |
| 「りんごの農業政策と農業予算」/「アメリカ農業の政治力」……………12 |

【わが著書語る】

| | | | | | | | | | | | |
|-------------------------|-----------------------|---------------------------|--------------------------|-----------------------|-------------------|--------------------------|-------------------|---------------------|------------------------------|----------------------|---------------------------------|
| 協同活動の原点を求めて(渡辺成美)……………1 | 農協運営あすへの実践(藤野厚)……………2 | 地域経済の発展と農協加工(竹中久二雄)……………3 | 人と組織「活力」の研究(藤森悠紀男)……………4 | 現代のアメリカ農業(服部信司)……………5 | 村興し戦略(小橋暢之)……………6 | 新時代の実践・農協教育活動(北原朗)……………7 | 土と日本人(山下惣一)……………8 | あんな話こんな話(加藤整)……………9 | 金融自由化の展開と協同組合金融(炭本昌哉)……………10 | 農産物自給運動(根岸久子)……………11 | 米流通システム—流通としての食管制度(佐伯尚美)……………12 |
|-------------------------|-----------------------|---------------------------|--------------------------|-----------------------|-------------------|--------------------------|-------------------|---------------------|------------------------------|----------------------|---------------------------------|

【実務相談】

| |
|---------------------------------------------------|
| 総代の無投票当選制について……………1 |
| 総代の定数配分について……………2 |
| 農協の貸付金債務に係る理事の債務保証と利益相反契約について……………3 |
| 仮理事の選任と理事職務執行者との関係/役員候補者が理事と監事の双方に当選資格を得た場合……………4 |
| 農協法第73条の19第2項と商法第258条第1項との関係……………5 |
| 一人1票主義について……………6 |
| 農協の解散に伴う清算人について……………7 |
| 定款変更緊急議案について……………8 |
| 役員改選請求後の役員辞任について……………9 |
| 組合の競争事業職員の役員就任と辞任……………10 |
| 資金返済と理事の代表権について……………11 |
| 附加議決権の与え方について/組合長解任の手続きについて……………12 |

【労使関係法問答】 四方陽之助

| |
|-------------------------------------|
| 終業後の保険勧誘業務/年休の付与と出勤率/30日前の退職届……………1 |
| 労働組合の統制権について……………2 |
| 労組事務所への返還請求について……………3 |
| 女子職員の結婚と退職について……………4 |
| 出向先と出向元の労働時間が異なる場合……………5 |
| パート従業員の解雇/共同ビルでのピラ配付活動……………6 |
| 遅刻時間の総計と欠勤日扱い/土曜日の休日の振替と就業規則……………7 |
| 人事異動の労組の同意廃止をめぐって/執務中の脳溢血発症……………8 |
| 労働基準法の改正と女子労働者の残業規制……………9 |

| | |
|-------------------------|----|
| 定年退職前に業務上負傷した場合 | 10 |
| パートタイム労働者の就業規則の作成方法と考え方 | 11 |
| 男女雇用機会均等法と就業規則の改正 | 12 |

【税務相談】

松本 繁雄

| | |
|-----------------------------------------------------|----|
| 死亡した父の医療費の取扱い | 1 |
| 大規模なペンキ塗替え費用の取扱い | 2 |
| 普通貯金受払報告書にかかる印紙税/権利金を受けなくて土地を賃貸した場合 | 3 |
| 保証弁済金の受取書に関する印紙税の取扱い/研修会講師の交通費に対する源泉徴収の有無 | 4 |
| 所得税額を法人税額から控除できなかった場合 | 5 |
| 海外渡航費の取扱い | 6 |
| 退職給与規程を既往にさかのぼって改正した場合/農協理事が損害賠償責任を履行するために土地を譲渡した場合 | 7 |
| 大口の定期預金者に交付する記念品の取扱い | 8 |
| 借地上の建物を地主に譲渡する場合/土地を2年にまたがって分譲した場合 | 9 |
| 土地を賃借した場合の地代の算定方法/ソフトウェアの開発費用 | 10 |
| 父親名義の家屋に子が増築する場合/資力喪失の判定について | 11 |
| 経営移譲年金の受給資格取得に伴う納税猶予の取扱い/住宅取得促進税制の取扱い | 12 |

【一口健康メモ】

藤森 岳夫

| | | | |
|-------------------|----|--------------|----|
| 2000年までにすべての人に健康を | 1 | 難病の集団検診10年 | 2 |
| 日本の国際医療協力 | 3 | 快便・快尿のすすめ | 4 |
| 快食・快眠も健康のもと | 5 | 癌を予防する食べ合わせ | 6 |
| 放射線障害 | 7 | 男・女の産み分けについて | 8 |
| 最近のエイズ(AIDS)について | 9 | 眼底—網膜とその構造 | 10 |
| 離島の医療 | 11 | 東南アジアの平均寿命 | 12 |

【資料】

| | | |
|-----------------------------|-----------|----|
| 昭和60事業年度上半期・総合農協経営速報調査 | 全国農協中央会 | 2 |
| 昭和60年度農協等現在数統計 | 農水省農協課調査班 | 7 |
| カード化と流通効率化 | 経済企画庁物価局 | 10 |
| 増え続ける婦人労働の実情—61年版・婦人労働白書より— | 編集部 | 12 |

【その他定期記事】

| | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|---|
| 「頭のトレーニング」「オイソガ氏のための切抜帳」「経済金融統計資料」「経実俳壇」「ざっきょう」「情報スクランブル」「農協職員資格試験問題演習」「農協論」「農協法」「農業経済」 | 1~12 | |
| 辻 誠先生を偲んで | 青木一巳・新井義雄・伊藤喜代次 | 7 |

【臨時増刊号—農協運営における「責任」と「権限」の所在を問う】

【役員】

合併農協と役員の責任(高梨善一)/合併の促進と経営管理体制の整備(三谷正信)/農協運動における農協人の責任(安部照生)/農協の組織構造は、これでよいか(友枝要人)

【管理職】

業務執行体制における責任と権限(森野牧夫)/農協の民主的運営と「責任」・「権限」の関係(井上憲明)/よりよい職場を求めて(加藤茂)/営農指導の問題点とその対応(清水理)/管理職層に要請される運動者責任(三浦幸悦)/管理職に期待される役割行動と均衡ある権限行使(川口節子)/管理職は人材の育成に取り組み(光安俊郎)/燃える管理職が農協を救う(富永由太郎)/職員の役割と権限・責任について(水野邦夫)/管理職の職務とは(山口恒朗)/農協の管理職の責任(河野巧)/一般職員の協同組合運動者への動機づけを求めて(村申泰司)/農協運営における支所長の役割(濱口理)/合併農協の支所長の権限と責任(田部等)/組織の老化をどう改善するか(吉浦忠夫)/組合員の責任を問う(二摩紀昭)/いま、何をしなければならぬのか、いま、何ができるのか(秋間敏)/組合員の「責任」と「権限」をめぐる問題点(小島正)/組合員の「責任」と「権限」をめぐる問題(山中凱雄)/明日の地域農業の発展をめざして(井上吉偉)/農協活性化を専門部活動に求める(篠崎美知男)/守りから攻めへの転換(平井安男)/管理職の責務(吉岡実)/職員の責任と権限について(奥野吉勢)

【一般職員】

職員の「責任」と「権限」とは(松富鉄夫)/職場活性化は自己職務の認識から(伊藤正一)/与えられた役割を積極的に果すことが大切(鈴木英則)/権限の委譲と責任解除(高久正一)/農協職員としての役割(深沢一彦)/組合員によこばれる仕事を求めて(松場行雄)/職員スペシャリスト化への期待(松浦公平)/私の目から見た農協職員像(西澤総一郎)/向上心をもって職務を果す(藤井一裕)/いま、農協のなすべきことについて(田丸正巳)/変化の時代における農協職員の職務(武田安弘)/これからの協同組合活動とは(井上雅美)/共済担当職員としての職責(青木文子)/農協における女子職員の立場(梅村恵子)/信頼される職員になるために(大熊清美)/女子職員の「責任感」(村上純子)/いま、役職員のなすべきことは(田中幸子)/事業推進における責任と権限(宍戸章信)/割当推進で責任ある仕事ができるか(秋田茂)/監事が職責を果すために(多々納道雄)

【組合員】

組合長の経営責任と組合員対応(大井禮三)/いま、農協を退職して思うこと(山城康子)/「責任」の所在は何処にあるか(森田政治郎)/農協役員は大いに勉強せよ(織田仲次郎)/農協経営管理の実態(下居良忠)/農協経営者の責任とは何か(村田勝)/組合員として思うこと(岸田隆夫)/生産指導事業における「責任」(中島辰雄)/組合員と役員・職員の役割確認(川畑龍男)

《座談会》こんなときどう考えるか……岡田重信・高梨善一・前田俊英・甲斐武至
農協運営における「責任」と「権限」についての各層意見のまとめ……新井義雄

農業協同組合経営実務

第42巻 総目次

〔農協時評〕 柴田 周蔵 (月号)

| | |
|--------------------------------------|----|
| 「食管」政治日程にのぼらず／階層間の所得格差拡大／農用地利用権の行方 | 1 |
| 「食管」の根幹揺るがず／農地価格は低下するか／税は重くなるか軽くなるか | 2 |
| 米の強制検査の見直しを／利用権設定に限界が／過去最高の蛭作……だが？ | 3 |
| 食糧安保の意義を問う／農道空港出現か／ゆい（結い）を復活させよう | 4 |
| 食管をめぐる百家争鳴／中核農家はどこへ行く／農地価格の沈静化傾向強まる | 5 |
| コメの聖域は守れるか／食料輸入208億ドル／自由金利商品の規制ゆるむ | 6 |
| 農村地域に活力を／農業所得税310億円／他用途米と飼料米 | 7 |
| 理事の責任と忠実義務／良品質麦の開発望む／農用地利用協定とは | 8 |
| 米穀の強制検査見直しを／貯金300億円を目標に／中核農家の進む道をさぐる | 9 |
| 外庄にたじろぐな／世界の穀物生産過剰へ／神田青果物卸売市場消える | 10 |
| 全量管理は食管の根幹／葉たばこの未来を占う／問われる都市農協のあり方 | 11 |
| 経営規模と小作料／食管監察の意味するもの／竹下政権に期待する | 12 |

〔農協中央界限〕 岡本 末三

| | |
|------------------------------|----|
| 農協農政運動転換の方向 | 1 |
| 農業・農協批判に全中が反論 | 2 |
| 農協への行政監察に注文 | 3 |
| 経団連の米に関する提言 | 4 |
| 営農指導事業の強化方針 | 5 |
| 再燃する「農協食管」論／条件闘争に固執する全中 | 6 |
| 再燃する宅地並み課税強化論／再生産・所得確保の要求米価 | 7 |
| 生協のコメ・食管対策 | 8 |
| 鹿児島市農協事件と中央の対応 | 9 |
| 3,000万人署名運動を展開／コンサルタント・ローン創設 | 10 |
| 自民党のみた農協の現状と問題点 | 11 |
| ヤマ場迎えた農産物交渉 | 12 |

〔座 標〕

| | | |
|--------------------|-------|----|
| 経営者の法律感覚 | 御宿 義 | 1 |
| 購買店舗の赤字 | 巧 創一 | 2 |
| 安全な食糧供給体制の確立を | 陳 志成 | 3 |
| 老いるショックからの脱却 | 樋口 恵子 | 4 |
| 日本型総合農協の位置 | 太田原高昭 | 5 |
| 農協とまちづくり | 齋藤公太郎 | 6 |
| 種をまく人びとの心と姿を | 塩川 清人 | 7 |
| 「実年」農業者世代の問題 | 岩尾 徹 | 8 |
| 国民的合意形成と地域農業振興計画 | 田代 洋一 | 9 |
| 農家への負債対策は農協自己改革の実践 | 楠本 雅弘 | 10 |
| 農協も男女協同組合に | 白井 厚 | 11 |
| 米で儲かる農協の心意気 | 中村 修 | 12 |

〔経済・社会・農業一般〕

| | | |
|----------------------------------------|-------------|----|
| 農協 '90年代への思索 経済基調の変化と農業・金融 | 小野寺義幸 | 1 |
| 昭和62年の経済展望と組合金融 | 勝田 大治・田中 久義 | 1 |
| 昭和61・62年度の日本経済と農業・農家経済の動向と展望 | 中村 祐三 | 1 |
| 神田精養軒社長が語る 食卓からみた日本農業を考える | 望月 継治 | 5 |
| 国際化を迎えた日本の農業、農村—昭和61年度農業白書ハイライト— | 奥野 和夫 | 6 |
| <インタビュー>岸康彦氏に聞く | | |
| 本腰入れて農業の展望を切り開くとき!! | 編集部 | 9 |
| 62年度・農業観測 農業経済・農産物・農業資材・海外農産物の62年度の見通し | 農林水産省 | 10 |
| 足腰の強い農業をめざす北海道の挑戦—のしかかる多重課題を克服して— | 伊藤喜代次 | 12 |

〔農協論・経営論〕

| | | |
|-----------------------|---------|------|
| 農協における組織活性化の条件 | 緒方 優 | 1 |
| 新たな飛躍をめざす退職年金共済 | 全国共済農協連 | 1 |
| 信用事業「人づくり3か年運動」と人材養成 | 編集部 | 1 |
| 地域農業振興計画策定の仕組みと考え方 | 清水 理 | 2 |
| 人事労務管理の方向をさぐる | 浦辺 浩通 | 2 |
| 農協に対する農民の不満の構造(上),(下) | 石田 正昭 | 3, 4 |
| 農協農政運動の転換方針と農政審報告への対応 | 新井 義雄 | 3 |
| 店舗の活性化に成果のあがる小集団活動 | 楠 逸男 | 3 |
| “そもそも農協とは何か”の論議を | 佐藤 幸夫 | 4 |
| 「きびしさ」の実態を知る | 江口 房男 | 4 |
| 危機こそ飛躍のチャンスだ | 藤井 虎雄 | 4 |
| 「権利の主張」と「義務の均衡」を | 佐藤二三男 | 4 |

| | | |
|-----------------------------|-------|------|
| 農協役員としてきびしさを“実践共有” | 笠原 誠司 | 4 |
| やっぱり自己を磨くことしかない | 落合 政頭 | 4 |
| 何がきびしいのかを | 小島 富雄 | 4 |
| 運命共同体としての意識を | 高野 一男 | 4 |
| きびしさを克服するための経営刷新策 | 三浦 伸之 | 4 |
| 何が変わったか、それにどう対応するか | 継松 敏夫 | 4 |
| 金融自由化対策を考える | 谷野 弘秋 | 4 |
| 「組合員の多様なニーズにこたえる」とは | 緒方 優 | 6 |
| 集落機能の変化と農協の対応 | 石田 正昭 | 6 |
| 地域農業振興の旗手と再会 | 山口 源二 | 6 |
| 農協運動の真髄をみた | 田部 等 | 6 |
| 『宮城孝治—虹の航跡—』を読む | 宮島 三男 | 6 |
| 「農協の営農指導強化を」どう図るか | 河野 直践 | 7 |
| 農協営農指導事業の今日的役割は何か | 新井 義雄 | 7 |
| 農業・農協活性化の道をさぐる | 小野寺義幸 | 7 |
| コミュニティ—農協をめざして(上),(下) | 辻 俊策 | 7, 8 |
| 総合力発揮をはかる連合会の運営体制のあり方 | 細野 嘉夫 | 7 |
| 協同組合の教育をめぐる諸問題 | 編集部 | 7 |
| これからの支所戦略と支所長の役割 | 半場 祐司 | 8 |
| 改正された農林年金制度の概要 | 飯高 悟 | 8 |
| 公的年金制度と退職金制度 | 井指 大和 | 8 |
| 生協と「政治的中立の原則」 | 矢野 朝水 | 9 |
| 協同組合と政治 | 藤沢 光治 | 9 |
| 統計からみた専門農協の概要 | 布施 孝人 | 9 |
| 〈インタビュー〉遠山信一郎弁護士に聞く | | |
| 被害続出悪徳商法から農家を守るために | 編集部 | 10 |
| くたばれ悪徳商法!! | 伊藤喜代次 | 10 |
| 新しい協同組合の芽 | 菅野 正純 | 11 |
| 農村に生産者協同組合の芽を | 高橋 五郎 | 11 |
| 農協の地域協同組合への道 | 鈴木 博 | 11 |
| 金融自由化と流通革新の時代に即応した経営成果把握の方法 | 小野寺義幸 | 12 |
| 【経営管理】 | | |
| 農協経営の実情を正しく捉えるための手法 | 谷野 弘秋 | 2 |
| 農協婦人パワーを活用した農協生活購買店舗運営の実際 | 楠 逸男 | 2 |
| 外務活動職員の管理と実務 | 前田 俊英 | 3 |
| 農協生活購買店舗におけるロス管理のポイント | 楠 逸男 | 5 |
| 昭和62年度・事業計画にみる発展方策(21農協) | | 7 |

| | | |
|-------------------------------|-------------|------|
| 〈農協人事管理制度の確立をめざして〉 | 気賀沢忠文 | |
| 高齢化社会への進展と農協人事管理諸制度の見直し | | 8 |
| 職能給制度の導入と退職金制度の改正 | | 9 |
| 退職金制度の改正と職場人事活性化対策 | | 10 |
| 能力主義人事管理制度確立のための留意事項 | | 11 |
| 人事労務管理諸制度の導入とその留意点 | 上遠 章一 | 8 |
| 企業における雇用管理諸制度の実情 | 労働省 | 11 |
| 労働基準法の改正と農協の対応 | 上遠 章一 | 12 |
| 農協の支所の格付と権限—実態からみた整備のポイント— | 星 三男 | 12 |
| 【事業・業務・実務】 | | |
| 求められる農協事業と経営の刷新 | 新井 義雄 | 1 |
| 引き続き事業の伸び鈍化の農協経営 | 山下 富徳 | 2 |
| 「お米お届け貯金」の概要とその取扱実務 | 柿沢 勝一 | 3 |
| お米は店舗の顔である | 小室千代志 | 3 |
| 精米消費拡大への取組み方 | 坂口 逸男 | 3 |
| 総合力発揮の新金融商品の開発 | 栃木県信農連金融推進部 | 4 |
| 農協支所会計の現状と在り方—財務会計から管理会計への指向— | 星 三男 | 4 |
| 生活店舗の商品分類の統一—チェーン活動の基本— | 楠 逸男 | 4 |
| 〈インタビュー〉遠山弁護士に聞く | | |
| 身近で知恵ある『相談者』をめざせ! | 編集部 | 5 |
| 組合員の信頼にこたえる『法律相談』活動 | 小川 貢一 | 5 |
| 組合員が期待する相談活動の展開とは | 津田 英司 | 5 |
| 今後の農協渉外活動のあり方をさぐる | 中島 成佳 | 5 |
| 求められる系統信用事業の体制整備 | 山崎 進 | 5 |
| 改正された共済規程例の解説 | 為季 信男 | 5 |
| 貸出金利の弾力的対応の考え方 | 足立偉津男 | 6 |
| 「系統自動決済サービス」の概要 | 高橋 正明 | 6 |
| 総合農協の組織・事業の動向(上),(下) | 川部 すみ | 6, 7 |
| 家計メイン化1,000点運動とその展開 | 村上 和彦 | 8 |
| 貯蓄と負債の動向 | 総務庁 | 8 |
| 農家経営指導と農業経営簿記電算化システム | 星野 孝晴 | 8 |
| 農業・農村の構造変化と農協営農事業の課題 | 石田 正昭 | 9 |
| 経営構造と資金面からみた畜産農家の実態 | 高橋 五郎 | 9 |
| 農協経済事業の動向と展望 | 中村 祐三 | 9 |
| 農協コンサルタントローンの概要 | 脇坂 俊郎 | 10 |
| 畜産運転資金の問題点と改善方向 | 高橋 五郎 | 10 |
| 三重県下農協における農協生活協同運動への取組み | 村上 一彦 | 10 |

| | | |
|------------------------|-------|----|
| 依然低迷、低下を続ける農協経営 | 田代 明 | 10 |
| 農協の特性・優位性をどう発揮するか | 足立偉津男 | 11 |
| 高い実績をあげる「広域推進」 | 遠藤 哲夫 | 11 |
| 利子課税制度の改正と今後の農協の推進戦略 | 田中 全 | 12 |
| 地域密着をめざした“若年層への取引拡大対策” | 稲垣豊太郎 | 12 |

〔税務〕

| | | |
|---------------------------|----------|--------|
| 所得税申告上の留意点と節税 | 松本 繁雄 | 1 |
| 青色申告記帳指導と記帳指導員制度 | 若林 俊男 | 1 |
| 農協法人税申告上の留意点 | 松本 繁雄 | 2 |
| 相続税・贈与税の節税についての考え方 | 松本 繁雄 | 3 |
| 農協と売上税その実務における問題点をさぐる | 農協売上税研究会 | 5 |
| 昭和62年度農協関係税法改正点の解説(上)、(下) | 松本 繁雄 | 11, 12 |

〔経実ニュース問答〕

| | |
|---------------------------|----|
| 円相場と超低金利 | 1 |
| 産業の空洞化 | 2 |
| G N P 2兆ドル(350兆4,000億円)突破 | 3 |
| 飽食時代の食品産業 | 4 |
| 一極集中 | 5 |
| ドル不信 | 6 |
| 新・前川リポート | 7 |
| 多極分散(四全総) | 8 |
| 小口預金金利自由化 | 9 |
| 地方新時代 | 10 |
| 景気回復 | 11 |
| C P と M M C | 12 |

〔金融界の動き〕

| | |
|--------------------|----|
| 史上最低わが国の公定歩合 | 1 |
| 自民党税調、非課税貯蓄制度の廃止決定 | 2 |
| 頭打ちの懸念される個人消費 | 3 |
| 緩和感が遠のいた米国金融政策 | 4 |
| 堅調な伸びを示す個人貯蓄 | 5 |
| 出勤を迫られる財政対策 | 6 |
| ドル急落と米国金利上昇 | 7 |
| 新たな展開を模索するわが国金融市場 | 8 |
| 反転の兆しをみせる物価動向 | 9 |
| 反騰に転じた主要国の物価 | 10 |
| 回復遅れる製造業の資金需要 | 11 |

| | |
|--------------|----|
| 株価暴落後の短期金融市場 | 12 |
|--------------|----|

〔系統金融情報〕

| | |
|------------------------------------------------------------------|----|
| 信連の第3四半期貸出枠/第四次預貯金金利の引下げ | 1 |
| 信連における国債等窓販業務の取扱開始/土地関連融資の取扱いについての通達施行 /現金輸送に対する防犯対策の強化指導通達施行 | 2 |
| 62年度農業金融関係予算/農協貯金等の動向 | 3 |
| 農林漁業信用基金法案の閣議決定/全国農協金融推進大会開催/生命保険会社の財産 利用通達改正/郵貯関連3法案国会提出 | 4 |
| 預貯金金利の第5次引下げ/大口預金の金利自由化/キャッシュカード等の取扱い | 5 |
| 農協の国債等窓販業務取扱開始/貯金保険機構運営委員会の開催 | 6 |
| 共済連の財産運用方法の拡大/農林漁業制度金融の金利改正 | 7 |
| 信連・農協の自己資本比率改正通達施行/住宅金融及び消費者金融の充実について | 8 |
| 大口預金金利の自由化措置/信連・共済連の金融先物取引の利用についての通達施行 | 9 |
| 鹿児島市農協の合併再建に資金援助制度発動 | 10 |
| 第三次全銀システムの概要/農協コンサルタントローン(NCL)の創設 | 11 |
| 土地関連融資の厳正化通達施行/昭和62年台風12号被害について天災融資法適用政令 等施行 | 12 |

〔経済情報〕

| | |
|------------------------------|----|
| 増加する消費財輸入/グループ力強化を図る大手スーパー | 1 |
| 61年度農協経済事業の見通し/「60年度商業統計表」から | 2 |
| 各機関の62年度経済見通し | 3 |
| 売上税をめぐる諸問題 | 4 |
| 61年(暦年)の農家経済 | 5 |
| 家計消費と食料消費の動向 | 6 |
| アメリカ経済の先行き?/円高差益の還元 | 7 |
| 成長するリース業界 | 8 |
| 各機関の62年度経済修正見通し | 9 |
| 景気動向指数の改訂 | 10 |
| 耐久消費財の普及率 | 11 |
| 転機にたつ石油業界 | 12 |

〔リレー放談〕

| | | |
|-----------------|-------|---|
| 市街化区域のなかの農協経営 | 玉那朝清仁 | 1 |
| 地域農業振興と農協事業の活性化 | 齋藤 敬三 | 2 |
| 行政と一体となった農業振興を | 齋田 要 | 3 |
| 柑橘産地づくりにすべてをかけて | 山南 均 | 4 |
| 総合力発揮の系統農協構築を | 後安 朗 | 5 |

| | | |
|---------------------|-------|----|
| 営農と生活の改善に「創造」を | 中根 敏 | 6 |
| 地域農業に夢と希望と活力を | 前田 徳治 | 7 |
| 落葉果樹産地農協の「量から質へ」の対応 | 田村 正則 | 8 |
| 本当に組合員のための農協か | 小松崎一郎 | 9 |
| 稲穂の香りをどう守るか | 佐藤 幸蔵 | 10 |
| 掘り起こそう農の力を | 佐々木 寛 | 11 |
| 新しい村づくりをめざして | 川村 精一 | 12 |

〔組合金融と政策金融〕

栗原 るみ

| | |
|-------------------------|---|
| 農林漁業金融公庫法の生いたち | 1 |
| 農業復興会議とケール案 | 2 |
| ドッジ・ラインと銀行等の債券発行等に関する法律 | 3 |
| 朝鮮戦争ブームと農林漁業金融公庫案の登場 | 4 |
| ベリー被告と農林漁業金融公庫法の成立 | 5 |
| 金融自由化と金融制度の民主化構想 | 6 |

〔協同組合原則と農協〕

御宿 義

| | |
|----------|---|
| 独占禁止法と農協 | 1 |
|----------|---|

〔窓口さん入門〕

古川 裕子

| | |
|---------------------|----|
| お金は「使う」ために「貯める」 | 1 |
| マル優制度が廃止されたら | 2 |
| 「◎期日指定定期」の文字が見当たらない | 3 |
| 「相互掛金」を知っていますか？ | 4 |
| 「抵当証券」は危険な商品ですか？ | 5 |
| 身近な節税商品を学ぶ | 6 |
| 「取次ぎの節税商品」も学ぶ | 7 |
| 競合金融商品の共通点を探そう | 8 |
| 簡略な計算方法を身につける | 9 |
| 再び利回り計算について | 10 |
| 税制改正後の取組み方 | 11 |
| 「スイス・フラン建て定期預金」って何？ | 12 |

〔男のおもしろ生活学〕

小林 嬌一

| | |
|------------|---|
| 人は見かけによらない | 1 |
| 立食パーティー遊泳術 | 2 |
| あなたも冒険者 | 3 |
| プライベートって何 | 4 |
| 元気の保存 | 5 |
| 落ちこぼれの勉強術 | 6 |
| 「E」への異論 | 7 |

| | |
|-----------|----|
| 噂の周辺 | 8 |
| 『二十四の瞳』の男 | 9 |
| 名刺の使い方 | 10 |
| 厄年の乗り切り方 | 11 |
| 手仕事の価値 | 12 |

〔渉外管理者心得帳〕

宮本 福夫

| | |
|----------------|---|
| 職員のやる気を喚起するには | 1 |
| “指示の徹底”とは | 2 |
| 心を開くコミュニケーション | 3 |
| 目標による管理の活用 | 4 |
| 総合推進のすすめ方 | 5 |
| 総合口座はなぜ必要か | 6 |
| ローン推進作戦 | 7 |
| 給与振込口座の獲得 | 8 |
| 協同組合運動としての推進活動 | 9 |

〔新・食風土記〕

小林 嬌一

| | |
|-------------|----|
| 岐阜・静岡・愛知 編 | 1 |
| 三重・滋賀・京都 編 | 2 |
| 兵庫・大阪 編 | 3 |
| 奈良・和歌山 編 | 4 |
| 鳥取・島根 編 | 5 |
| 岡山・広島・山口 編 | 6 |
| 徳島・香川 編 | 7 |
| 愛媛・高知 編 | 8 |
| 福岡・佐賀・長崎 編 | 9 |
| 熊本・大分 編 | 10 |
| 宮崎・鹿児島・沖縄 編 | 11 |
| 総集編 | 12 |

〔あまから通信〕

| | |
|------|----|
| 稲作文化 | 10 |
| 信用金庫 | 11 |
| 遊牧民族 | 12 |

〔本棚から〕

古桑 実

| | |
|----------------------------------------------------------------------------|---------|
| 1986年農協関係主要図書・論文・資料の解説〈上〉, 〈中〉, 〈下〉 | 1, 2, 3 |
| 『農協/産業の昭和社會史・6』/『日本農業100の意見100の主張』 | 3 |
| 『いま農協をどうするか/むらの仲間とともに』/『日本のワーカーズ・コレクティブ/新しい働き方が社会を変える』/『資源管理型漁業への移行/理論と実際』 | 4 |

| | |
|------------------------------------------------------------------------------|----|
| 『“狂乱”地価への提言』／『農業は日本のお荷物か／農業・農協批判への反論』／『巨大農協の妻さ』／『日本農業大改造論』 | 5 |
| 『農協生活活動基本方針推進資料』／『農協生活活動基本方針／イラストでみる重点活動のポイント』／『くらしの四季報』／『農家の借金・Ⅱ／作目別返済の手だて』 | 6 |
| 『励まし励まされて20年／日本農業新聞「女の階段」20年記念誌・付「農の女たちへ」』／『自分の老いにつきあう』／『女たちのアジア』 | 7 |
| 『最新・世界の協同組合』／『農業協同組合論／現代農業経済学全集・第7巻』／『農の山脈／秋田県農業協同組合の先覚者たち』 | 8 |
| 『すてきな出会い／協同する私たち』／『協同組合で働くこと／協同組合労働の現実と展望』／『検証／農業批判を正す／日本の農業は国民のものだ』 | 9 |
| 『協同組合原則をどう生かすか』／『みかん産業と農協／産地棲みわけの理論』 | 10 |
| 『金融自由化と農協の経営戦略／金融自由化時代におけるサバイバルへの道』／『コム・農協はこれでいいのか』／『コムをどうするか』 | 11 |
| 『尊徳開眼』／『君臣・平田東助論／産業組合を統帥した超然主義官僚政治家』 | 12 |

【わが著書を語る】

| | | |
|--------------------------|-------|----|
| 『食の危機・克服の道』 | 神山 安雄 | 1 |
| 『農協組合員のための税金の実務知識』 | 酒井 俊幸 | 2 |
| 『農地改革／正直常務かく闘えり』 | 佐藤 幸夫 | 3 |
| 『みどりの革命』 | 柳澤 昭男 | 4 |
| 『日本のワーカーズ・コレクティブ』 | 石見 尚 | 5 |
| 『昭和農民始末』 | 岩尾 徹 | 6 |
| 『農家の借金Ⅱ―作物返済の手だて』 | 高橋 五郎 | 7 |
| 『日本のおコム』 | 村野 雅義 | 8 |
| 『農協からNOKYOへ―変身へのヒラメキ18章』 | 藤森悠紀男 | 9 |
| 『協同組合で働くこと』 | 鈴木 文熹 | 10 |
| 『検証／農業批判を正す』 | 中川 平一 | 11 |
| 『現代おコム大研究』 | 大野 和興 | 12 |

【私家版ビジネス書評】

こんの そう

| | |
|---------------------------------|---|
| 『三越の革新―「拡百貨店」への戦略』(吉田貞雄著) | 1 |
| 『堤清二・辻井喬フィールドノート』(堤 清二著) | 2 |
| 『転換期の生活協同組合』(野村秀和・生田靖・川口清史編) | 3 |
| 『イトーヨーカ堂店長会議』(塩沢 茂著) | 4 |
| 『「国民食管」を提言する』(林 信彰著) | 5 |
| 『儲かるミニスーパーとコンビニエンスの経営戦略』(近藤 稜著) | 6 |
| 『転換期の食管―コメの流通変革』(佐伯 尚美編) | 7 |

| | |
|---------------------------------------|----|
| 『さよなら、戦後。』(藤岡和賀夫著) | 8 |
| 『コムをどうする―農政改革のこころ』(叶 芳和著) | 9 |
| 『生協の戦略―日本を変える流通巨人』(梅沢昌太郎著) | 10 |
| 『ゆるる自由化と食管―コムをどうするか』(安達生恒・大野和興・吉野恒夫著) | 11 |
| 『生協に何ができるか』(京都府生活協同組合連合会編) | 12 |

【実務相談】

| | |
|---------------------------------------|----|
| 推薦手続きに不備がある場合の総合決議の取消請求について | 1 |
| 新たに選任された役員任期について／債務の相続による貸付金限度を超過した場合 | 2 |
| 総会の続行と書面議決撤回の可否 | 3 |
| 職員の過失と組合長、農協の損害賠償責任の有無 | 4 |
| 追加出資払込義務不履行と権利行使 | 5 |
| 総会当日における定款の変更議案と議決 | 6 |
| 総会案内状の記載ミスと総会決議の有無 | 7 |
| 事業部門別剰余金処分の適否 | 8 |
| 役員選任議案の作成権限 | 9 |
| 中央会と事業の範囲 | 10 |
| 参事の定年の取扱い | 11 |
| 店舗運営の委託について | 12 |

【人事関係法問答】

上遠 章一

| | |
|--------------------|----|
| 採用予定者の処遇について | 1 |
| 人事異動発令に際しての留意事項 | 2 |
| 団体交渉の当事者 | 3 |
| 新入社員受入れに際しての知識 | 4 |
| 定時昇給とベースアップ | 5 |
| 年次有給休暇の計画的取得 | 6 |
| 教育研修の必要性和時間外研修の残業代 | 7 |
| 振替休日と代休の違い | 8 |
| 女子職員の処遇に関する法的規制 | 9 |
| マイカーの業務用使用禁止 | 10 |
| パート、臨時、準職員などの労務管理 | 11 |
| 就業規則の見直し方 | 12 |

【税務相談】

松本 繁雄

| | |
|----------------------------------------|---|
| 入金依頼票(控)の印紙税／優良住宅地の造成等のための土地譲渡 | 2 |
| 建築中の家屋の評価／共済掛金払込済証明書に係る印紙税 | 3 |
| 職員旅行における宴会費用／テレホンカードの配布費用 | 4 |
| 従業員の海外慰安旅行／共済会等からの借入金について住宅取得特別控除の適用可否 | 5 |

| | |
|---------------------------------------------------|----|
| 農協の合併に伴う資産、負債等の処理／農地を譲渡してアパートを買い換える場合 の譲渡日の取扱い | 6 |
| 欠損会社の黒字会社合併について／合併に当たり繰越欠損金を資産の含み益で補て ん可能か否か | 7 |
| 電算センターに対する低利資金の融資について／非課税限度額の引上げに伴う宿日 直料の取扱い | 8 |
| 期末に支出した広告宣伝用印刷物の費用／徴収もれした源泉所得税の取扱い | 9 |
| 会議出席中に死亡した役員の弔慰金 | 10 |
| 共済契約者に対する商品券の交付／亡父の医療費と所得税の取扱い | 11 |
| 亡父名義の農地の所有権移転の方法と課税関係 | 12 |

[心の健康] 松島 松翠

| | |
|-------------------|---------|
| 心身症(上),(下) | 1, 2 |
| 神経症(ノイローゼ)(上),(下) | 3, 4 |
| うつ病(上),(中),(下) | 5, 6, 7 |
| ストレスを上手に受けとめる | 8 |
| 心の持ち方が大切 | 9 |
| からだをよく使う | 10 |
| OA機器とストレス | 11 |
| 趣味をもとう | 12 |

[その他定期記事]

| | |
|------------------------------------|------|
| 「情報スクランブル」 | 1～12 |
| 「オイソガ氏のための切抜帳」 | 1～12 |
| 「経済金融統計資料」 | 1～12 |
| 農協職員資格試験問題演習「農協論」「農協法」「農業経済」「農協経理」 | 1～12 |
| 「経実俳壇」〔選評〕平田拾穂 | 1～11 |
| 「ざっきちょう」 | 1～5 |
| 「頭のトレーニング」 | 1～5 |
| 懸賞パズル | 6～12 |

[臨時増刊号—農協における「コミュニケーション」を考える]

| | |
|--------------------------|-------|
| 「コミュニケーション」の活性化とは | |
| 農協における「意識の断層」を憂う | 緒方 優 |
| 高度情報化社会のコミュニケーション | 小野寺義幸 |
| 協同組合活動に必要なコミュニケーションとは | 末永 昌巳 |
| 農協におけるコミュニケーション活性化の課題と対策 | 小橋 暢之 |
| 農協におけるコミュニケーションを活性化するために | 北原 朗 |
| 職場における職員間の対話をどう活性化するか | 飯森 紀元 |
| 本支所間のコミュニケーションを活性化するためには | 星 三男 |

| | |
|----------------------------------------------|--------------------------|
| 単協・県連間のコミュニケーションについての雑感 | 堀 光三 |
| 各種生産部会におけるコミュニケーションは、どうあるべきか | 梶原 雍之 |
| <座談会>いまこそ、総ぐるみの対話を—農協における「コミュニケーション」 を考える | 藤井虎雄・桐山 悟・内田 和・井上雅美・甲斐武至 |

農協における「コミュニケーション」についての各層意見のまとめ 新井 義雄

| | |
|---------------------|-------|
| ■役員 | |
| 職場でのコミュニケーション | 松橋久太郎 |
| 農協のコミュニケーションとプラザセブン | 伊藤 宗隆 |
| 我が農協における有線の活用と今後 | 笹本 貞雄 |
| ある日の会議から | 佐藤 充 |
| 農協の活性化は対話にはじまる | 柱野 明 |

| | |
|-----------------------------|-------|
| ■管理職 | |
| 組員一人ひとりが主人公である農協へ | 麻生 勲 |
| 農協の危機突破は「コミュニケーションの徹底」で | 中尾 脩 |
| 仲間うちなればこそ、大いなる対話を! | 司波 多聞 |
| 農協店舗の情報提供機能 | 吉田 勉 |
| 教育活動を最優先に | 芳賀 吉金 |
| 農協役職員と組員とのコミュニケーション | 加藤 定治 |
| コミュニケーションの現状と問題点をさぐる | 峯松 和則 |
| 職能資格制度の導入によるコミュニケーションの土壌づくり | 林 清久 |
| 二律背反の調和のために | 工藤 純一 |
| 組員とどう付き合うか | 鈴木 俊一 |
| 大型合併農協におけるコミュニケーションの問題 | 佐藤 雄孝 |
| コミュニケーションの確立は実りのある座談会・会議から | 井口登志男 |
| 農協のテレホンサービス、その運営と実際 | 青木美千代 |

| | |
|---------------------|-------|
| ■一般職員 | |
| まず、足元から | 池田 光次 |
| 地域農業振興こそコミュニケーションで! | 佐藤 龍治 |
| コミュニケーションは“ふれあい”から | 野口 好久 |
| 農協—明日のために | 石川 薫 |
| 渉外活動を通じて日頃思うこと | 西口 秀司 |
| つねに対話を求めて | 北原 広司 |
| 「おらが農協」の復活をめざして | 西村 仁 |
| コミュニケーションの活性化と有放の役割 | 小林 昭二 |
| コミュニケーションについて考える | 江頭 宏 |
| 雑誌『Joint』に期待する対話の復活 | 大地 博文 |
| “上司と部下の間” | 澤村 隆治 |



農業協同組合 経営実務

第43巻 総目次

【農協時評】

柴田 周蔵 (月号)

| | |
|---------------------------------------------------|----|
| 佐藤隆農林水産大臣の登場／農地利用権設定21万ha／三段階制の見直し急げ | 1 |
| 緊張緩和と食糧自給率／転作目標82万haか／消費者の支持を得るために | 2 |
| 迫り来る食管改革／GDP比率2.8% (第一次産業)／コメ屋がパン焼器売る | 3 |
| 自由化と構造改革／水稲直播は困難か／若者の反乱がこわい | 4 |
| 担い手への農地集積／カタクチ縮とダイズ／ユメよもう一度＝ジャパンシルク | 5 |
| 自由化の嵐に立ち向かうには／食管制度のあり方再検討／農業所得税1人当たり 11万3,000円 | 6 |
| 金利自由化の戦い熾烈化／食糧過剰と小麦の未来／鶏卵相場下落を防ぐには | 7 |
| 農協よ再建に立ち上がれ／ナタネの自給率0.1%／青果物卸売市場売上2兆 3,573億円 | 8 |
| 食管改革への誘導か／生協の合併に学べ／3H農業を基本戦略に | 9 |
| 二極分化はすすむか／一番機いつ飛ぶのか／小口金利自由化年内実施か | 10 |
| 体質を強め効率化を図れ／コメの輸入自由化を阻止せよ／小作料に上限はあるか | 11 |
| 米検査の見直し迫る／小口MMC導入で決着／農水産物輸入の急増 | 12 |

【農協中央界限】

岡本 末三

| | |
|-------------------------------|----|
| 米の需給均衡化対策／連合会管理職の意識 | 1 |
| 系統経済事業の拡大、開拓分野／定着する農協と生協の産直事業 | 2 |
| 全中が対米報復措置／生協の米・食管提言 | 3 |
| 重大な事態を迎えた自由化問題／「有機」「無農薬」への取組み | 4 |
| 農協合併、仕上げ急ぐ／農政組織結成に待った | 5 |
| 21世紀を展望する基本戦略 | 6 |
| きびしい米価要求運動 | 7 |
| アラ探しの農協行政監察 | 8 |
| 合併農協研究会が中間報告／「連合」への道は自殺行為 | 9 |
| 経営刷新方策の総括 | 10 |
| RMAの再提訴に背水の陣 | 11 |

合併助成法第7次延長へ (総合農協4,000の大口割る)／食管懇が報告まとめる

【座 標】

| | | |
|--------------------|-------|----|
| 「ベリベティアの落とし穴」と自己革新 | 小松 泰信 | 1 |
| 基本的課題は「慣例・慣行の見直し」 | 中島 明郁 | 2 |
| 『庄内米しろがゆ』から学ぶこと | 神田 健策 | 3 |
| アメリカの精米農協 | 辻井 博 | 4 |
| いま「原点に帰れ」と提言できるのか? | 横川 洋 | 5 |
| アジアの女性との国際結婚で思うこと | 好本 照子 | 6 |
| 田植えをおまつりにした先人のちえ | 橋本 玲子 | 7 |
| ごはん食の国際化 | 鈴木 正成 | 8 |
| いまこそ婦人の力を | 大木れい子 | 9 |
| 農村生活文化の自衛を | 江里口 廣 | 10 |
| 農協とは | 暉峻 淑子 | 11 |
| 農協経営主体の活力と創造 | 宮崎 宏 | 12 |

【経済・社会・農業一般】

| | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------|-------------|--------|
| 昭和63年の経済展望と組合金融 | 和田 康三 田中 久義 | 1 |
| 昭和62・63年度の日本経済と農業・農家経済の動向と展望 | 中村 祐三 | 1 |
| <インタビュー>石井忠順氏 (日本たばこ産業株式会社代表取 締役副社長)に聞く たばこ産業の優位性を発揮しニュービジネスと国際戦略で環 境の厳しさを克服 | 伊藤喜代次 | 1 |
| 自立農家の意識と行動—国際化時代に生き残りをかけて— | 石田 正昭 | 2 |
| 大潟村ヤミ米事件の波紋 | 佐伯 尚美 | 3 |
| 昭和61年度—女子労働者の雇用管理—男女雇用機会均等法に対 する企業の対応調査結果の概要— | 労働 省 | 5 |
| 水田農業を確立するために集落をどうみるか (上), (下) | 石田 正昭 | 6, 7 |
| 緊急提言／農産物輸入自由化序説—いまだから望まれる理性的 判断と対応— | コファース・J代表 | 6 |
| 円高基調下における日本農業の発展方向をさぐる—昭和62年度 農業白書の概要— | 国光 義彦 | 6 |
| みかん危機をどう乗り切るか (上), (下) | 大野 和典 | 7, 8 |
| 稲作請負業者の拡大化戦略の成功と限界 | 山本 太一 | 7 |
| 貯蓄と負債の動向—昭和62年貯蓄動向調査の結果— | 総 務 庁 | 7 |
| 米の消費拡大をどうすすめるか | 宮川 清 | 8 |
| 危機感つるのみかん産地愛媛からの提言 | 相原 和夫 | 8 |
| ここまで進んでいる食品産業の海外展開—遅れた市場開放のツ ケは誰が払う— | コファース・J代表 | 11, 12 |

みかん銘柄産地の複合化戦略の成功と限界……………山本 太一……………11

【農協論・経営論】

農協は第三次経営危機をどう克服するか……………緒方 優……………1

経済事業の再検討と改革……………新井 義雄……………1

農業協同組合であるための事業計画の策定……………菅沼 正久……………1

急がれる農協の金利自由化プログラムへの対応(上),(中)

(下)……………伊藤喜代次 2, 3, 5

組織基盤の拡充強化をどうはかるか……………谷野 弘秋……………2

協同組合の21世紀を展望する—2000年における農家と農協組織

の変貌—……………尾崎 市朗……………3

組合員主婦が考える21世紀の大規模消費生活協同組合の展望

山口久子・中野ゆき子・中島嗣美・上野みづほ……………4

兵庫県における協同組合間提携の展望……………秦 正雄……………5

農協の果たすべき役割となすべき施策について……………定行 良次……………6

緊急提言/いまあらためて問う 農協の組織, 事業, 経営の問

題点……………コファス・J代表……………7

農協における「経営刷新方策」の実践状況……………山下 富徳……………7

小集団活動定着のための問題点と課題(上),(下)……………桑原 英夫……………9, 11

農協における『小集団活動』取組みの概況……………川口 史朗 川上 昌宏……………11

魅力ある地域社会づくりをどう進めるか……………藤野 厚……………11

広域農協における本・支所機能のあり方と強化方策……………松下 克弘……………12

生協店舗出店をめぐる地元商店との合意—出店に関する基本的

ルールづくり……………内館 晟……………12

【経営管理】

労働基準法の改正と農協の対応(下)……………上遠 章……………1

改正労働基準法の施行と農協の就業規則の改訂……………上遠 章……………4

生協移管による農協購買店舗運営の実際……………茂古沼啓三……………4

委託方式による購買店舗の経営合理化……………柴田 為生……………4

改正労働基準法と労使協定例……………上遠 章……………5

OA 化時代を迎えての系統電算化の問題点と課題……………佐賀 郁朗……………8

簡単ですぐに使える農協計数管理の技法とその活用(I)~(IV)……………清原 武彦……………9~12

合併大規模農協における支所機能の整備と強化策……………晴山 康夫……………12

【事業・業務・実務】

農業をめぐる諸情勢の悪化浮きぼりに—昭和62事業年度上半

期・総合農協経営速報調査の概要—……………川上 昌宏……………2

第三次全銀システムの概要と系統金融機関の内国為替取扱い

(上),(下)……………亀井 俊仁……………2, 3

新しい「米作り」と新しい「米の流通作り」—農協による新し

い「米」流通への取組み—……………中村 修……………2

系統農協における米の需給均衡化対策の取組み……………山田 俊男……………3

米需給均衡化対策の背景とその概要……………山本 徹……………3

経済事業部門における営農指導対策の強化……………春日 進一……………3

改正された共済規程例の解説……………爲季 信男……………4

農協法施行令の一部を改正する政令について……………飯高 悟……………4

数字が語る農協の経営と事業の実態—昭和61事業年度農協経営

分析調査より—……………田代 明……………4

『畜産経営診断士制度』導入による畜産経営の改善—「畜産経

営診断士資格認証制度」の概要—……………渡辺 功夫……………4

農協産直事業の実態と問題点—農林中金研究センター調査結果

より—……………宮田 直子……………5

生協と農協の「産直・協同組合間提携」事業の現状と課題—日

本生協連「第2回全国産直調査」結果より—……………壽原 克周……………5

急がれる消費者への対応—農協, 生協の相互理解と交流を深め

て—……………宮村 光重……………5

金融競争下の農協貸出金利の実態とその動向……………柳楽 徹……………5

プラスワン・プロジェクト・システムによる事業活性化につい

て……………宮本 勉……………5

昭和63年度系統信用事業推進方策の概要—ローンチャレンジ

'88 作戦の展開—……………佐藤 純二……………6

家計メイン化はローンの全員セールスで—長野県下農協におけ

るローンチャレンジ'88 運動の概要—……………長崎 傑……………6

農協リフォームローンのすすめ方……………柴田 昇……………6

円高・国際化の進展下における系統経済事業のすすめ方—全農

の63年度事業方針より—……………中村 祐三……………7

農協経営は発展してきているか—農家の農協利用率からみた農

協事業の推移—……………星 三男……………8

総合農協の組織・事業の動向(上),(下)……………川部 すみ……………8, 9

21世紀に向けて農協共済事業の新たな飛躍を求めて(上),(下)

森山 邦彦 落合 則光……………8, 9

金融先物取引法の制定と農協法の一部改正について……………飯高 悟……………8

農林年金の額を改定する特例法の改正概要……………飯高 悟……………8

厳しさが継続 苦悩する農協経営—昭和62事業年度総合農協経営

速報調査結果より—……………余田 郁男……………9

組合員の年金管理は万全か—農協役員覚え書10か条……………宮川 清……………10

| | | |
|------------------------------|-------|----|
| 農協における農業者年金事務の留意点 | 石山 博 | 10 |
| できることから始めよう 農協の高齢者対策 | 編集部 | 10 |
| 週休2日制実施における営業・就業の問題点と課題 | 阿部 四郎 | 10 |
| 農協の生産販売事業の活性化をめざして—高知県・斗賀野農協 | | |

| | | |
|------------------------------|-------|----|
| の実践— | 鈴木 文彦 | 10 |
| 小口預貯金金利自由化を迎える金融商品アラカルト | 古川 裕子 | 11 |
| 地域金融機関をめざす「郵貯」の脅威—急がれる農協の対応— | 伊藤喜代次 | 11 |
| 農協貸付住宅ローンの概要 | 溝渕 芳郎 | 12 |
| 農協ミニカードローンの概要 | 身吉 徳雄 | 12 |

【税 務】

| | | |
|----------------------------|-------|-------|
| 所得税申告上の留意点と節税 | 松本 繁雄 | 1 |
| 農協法人税申告上の留意点 | 松本 繁雄 | 2 |
| 相続税、贈与税の節税についての考え方 | 松本 繁雄 | 3 |
| 昭和63年度 農協関係税法改正点の解説(上)、(下) | 松本 繁雄 | 9, 10 |

【経実ニュース問答】

| | | |
|--------------------|--|----|
| ドル・円・マルク | | 1 |
| 金融再編成 | | 2 |
| 内需拡大予算 | | 3 |
| 新型間接税 | | 4 |
| 多極分散型国土 | | 5 |
| 成長とインフレ | | 6 |
| 新経済5か年計画 | | 7 |
| 構造変化と雇用 | | 8 |
| 金融新時代 | | 9 |
| 豊かさの循環 | | 10 |
| エキュー (ECU) と共通農業政策 | | 11 |
| インフレなき成長 | | 12 |

【金融界の動き】

| | | |
|---------------------|--|---|
| 株価暴落の背景と米国経済の変化 | | 1 |
| 小口MMC 導入を控えた個人貯蓄の動向 | | 2 |
| 自由金利定期が堅調な都銀預金 | | 3 |
| 自由度の広がる米国金融政策 | | 4 |
| 歳出増加ながら減額される国債発行 | | 5 |
| 減少する対米債券投資 | | 6 |
| 堅調な米国景気とインフレ懸念の高まり | | 7 |
| 物価重視を強める金融政策 | | 8 |
| 下げしるる銀行の貸出レート | | 9 |

| | | |
|-------------------|--|----|
| 米国公定歩合引上げの背景とその影響 | | 10 |
| 金利先高感が後退した金融市場 | | 11 |
| 景気拡大と企業金融の変化 | | 12 |

【系統金融情報】

| | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|----|
| 信連・共済連に銀行の発行する国内転換社債券取得の解禁/財形年金貯金金利の引上げ/利子課税制度の改正概要 | | 1 |
| 自民金融・税制チーム、農協に提言/金融制度調査会専門委員会が「専門金融機関制度のあり方について」を報告/農協の国債等代理窓販業務の一部改正通達 | | 2 |
| 農協・信連の業務代理の告示改正/農協リフォームローン取扱開始 | | 3 |
| 金融制度調査会に専門委員会設置/全国農協金融推進大会開催/無記名定期預金廃止へ | | 4 |
| 大口預金金利の自由化措置/経理基準通達の一部改正/昭和63年度系統信用事業推進方策決定 | | 5 |
| 郵政省が国債定額貯金を販売開始/信連の第1四半期貸出枠/農協の国債代理窓販 | | 6 |
| 農協クロローン及び営農ローンの貸付限度額の引上げ等について/金融機関の完全週休2日制実現へ | | 7 |
| 農協行政監察結果について/住宅ローン債権信託について | | 8 |
| 大家畜経営体質強化資金制度の創設について | | 9 |
| 養豚経営合理化資金制度の創設/土地改良事業償還円滑化対策事業の実施 | | 10 |
| 農協信用事業の完全週休2日制を決定/大口定期預貯金の最低預入単位の引下げについて | | 11 |
| 農林公庫資金及び農業近代化資金等の貸付金利の改訂について/低温による被害農林業者に対する経営資金等の融通及び既貸付金の条件緩和依頼通達施行/住宅金融公庫の貸付金利引上げ/協同カード、東京都民銀行とCDキャッシング業務を提携 | | 12 |

【経済情報】

| | | |
|------------------------|--|----|
| 農協経済事業の取扱高順位 | | 1 |
| 62年度農協経済事業の見通し/農協経営の動向 | | 2 |
| 各機関の63年度経済見通し | | 3 |
| 低迷する農機需要/米消費の減少テンポ再び拡大 | | 4 |
| 62年(暦年)の農家経済 | | 5 |
| 家計消費と食糧消費の動向 | | 6 |
| 農協合併の動向/好調続く乗用車販売 | | 7 |
| 輸入自由化をめぐる諸問題 | | 8 |
| 62年度農協経済事業の実績/農協経済の動向 | | 9 |
| 各機関の63年度経済修正見通し | | 10 |

| | |
|-------------|----|
| 耐久消費財の普及率 | 11 |
| 構造変化が進む家電業界 | 12 |

【リレー放談】

| | | |
|-------------------|-------|----|
| C I 計画導入—新生市農協への道 | 原田 睦民 | 1 |
| 農協人の“体質強化”を | 田中 久嗣 | 2 |
| 農村ユートピア目指して50年 | 安村 志朗 | 3 |
| 協同組合運動推進の困難な時代に | 永田 實 | 4 |
| 産直と日本農業のゆくえ | 下伊豆 弘 | 5 |
| 紀州梅干で消費者にアピール | 細尾 勇 | 6 |
| 先輩に学ぶ—協同組合運動の原点 | 高梨 善一 | 7 |
| 高い安いの論議は何が基準か | 尾岸 徳雄 | 8 |
| 地域協同組合の旗を掲げて | 川瀬 吉治 | 9 |
| 組合員の真の幸せを願って | 吉田 政人 | 10 |
| 日本の産業革命期にあたって | 一色 政光 | 11 |
| 40周年を期に新たなスタート | 中尾 卓巳 | 12 |

【これからの農協経営を考えるために】

小野寺義幸

| | |
|---------------------|----|
| 現代から「超」現代へのパースペクティブ | 1 |
| 金融自由化の意味と意義 | 2 |
| 流通革新と農協経済事業 | 3 |
| トップマネジメントの意識と行動 | 4 |
| 農協合併の新次元 | 5 |
| 柔らかな鎖国の初め | 6 |
| 感覚的食文化粗論 | 7 |
| 食品産業の光と影 | 8 |
| 情報化社会の落とし穴 | 9 |
| 農業にとって技術革新とは | 10 |
| 女の時代 | 11 |
| 慈悲の世界と愛の世界 | 12 |

【系統農協における畜産農家経営情報システムの確立】

| | | |
|-----------------------|------------------|----|
| 『畜産農家経営情報システム』の開発に向けて | 山内 忠 | 8 |
| 畜産農家の経営管理方法について | 全農畜産総合対策部畜産経営対策室 | 9 |
| 養豚システムの生産管理の概要と特徴 | 遠藤 典夫 | 10 |
| 採卵鶏システムの概要と特徴 | 太田 正義 | 11 |
| 肉牛システムの概要と特徴 | 澤 明 | 12 |

【農家負債クリニック】

高橋 五郎

| | |
|---------------|---|
| ■赤字構造続くある養豚経営 | |
| 不健全性負債が90% | 1 |

| | |
|------------------|---|
| “記帳せず”がうむ問題 | 2 |
| 再建につなげる農家と農協のしごと | 3 |

■負債農家からの脱却はかるあるハウス栽培農家

| | |
|----------------------|----|
| 新規就農で生まれた負債 | 4 |
| ハウス栽培経営上の問題点 | 5 |
| 経営改善の方法 | 6 |
| 負債問題における畜産農家と耕種農家の違い | 7 |
| ■営農指導員とともに歩む肥育牛経営の事例 | |
| 待っていた負債禍 | 8 |
| 経営再建へ向けて | 9 |
| 技術指導員と経営再建 | 10 |
| 再建指導担当者の課題 | 11 |

■経営再建の糸口さがすある果樹農家

| | |
|------------|----|
| まず経営再建の自覚を | 12 |
|------------|----|

【激増するアメリカの対日要求のなかで】

日暮 賢司

| | |
|-------------------|------|
| アメリカの素顔(1), (2) | 1, 2 |
| アメリカの経済社会(1), (2) | 3, 4 |
| アメリカの農業(1), (2) | 5, 6 |
| アメリカの農業金融(1)~(5) | 7~11 |
| アメリカの農業と経済 | 12 |

【組合員との対話考】

井上 修

| | |
|----------------|----|
| 電話によるコミュニケーション | 1 |
| 感じの良いコミュニケーション | 2 |
| コミュニケーションとマナー | 3 |
| ロビーでのコミュニケーション | 4 |
| 庭先でのコミュニケーション | 5 |
| 笑いとのコミュニケーション | 6 |
| お茶とのコミュニケーション | 7 |
| メモとのコミュニケーション | 8 |
| 交際とのコミュニケーション | 9 |
| 相談とのコミュニケーション | 10 |
| 合併時のコミュニケーション | 11 |
| 態度とのコミュニケーション | 12 |

【◎窓口さん入門】

古川 裕子

| | |
|-----------------------|------|
| 激動の昭和63年度への対応は? | 1 |
| 相場商品, 戦略商品としての“国債” | 2 |
| 共通点, 相違点を探しながら学ぼう①, ② | 3, 4 |

| | |
|----------------------------|----|
| 新利子課税制度と期日指定定期貯金 | 5 |
| これからも期日指定定期貯金は有利 | 6 |
| 期日指定定期貯金への預け替えは? | 7 |
| 新利子課税制度と期日指定定期貯金, ビッグ, ワイド | 8 |
| 国債組み合わせ商品への対応は? | 9 |
| 景品の選び方, 差し上げ方の工夫は? | 10 |
| 競合金融商品の金利一覧表の用意は? | 11 |
| 競合金融商品との利回り比較表の用意は? | 12 |

【男のおもしろ生活学】

小林 嬌一

| | |
|------------|---|
| 殺し文句術 | 1 |
| 古本屋歩きのおすすめ | 2 |
| 「5時まで男」研究 | 3 |
| 誤ってすまない話 | 4 |
| 「雑」の時代 | 5 |

【ビジネス戦線話題学】

小林 嬌一

| | |
|------------------|----|
| 遊び心で見直されたおにぎり | 6 |
| 書籍流通の改革 本の宅配便 | 7 |
| ビールの辛口革命 ドライビール | 8 |
| 男40の知的な道具 電子手帳 | 9 |
| 飲む食物繊維「ファイブミニ」 | 10 |
| 水を清めるハイテク浄水器 | 11 |
| レンズ付きフィルム「写ルンです」 | 12 |

【ワイワイ・女メール】

| | | | |
|-------|----|---------------|----|
| 花も嵐も | 6 | となりの芝生 | 7 |
| 女は一代 | 8 | チャット言わせてください! | 9 |
| おんなのこ | 10 | 管理職になろう | 11 |
| おしゃれ | 12 | | |

【あまから通信】

| | | | |
|-----------|----|-----------|----|
| 家ある子 | 1 | 食管ザル法 | 2 |
| “ヤミ米”の不起訴 | 3 | 農業社会と大学 | 4 |
| 春耕に寄せて | 5 | ひねりがほしいPR | 6 |
| 接客の今昔 | 7 | 田植え歌 | 8 |
| 村々の茂り | 10 | わが雑花苑 | 11 |
| 農婦の今昔 | 12 | | |

【本棚から】

古桑 実

| | |
|--------------------------------------|---------|
| 1987年農協関係主要図書・論文・資料の解説<上>, <中>, <下> | 1, 2, 3 |
| 「夢たわわに／生協思想を生きた女の半生」／「生協運動はなぜ広がったか／東 | |

| | |
|---------------------------------------------------------------------------------------|----|
| 京・下馬生協の実践」／「すすきのごとく／生協の叢の記」／「農協は地域で なにができるか／大分大山町農協の実践」／「みかん農業最前線から」 | 4 |
| 「産業組合問題研究会報告書」／「協同組合保険論」／「農政改革／世界と日本 ・日本農業年報第35集」／「アメリカ農業は脅威か」 | 5 |
| 「転換する世界の農業政策」／「国際化時代の食料需給」／「必携 農業批判反 論」／「世界のコム戦争／ねらわれる日本市場」／「米の国際需給と輸入自由 化問題」 | 6 |
| 「農業協同組合の現代的諸相」／「農協事業総論」／「共同購入と産直」 | 7 |
| 「ひろがる協同の息吹き」／「いま生活市民派からの提言／アクションプラン21」 | 8 |
| 「日本経済の進路／農業の立場で考える」／「現代に生かす協同のことは」／「き この啓」 | 9 |
| 「農協の現状」／「協同組合と社会主義」／「協同組合の拓く社会／スペイン・ モンドラゴンの創造と探究」／<賀川豊彦生誕100年を読む> | 10 |
| 「農協運動の新たな展開方向をさぐる／近畿農協研究・150」／「協同組合の基 本的価値／協同組合基礎理論研究シリーズ・第10集」／「協同組合とその基本 的価値」 | 11 |
| 「各県産業組合史料集成」／「日本協同組合新聞」／「第三世代の協同組合論／ 系譜と展望」 | 12 |

【わが著書を語る】

| | | |
|---------------------|---------|----|
| 『金融自由化と農協の経営戦略』 | 坪井 伸広 | 1 |
| 『協同組合論の新天地』 | 白井 厚 | 2 |
| 『必携 農業批判反論』 | 全国農協中央会 | 3 |
| 自然ユートピア運動誌『自覚と実践』 | 宮本 重吾 | 4 |
| 『世界コム戦争—ねらわれる日本市場』 | 辻井 博 | 5 |
| 『円形のむらづくり』 | 志賀 博 | 6 |
| 『新しい農協新しいリーダーシップ』 | 藤森悠紀男 | 7 |
| 『過疎—人口減少県・秋田からの報告』 | 山本 貞夫 | 8 |
| 『流通「自由化」と食管制度』 | 三島 徳三 | 9 |
| 『農家の父より息子へ』 | 山下 惣一 | 10 |
| 『日本経済の進路—農業の立場で考える』 | 三輪 昌男 | 11 |
| 『農協・生協と国民生活』 | 宮村 光重 | 12 |

【私家版・ビジネス書評】

こんの そう

| | |
|-------------------------------------|---|
| 『大地の微生物世界』(服部 勉著) | 1 |
| 『毎日が科学の目』(中村桂子著) | 2 |
| 『驚異の年間46億食—インスタントラーメン30年—』(朝日ソノラマ編) | 3 |
| 『マンガ流通の起業家たち』(吉田貞雄原作・オフケン編) | 4 |
| 『産直物語』(京都の食糧を考える会編) | 5 |

| | |
|-------------------------------------|----|
| 『食管制度と生協』(佐伯尚美編) | 6 |
| 『農産物販売の新戦略』(梅沢昌太郎著) | 7 |
| 『手づくり酪農文化論—おいしい牛乳への道—』(加藤正彦著) | 8 |
| 『共同購入と産直』(岡部 守著) | 9 |
| 『牛肉は安くなる—国際化時代の緊急提言』(横田哲治著) | 10 |
| 『豆を蒔くとき、三粒ずつ蒔け』(小松昌幸著) | 11 |
| 『八百屋がつくった八百屋の教科書』(江澤正平編) | 12 |

【実務相談】

| | |
|--------------------------------|----|
| 地区外店舗開設と販売事業 | 1 |
| 監事の理事会出席の適否 | 2 |
| 総代定数割れの総代会開催 | 3 |
| 正組合員のみに対する賦課金徴収の当否 | 4 |
| 損失補てんのための分担金徴収の議決について | 5 |
| 理事会を欠席した理事の責任 | 6 |
| 専属利用契約違反における制裁措置 | 7 |
| 合併に伴う正組合員資格の変更について | 8 |
| 組合員の脱退と権利行使の有無/理事の定数について | 9 |
| 100%出資会社と利益相反 | 10 |
| 総会決議と組合長の資格要件 | 11 |
| 准組合員の加入条件について | 12 |

【人事関係法問答】

上遠 章一

| | |
|------------------------|----|
| 人事労務管理担当者と労働法 | 1 |
| 農協と労基法の関係 | 2 |
| 早帰りと労務管理 | 3 |
| 労働時間管理の弾力化 | 4 |
| 労働安全衛生の管理体制について | 5 |
| 労働組合の組織形態 | 6 |
| 出向について | 7 |
| 年休取得を理由とする不利益取扱い | 8 |
| 休日と休暇の違いについて | 9 |
| 労使協定と就業規則 | 10 |
| 事業の合理化形態と人事労務管理 | 11 |
| ボーナスの途中退職者不支給の問題 | 12 |

【税務相談】

松本 繁雄

| | |
|-------------------------------------------|---|
| 国庫補助金と特別償却/建物の評価損が認められる場合 | 1 |
| 電波障害による高感度アンテナの受贈益/賃借建物に対する造作の耐用年数 | 2 |
| 土地と建物を一括譲渡した場合の土地等の対価/ゴルフに関する費用の取扱い | 3 |

| | |
|----------------------------------------------------------|----|
| 増築による床面積基準超過の住宅取得控除/ソフトウェアの購入開発費用 | 4 |
| 代物弁済で取得した土地建物の評価減 | 5 |
| 取用に伴う補償金の取扱い | 6 |
| 居住用財産の譲渡、買換え制度の改正/住宅取得特別控除の改正点 | 7 |
| 会長の叙勲記念祝賀会費/土地が取用された場合の譲渡所得に対する課税 | 8 |
| 合併により引き継いだ貸付金の貸倒計上/会社に対する現物出資 | 9 |
| 借地を購入した場合の土地の取得価額/従業員の海外慰安旅行費用の取扱い | 10 |
| 昭和63年分の退職所得と内職収入等の取扱い/借入申込書に貯金天引償還欄を記載した場合の印紙類の取扱い | 11 |
| 創業30周年の記念品の課税/借地に行なった土盛り費用の取扱い | 12 |

【健康トピックス】

松島 松翠

| | | | |
|------------------|----|------------------|----|
| 農協職員に多い病気 | 1 | 高血圧と塩分 | 2 |
| 高脂血症と食生活 | 3 | 脂肪のとり過ぎとガン | 4 |
| 食物繊維と大腸ガン | 5 | 煙草と肺ガン | 6 |
| 肥満と食生活 | 7 | アルコールと内臓障害 | 8 |
| ストレスと心筋梗塞 | 9 | 糖尿病とセルフ・ケア | 10 |
| ギックリ腰とその予防 | 11 | 女性に多い貧血 | 12 |

【その他定期記事】

| | |
|------------------------------------------|------|
| 「情報スクランブル」 | 1~12 |
| 「オイソガ氏のための切技帳」 | 1~12 |
| 「投稿ハガキより」 | 1~8 |
| 「経済金融統計資料」 | 1~12 |
| 農協職員資格試験問題演習「農協論」「農協法」「農業経済」「農協経理」 | 1~12 |
| 懸賞パズル | 1~12 |

【臨時増刊号—いまこそ問われる「農協らしさ」】

| | |
|----------------------------------------|---------------------|
| 「農協らしさ」への疑問と期待—組合員意向調査から— | 石田 正昭 |
| 農協の組織特性—C I—をどう発揮するか | 藤井 虎雄 |
| 行政監察報告にみる農協批判 | 新井 義雄 |
| 農協のイメージはこう変わった—外からみた「農協らしさ」— | 岡本 末三 |
| 農協らしさ—その基礎的視点 | 藤澤 光治 |
| 生協における「協同組合らしさ」 | 内館 晟 |
| 21世紀を展望して問い直す「農協らしさ」—全国農協大会議案から— | 土屋 博 |
| 協同組会的執務考 | 菅沼 正久 |
| <座談会>「農協らしさ」を問い直す | 佐藤喜作・谷村巖・杉下五十男・甲斐武至 |
| あなたの農協の「農協度チェック」 | 小野寺義幸 |
| 各層意見の分類とまとめ | 新井 義雄 |
| 「農協らしさ」をどう発揮するか | |

■役員

| | |
|--------------------------|-------|
| 地域性に富んだ農業経営の確立…………… | 佐藤 武徳 |
| 経営者は意識の改革を図れ…………… | 橋本 賢二 |
| 「農協らしさ」とは=新米組合長として=…………… | 高橋 勇一 |
| 農協運動の本質を問う…………… | 川地 弘 |

■管理職

| | |
|--------------------------------|-------|
| 地域相談活動を広げよう…………… | 小山 哲仁 |
| 新世代とどうつき合うか…………… | 高橋 進 |
| 常に組合員の利便をめざして…………… | 鈴木 雅己 |
| 行動のみが批判に応える最良の道…………… | 三浦 伸之 |
| きめの細かい組合員対応を…………… | 重田 克己 |
| 新しい時代の新しい農協らしさ…………… | 竹内 義博 |
| 職員の資質の向上を…………… | 本山 清 |
| 硬直した組織運営の改善を…………… | 神田 淳一 |
| 農協らしさを求め、私はこう考える…………… | 森山 義弘 |
| 時代にふさわしい「農協らしさ」とは…………… | 近藤 守昌 |
| 私の提言する「農協らしさ」…………… | 西本 篤生 |
| 農協らしさ「五つの対応策」…………… | 大塚不二雄 |
| 「農協らしさ」のキーワードは経営指導機能の拡充強化…………… | 山口 源二 |
| 「農協らしさ」を発揮するには…………… | 舛田 廣治 |
| 『泣くよかひっ飛ば』の精神で…………… | 池田信一郎 |

■一般職員

| | |
|------------------------|--------|
| 地域づくりは農協づくり…………… | 桑田 清 |
| 「農協らしさ」の回復に向けて…………… | 小林 秀一 |
| 地域交流で「農協らしさ」を発揮…………… | 平井 一夫 |
| 「農協らしさ」の再構築は…………… | 橋爪 寛治 |
| 生協に学び、農業振興を図る…………… | 森田 幹三 |
| 組合員、地域住民のニーズに応じて…………… | 市川 実 |
| 准組合員対策は時代のニーズ…………… | 幸島 伸介 |
| 元気の出る農協をめざして…………… | 西井 清一 |
| 組合員Aさん宅のある一日…………… | 仲堅 正幸 |
| 転機に立つ農協…………… | 甲谷 克己 |
| 「農協らしさ」=営農指導の育成強化…………… | 西田 恭将 |
| 「農協らしさ」は総合力の発揮から…………… | 三ヶ島 正明 |
| 専門経営指導でレベルアップを図る…………… | 田川 大輔 |
| 農協に求められる今日的課題…………… | 佐藤 幸夫 |

農業協同組合 経営実務

第44巻 総目次

【農協時評】 柴田 周蔵 (月号)

| | |
|-------------------------------------------------|----|
| 自主米比率53%に達す／小麦生産102万ト、過去最高／貯金残高の格差縮めたい | 1 |
| 小口MMC 6月発売／新「米管理方式」とは何か／浮上する他用途利用米 | 2 |
| 食管定員2,780人削減／羽田農相の再登場／金利完全自由化は93年か | 3 |
| スーパーMMCに対応する信用事業／熱量自給率と穀物生産／リゾート開発 花ざかり | 4 |
| 二極分化進む農地価格／ハイブリッドシルクの売行き／中古農機の活用を | 5 |
| コスト低下で所得増加を／水稻直播(じかまき)普及の可能性／三毛作で農地 利用率高める | 6 |
| 食生活の変化に対応して／宇野新政権の農政を問う／米政策と米管理は変わるのか | 7 |
| 12,499人を数える食管定員／青果卸売市場取扱高4兆円超える／小麦に3つの 疑問が | 8 |
| 米現物市場と生産調整／横浜南農協貯金高2,366億円／自立経営農家と若い担い手 | 9 |
| 鹿野道彦農相の登場／穀物増産で相場低迷／ミルクトレイン東京へ | 10 |
| 減反(転作)84万haは限度か／金融戦争ますます熾烈に／正組合員数2,000戸 を目標に | 11 |
| 自主流通米400万ト時代へ／村づくり塾100人委員会／金利引上げへの対応 | 12 |

【農協中央界隈】 岡本 末三

| | |
|----------------------------|---|
| 経団連が食品工業対策で提言 | 1 |
| 盛り上がりを欠いた農協大会／動き出した農協観光の分割 | 2 |
| 農水省が農協指導方針 | 3 |
| 稲作の行政監察報告／農協共済三か年計画 | 4 |
| 農協の高齢者対策事業／温暖化で食糧の大幅減産 | 5 |
| 全農の新中期三か年計画案／新農政組織ようやく旗上げ | 6 |
| 農協観光は分離・分割／農林団体も定年延長へ | 7 |
| 安定法後の系統肥料事業／米需給調整特別対策事業 | 8 |
| 水田農業後期対策の中間報告／農村女性の農業観、生活観 | 9 |

| | |
|---------------|----|
| 農協マンは働きすぎ? | 10 |
| 協同組合間提携の課題 | 11 |
| 系統農協の水田農業後期対策 | 12 |

【座 標】

| | | |
|----------------------------------------|-------|----|
| 牛肉自由化の足音と負債問題 | 宮田 育郎 | 1 |
| 農協のC I (コーポレート・アイデンティティ) | 青柳 齊 | 2 |
| ヘルシー農業に期待する | 箕輪 伊織 | 3 |
| 消費、流通の変化にどう対応するか | 志村 賢男 | 4 |
| 豊かな生活と女性の役割 | 原 ひろ子 | 5 |
| 小口MMCと農協の対応 | 木原 久 | 6 |
| 炊きたて飯の給食を | 近藤とし子 | 7 |
| 「 ^{グリーンインダストリー} 緑の産業」と呼んでみたら? | 斎藤 次男 | 8 |
| 世界に向けて情報発進を | 佐藤 誠 | 9 |
| 生・消分断の修復と農協の役割 | 滝澤 昭義 | 10 |
| 「国際化」に思う | 村田 武 | 11 |
| 農業後継者の「花嫁探し」 | 塩沢 照俊 | 12 |

【農協論・経営論】

| | | |
|-----------------------------------------------------|-------|------|
| 1989年度農協運動の展開方向—基本戦略の具体化に望む— | 新井 義雄 | 1 |
| 農協運動活性化の対応策—組織面からみた問題と課題— | 石田 正昭 | 1 |
| 農協生き残りの条件をさぐる | 緒方 優 | 2 |
| 「内なる自由化」に揺れるコメとカネ—急がれる系統農協の体 制整備— | 小野寺義幸 | 2 |
| 大規模農協の支所における組合員組織化の要点 | 星 三男 | 2 |
| 農協運動いろは | 小林 康則 | 5 |
| 農協の民主的運営を確立するために 農協におけるディスクロージャー | 山根 勝次 | 6, 7 |
| 1992年第30回 I C A 東京大会に向けて—日本協同組合学会・第 8回春季研究集会見聞記— | 宮島 三男 | 7 |
| 産組運動の展開を顧みる—産業組合中央会史をとりまとめてみて— | 青木 一巳 | 7 |
| 農協革新の旗手たちは | 井上 主税 | 8 |
| 少数精鋭・本物のもつパワー | 矢澤 潔 | 8 |
| 組合員の期待にどう応えるか—千葉県木更津市農協における組 合員意向調査について— | 前田 俊英 | 9 |
| (続) これからの農協経営を考えるために①, ②, ③ 農協のコメ戦略を考える | 小野寺義幸 | 9~11 |
| 相談機能の拡充とFP(ファイナンシャルプランナー)の養成 | 森 喜久治 | 11 |

【経済・社会・農業一般】

| | |
|--------------------------------------------------------------------|--|
| 国際化に対応した農政の展開—国際化への対応と農業・農山村 の活性化のための政策の基本方向について……………小風 茂……………1 | |
| '89の日本経済を展望する……………早川 英男……………1 | |
| '89の経済展望と組合金融……………和田 康三・田中 久義……………1 | |
| 昭和63・64年度の農業・農家経済はどうなるか……………中村 祐三……………1 | |
| 強まる農産物市場開放圧力とオーストラリア農業(上)(中)(下)……………伊藤喜代次 | |
| 日本市場狙う巨大輸出国……………1 | |
| 国の保護・助成なし農業の強さと弱さ……………2 | |
| 農産物輸出の伸張をめざすマーケティング活動の展開……………3 | |
| 平成経済の展望と農協の課題……………小野寺義幸……………3 | |
| 国際化のなかの農業、食品産業と農村地域の活性化—昭和63年 度農業白書の概要……………國光 義彦……………6 | |
| 〈緊急報告〉今後の米政策及び米管理の方向—農政審報告書の概要…編 集 部……………7 | |
| 農政審「報告」の問題点—たてまは食管制度の基本維持ホンネ は部分管理への移行策……………新井 義雄……………7 | |
| わが国の稲作の現状と課題—「稲作に関する総合行政監察」の解説…稲盛 瑞穂……………7 | |
| 〈緊急報告〉産業構造の改善・農村地域の活性化をどうはかる か—農政審報告書の概要……………編 集 部……………8 | |
| 農業生産2%程度の増加見込み—平成元年度農業観測の概要……………廣田 明……………8 | |
| 女たちが変える農業・農村—「農村女性の農業へのかかわり 方と農業観」調査結果より……………宮田 直子……………10 | |
| 農家の新しい家族関係の創造—農家の暮らしの実態をふまえて……………好本 照子……………10 | |
| 食糧自給は民衆の基本権利／'89農業・農民国際交流から……………大野 和興……………10 | |

【経営管理】

| | |
|----------------------------------------------------------------------|--|
| 簡単ですぐに使える 農協計数管理の技法とその活用……………清原 武彦 | |
| (V) 比率分析による計数管理(12月号よりの続き)……………1 | |
| (VI) 比率分析による計数管理(1月号よりの続き)……………2 | |
| (VII) 損益分岐点による計数管理……………3 | |
| (VIII) 付加価値分析による計数管理……………4 | |
| (IX) 相関関係と回帰分析による計数管理……………5 | |
| (最終回) 農協経営シミュレーションによる計数管理……………6 | |
| 企業における雇用管理諸制度の実情—雇用管理調査結果の概要……………労働 省……………2 | |
| 農協の賃金体系の特性と職能給導入・運用の課題……………八重島一政……………3 | |
| 農業文化再確立をめざして・農協女子職員地位向上の視点 —男女雇用均等法4年目の女子労働の現状と課題……………西村 洋子……………4 | |
| 農協の実務と就業規則……………上遠 章一 | |
| 1 就業規則の基礎知識……………6 | |

| | |
|---------------------------------------------------------------|--|
| 2 農協実務上の主要項目と就業規則……………7 | |
| 3 多様な労働時間管理と就業規則……………8 | |
| 4 賃金・退職金と就業規則……………9 | |
| 5 農協の人事と就業規則……………10 | |
| 6 定年及び退職・解雇と就業規則……………11 | |
| 7 パートタイマーと就業規則……………12 | |
| 農協の職員教育の改善のポイント……………深沢 昭二……………8 | |
| 『人』を育てる……………仲澤 秀美……………8 | |
| 21世紀を展望する農協の要員戦略を考える……………藤井 虎雄……………8 | |
| イメージアップで人材確保……………佐々木治徳……………8 | |
| 若手農協職員の能動化条件……………石田 正昭……………8 | |
| 農協経営層の意識改革と人材育成……………三浦 幸悦……………9 | |
| 監査基準の改訂と決算監査実施指針の策定について(上),(下) ……………小原 米三 勝又 博三……………11, 12 | |
| 農業協同組合財務健全化特別対策事業について……………細川 隆徳……………11 | |
| 農協の「労働白書」をよむ—農協における労働時間管理の問題 点と対策……………編 集 部……………11, 12 | |

【事業・業務・実務】

| | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 系統農協における畜産農家経営情報システムの確立(最終回) システムの普及と活用の具体策について……………山内 忠……………1 | |
| 女子職員ABC座談会／わたしたちだって言いたい……………1 | |
| 新「コメ」流通論(上, 中, 下) 農業危機を逆にとろう／消費者ニーズを買う／流通をつくる……………中村 修……………1~3 | |
| 農業関係諸制度改革の方向—「規制緩和推進要綱」の解説……………松田 隆利……………2 | |
| 資料 公的規制の緩和等に関する報告(抄)……………臨時行政改革推進審議会……………2 | |
| “好調”な上半期と5年ぶりの“水稲不作”—昭和63年度上半期 総合農協経営速報調査報告の概況……………余田 郁男……………3 | |
| 女性に学べ“農協新時代”……………大金 義昭……………3 | |
| 婦人の主張が生活を変える……………口入田美恵子……………3 | |
| 資料 農協婦人部21世紀への道—農協婦人部活動長期方針……………全国農協婦人 組織協議会……………3 | |
| 競争条件導入による米流通の改善策—食管法施行令改正の概要……………今城 健晴……………3 | |
| 農協の余裕金運用の効率化1, 2 改正された農協財務処理基準令の概要……………飯高 悟……………4 | |
| 参考資料 〈次官通達〉農協財務処理基準令の一部改正等について 〈局長通達〉信用事業を行う農協の余裕金の運用について 農業協同組合・同連合会の模範定款例の改正概要……………粟野 俊行……………5 | |
| 参考資料 農業協同組合模範定款例(出資総合単協, 出資 | |

| | |
|-----------------------------------------|--------------|
| 連合会の場合)の一部を改正する定款例 | |
| 貸出金の債権償却その考え方・進め方①, ② | |
| 農協貸出金の債権償却等について一健全経営確立のための対策と取組み方 | 辻 俊策… 4, 5 |
| 系統信用事業の新たな挑戦—「系統信用事業中期推進方策」のあらまし | 須永 明… 4 |
| 改正された共済規程例の解説—農協共済事業の仕組み改訂と財産運用について | 川名 渡… 5, 6 |
| 事業革新における中央会の役割(上), (下) | |
| 農協事業革新の基本的視点 | 石田 正昭… 6 |
| いま中央会に求められている農協事業革新の役割とは | 石田 正昭… 7 |
| 転換を迫られる農協信用事業①~④ | |
| 農業地帯の農協における金融自由化対応 | 小野 智昭… 6 |
| 農協の総合性を活かした信用事業推進 | 茂野 隆一… 7 |
| 不動産管理がメイン戦略—首都圏都市農協の事例— | 清水 純一… 8 |
| 「農協」脱皮への模索 | 両角 和夫… 9 |
| いま消費者が求めているものは①~④ | |
| 現代生活者動向と企業戦略 | 小林 佳子… 6 |
| ヒット・売れ筋商品と求められている商品 | 伊藤 桂子… 7 |
| 移り気な消費者の潜在意識 | 深谷 志成… 9 |
| 作る人と味わう人の「いい素顔」が問われる | 深谷 志成… 10 |
| 総合農協の組織・事業の動向(上), (下)—昭和62事業年度総合農協統計表から | 川部 すみ… 7, 8 |
| 昭和63年度農協等現在数統計結果から | 農林水産省… 8 |
| 農協事業刷新の視点 | 新井 義雄… 8 |
| 埼玉県入間東部農協のオンラインシステムと情報活用 | 高橋 五郎… 9 |
| 新しい環境変化に備えて充電中!!(上), (下) | |
| —昭和63事業年度総合農協経営速報調査結果— | 余田 郁男… 9, 10 |
| 農用地利用増進法の一部改正について | 中尾 昭弘… 10 |
| 特定農地貸付けに関する農地法等の特例に関する法律について | 高橋 孝雄… 10 |
| 農協貸出の権利関係書類の保管, 整備について(1), (2) | |
| —合理的経営の最低限のこととして— | 辻 俊策… 11, 12 |
| ローン推進と融資商談のすすめ方—自動車ローンセールス法— | 小林 守… 11 |
| 供給高アップのための販売テクニック—POP広告陳列の考え方とその向上策編— | 後藤 晴隆… 11 |
| 農協の観光事業を考える—農協の旅行事業の新しい方向と展望— | 相良 和臣… 12 |
| 農協における「くらしの拠点」づくりへの取組み—「生活総合 | |

| | |
|--------------------------------|-----------|
| センター機能」強化のための農協機能発揮 | 山 幸夫… 12 |
| 農地信託規程例の一部改正について | 大城 治… 12 |
| 農地と人を活かす農業づくり—地域営農集団育成への取組み方策— | 鈴木 克宏… 12 |

【税 務】

| | |
|--------------------|-----------|
| 所得税申告上の留意点 | 松本 繁雄… 3 |
| 農協における消費税の実務 | 高橋 啓司… 4 |
| 農協法人税申告上の留意点 | 松本 繁雄… 4 |
| 消費税の仕組みとその手続き | 濱田 達海… 5 |
| 相続税改正点のあらまし | 松本 繁雄… 5 |
| 平成元年度 農協関係税法改正点の解説 | 松本 繁雄… 10 |

【経実ニュース問答】

| | | | |
|------------|----|----------|----|
| 国際通貨 | 1 | ふるさと創生 | 2 |
| 消費税と60兆円予算 | 3 | デノミネーション | 4 |
| 国民負担率 | 5 | 銀行と証券 | 6 |
| 貿易摩擦 | 7 | 公定歩合 | 8 |
| 構造障壁 | 9 | 海部政権 | 10 |
| 自然増収 | 11 | 通貨主権 | 12 |

【金融界の動き】

| | |
|---------------------|----|
| 短期金融市場の改革とその背景 | 1 |
| 物価からみた金融政策 | 2 |
| 業態により異なる規制金利預金の伸長状況 | 3 |
| インフレ懸念のもとでの日米独の金融政策 | 4 |
| 転換の兆しがみえる米景気と物価 | 5 |
| 物価上昇の背景と今後 | 6 |
| ドル高の進行とその背景 | 7 |
| 米国景気減速と物価をめぐる環境 | 8 |
| 最近の企業金融の動向 | 9 |
| 転機にさしかかる日本の物価 | 10 |
| 緩やかな減速を続ける米国景気 | 11 |
| 米国株式暴落を巡る米金融と為替相場 | 12 |

【系統金融情報】

| | |
|-----------------------------------------------------------------------|---|
| 偽造キャッシュカード利用による犯罪防止対策について/大家畜経営体質強化資金の拡充/冷害対策で天災融資法等を発動 | 1 |
| 小口MMCの創設について/定額郵便貯金の商品性的見直し等について/農林水産省が農協事業の指導方針を決定 | 2 |
| 農林漁業制度資金の金利改定実施/住宅金融公庫資金の金利改定実施/マスターカード・ジャパンの設立について/新短期プライムレートの導入について | 3 |

| | |
|---------------------------------------------------|----|
| 小口MMCの商品細目について／新制度資金の創設について | 4 |
| 全国農協金融推進大会開催／系統信用事業中期推進方策(平成元年度～3年度)決定 | 5 |
| 系統農協、都銀とCDオン提携／金融制度第一委員会作業部会報告／大口預金金利の自由化措置 | 6 |
| 特定組合の余裕金運用規程例／貯金保険機構の昭和63年度決算等／昭和63年度農協共済事業優績組合表彰 | 7 |
| 公定歩合の引上げ／預貯金金利の引き上げ実施／養豚経営安定資金の融通 | 8 |
| 信連の金融先物取引及び証券先物取引の取扱い | 9 |
| 地公団体向け貸付債権の流動化通達／農業改良資金の拡充 | 10 |
| 農業関係制度資金の金利改訂実施／自由金利型預金の動向等 | 11 |
| 小口MMCの商品出揃う／公定歩合の引上げ／金制調第一委員会作業部会の開催 | 12 |

【経済情報】

| | |
|------------------------|----|
| 農協経済事業の取扱高順位 | 1 |
| 63年度農協経済事業の見通し／農協経営の動向 | 2 |
| 平成元年度成長率見通し4.2% | 3 |
| 米消費の変化 | 4 |
| 63年(暦年)の農家経済 | 5 |
| 家計消費と食料消費の動向 | 6 |
| 農産物輸入の動向 | 7 |
| 耐久消費財の普及率 | 8 |
| 63年度農協経済事業の実績／農協経営の動向 | 9 |
| 都道府県別の「豊かさ」水準 | 10 |
| 各機関の元年度経済修正見通し | 11 |
| 活発化する機能性食品の開発 | 12 |

【参事の農協論】

| | | |
|------------------|-------|----|
| 21世紀の農協生き残りの条件 | 斉藤 金吉 | 1 |
| 地域社会と農協のあり方 | 渡辺 邦寿 | 2 |
| たえまない組織革新を | 穴澤 勝正 | 3 |
| 組合員の信頼を得るために | 関 克弥 | 4 |
| 厳しい環境のなかで生き抜くために | 足立 武敏 | 5 |
| 私の農業・農協観 | 西崎 量一 | 6 |
| 理念をもって生活をうちたてる | 柳沢 仙一 | 7 |
| 経営指導は電算システム活用で | 長根ミツエ | 8 |
| カギ握る若者・女性対策 | 藤田 芳見 | 9 |
| 都市近郊農協として生きる道 | 加藤 定治 | 10 |
| 経営刷新は合併より | 前田 正明 | 11 |
| 事業、運営には基本理念を | 白水 利行 | 12 |

【系統農協を考える12章】

菅沼 正久

| | |
|-------------------|----|
| 第1章 農協その実力のあるところ | 1 |
| 第2章 総合農協の変質と活力 | 2 |
| 第3章 制度としての農協からの解放 | 3 |
| 第4章 「組織基盤」から市場占有へ | 4 |
| 第5章 変転する組合員の座標 | 5 |
| 第6章 企業的成熟を模索する農協 | 6 |
| 第7章 農協企業資本の成長 | 7 |
| 第8章 農協経営者と代表理事 | 8 |
| 第9章 農協労使関係の成熟 | 9 |
| 第10章 連合会はどこへ行くか | 10 |
| 第11章 農協合併と合併農協 | 11 |
| 第12章 系統農協の民主主義的転換 | 12 |

【農家負債クリニック】

高橋 五郎

| | |
|------------------|----|
| 経営再建の糸口さがすある果樹農家 | |
| 返計計画と負債限度額の推計 | 1 |
| 農協の対応について | 2 |
| Fさんと農協に望むこと | 3 |
| ある稲作複合経営の経営再建 | |
| 経営者の交代 | 4 |
| 負債の原因とその後 | 5 |
| 農家と農協の努力 | 6 |
| Cさんの今後の課題 | 8 |
| ある酪農経営の再建 | |
| 2代目・Sさんの現在 | 9 |
| 経営再建の要因 | 10 |
| 農協の指導内容 | 11 |
| 連載を終えるにあたって | 12 |

【初級パソコン講座】

| | | | |
|--------------|---|-------------|----|
| レッツ・ピギン・パソコン | 1 | ソフトってなあに | 2 |
| 必殺の文章づくり | 3 | 必殺の文章づくり(2) | 4 |
| データベースってなあに | 5 | カードイメージで | 6 |
| 検索と並べかえ | 7 | パソコンが味方 | 8 |
| 加減乗除のやりかた | 9 | ちょっと頑張れば | 10 |

【窓口さん入門】

古川 裕子

| | |
|------------------------------|------|
| (続)主要競合商品利回り比較表のつくり方 | 2 |
| 郵便貯金の商品知識を整理しておく | 3 |
| 普通貯金新規客の受付対応の仕方は? | 4 |
| 普通貯金新規申込み時の情報収集の仕方、② | 5, 6 |
| 家計のメイン・バンクになるために・年金振込指定とお客さま | 7 |
| ロビーから見た窓口は? | 8 |
| 少しの費用で店舗イメージを上げる | 9 |

| | |
|------------------------|----|
| 競合金融商品の拒否症にならないで | 10 |
| 新型定期スーパーMMCの商品内容を十分に学ぶ | 11 |
| 新型定期スーパーMMCの商品を比較して学ぶ | 12 |

【ビジネス戦線話題学—ヒット商品の秘密—】 小林 嬌一

| | |
|----------------------|---|
| 朝シャンに欠かせない洗髪洗面化粧台 | 1 |
| シェフの味を大衆化「サラダソース」 | 2 |
| 毛玉カットを簡単にした「とるとる」 | 3 |
| 便利で生活臭のない「コードレスアイロン」 | 4 |
| メガネふき「トレシー」 | 5 |

【農協フレッシュマンのためのコミュニケーションマナー】 今井登茂子

| | |
|----------------------------------|-------|
| 連載をはじめるとあたって 心と心のキャッチボールがしたい | 6 |
| 農協フレッシュマンのためのコミュニケーションマナー①～④ | 6～9 |
| 農協フレッシュマンのためのコミュニケーションマナー・電話編①～③ | 10～12 |

【ワイワイ・女メール】

| | |
|-----------------------|----|
| なんにもしないの？ | 1 |
| 女のくせに | 2 |
| サバイバル | 3 |
| 不完全燃焼 | 4 |
| 農協運動家？ | 5 |
| おれも女になりたい | 6 |
| 大型合併ってナンダ！ | 7 |
| いい話の裏 | 8 |
| 男同士なら殴ってでも | 9 |
| ああ、使い捨て紙コップ | 10 |
| 女子職員の戦力化ってなんのこと？ | 11 |
| セクシャル・ハラスメント（性的いやがらせ） | 12 |

【NOKYO とっておきのいい話】

| | |
|----------------------------------------------|---|
| 農協初の高齢者助け合い組織発足／伝統の味を守る“おふくろサミット” | 1 |
| 時代の変化に対応する系統テレホンショッピング／酪農家にゆとりを与える“ヘルパー制度”導入 | 2 |
| 地酒で飲みニケーション／手をつなごう都市と農村の婦人たち | 3 |
| 「くらしの協同運動」の輪／自然派ネットワーク | 4 |
| シルバー時代を考える／漬物が結ぶ仲間の輪／大好評の“農協職安” | 5 |
| スクラム運動がレベルアップ／21世紀をめざす農協自己革新運動 | 6 |
| I・LOVE・ザ・ターゲット／竹林はふれあい広場 | 7 |
| こんにちわ、農協ふれあい課です／まち興しに全国から仕掛人 | 8 |
| 農村青年は消極的？／輝けシルバー産直 | 9 |

| | |
|---------------------------|----|
| ケッコーいける？ 鶏に牛乳／農村と都市、信頼と提携 | 10 |
| アップルランドに夢ふくらむ／イチゴが結ぶむらとむら | 11 |
| 地域の農協のおもしろ企画／「大根文庫」で勉強しよう | 12 |

【あまから通信】

| | | | | | | | | | |
|-------|----|-------|----|------|---|------|---|------|----|
| 先生 | 1 | 大根の葉 | 2 | 怪力乱神 | 3 | 春耕 | 4 | タラの芽 | 5 |
| 大栗田 | 6 | 不感症 | 7 | 無常の鐘 | 8 | マドンナ | 9 | 豊作余話 | 10 |
| 北風と土地 | 11 | 母なる大地 | 12 | | | | | | |

【健康ミニ情報】

松島 松翠

| | |
|----------------|----|
| 一年の健康は元旦にあり | 1 |
| 「冷え」は万病のもと！ | 2 |
| 春先に多い花粉症 | 3 |
| 酒もほどほど肝臓も大切 | 4 |
| 「五月病」には心の訓練を | 5 |
| 農薬の慢性中毒に注意を | 6 |
| スタミナ維持に油料理 | 7 |
| 働く者ほどレクリエーションを | 8 |
| がん予防にビタミン | 9 |
| スポーツによるけがにご注意 | 10 |
| コメ離れて増えてきた成人病 | 11 |
| 「かぜ」に負けない体力づくり | 12 |

【本棚から】

古桑 実

| | |
|-------------------------------------------------------------------|------|
| 『日米経済摩擦と日本農業』／『日本農業を守るために／1人の百歩より百人の一步』／『生活革命の旗手たち／生協組合員のライフスタイル』 | 1 |
| 1988年農協関係主要図書・論文・資料の解説(上), (下) | 2, 3 |
| 『アメリカ米産業の素顔』／『農協40年／期待と現実』 | 4 |
| 『私の農協論』／『求められる農協の構造変革／日本農業の動き・87』／『甦れ農協・都市農協はいま』 | 5 |
| 『地域農業の総合的再編／生産・加工・流通・消費』／『裁くのは待て／もう一つの農協をめざして』 | 6 |
| 『コメを考える』／『日本のコメ戦略／国際化農業への選択』／『豊かさにとつて農業とはなにか』 | 7 |
| 『生協の班の歴史と展望／協同組合事業・7』／『畜産経営負債論』／『農協の肉牛預託事業／日本の農業・171』／『畜産経営と農協』 | 8 |
| 『ドキュメント・主婦たちの灯油裁判』／『お母さんの灯油物語』／『産消提携をどう伸ばすか／宮城県・仙南農産加工農協連の実践』 | 9 |
| 『農業を守る意味／北の国から私の実践』／『向こう三軒両隣り』／『あきたこまち物語』 | 10 |

| |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 『ふるさとの昭和史／グラフィックレポート・暮らしの変容』／『日本の農村に何が起こったか／フォート・ドキュメント』／『写真集・神奈川農協の三十年』／『写真集・横須賀市農協の二十年／農業三代の記録』／『野良の歌が聞こえる／平塚市中央農協の二十年』／『写真集／遙かなる農の歳月』／『写真集／畦畔の四季』／『写真集／秦野市農協の二十五年』／『写真集／谷戸の追想／鎌倉市農協二十周年記念』……………11 |
| 『営農指導論』／『畜産経営』／『畜産金融』／『米 その政策と運動・上／明治初期～昭和20年』／『協同組合資本論』……………12 |

【わが著書を語る】

| |
|------------------------------------------|
| 『バイオテクノロジーの夢と現実』……………日比野 進……………1 |
| 『畜産経営負債論』……………横溝 功……………2 |
| 『近ごろの若いモンを楽しく働かせるコツ』……………藤森悠紀男……………3 |
| 『お米の話—北の野の百姓歳時記』……………鈴木 元彦……………4 |
| 『農協支所経営入門』……………星 三男……………5 |
| 『よい農協—“自由化後”に生き残る戦略』……………土門 剛……………6 |
| 『有機農業—農協の取り組み』……………河野 直践……………7 |
| 『やさしい減農薬の話』……………中村 修……………8 |
| 『農業保護の理念と現実—財政と金融の動きを読む』……………両角 和夫……………9 |
| 『畜産経営と農協』……………新井 肇……………10 |
| 『“遊食”の時代』……………石堂 徹生……………11 |
| 『むらの戦後史—南伊予みかんの里農と人の物語』……………安達 生恒……………12 |

【私家版・ビジネス書評】 こんの そう

| |
|---------------------------------------------|
| 『夢みる雑草たち—モスバーガー路地裏経営の解明』（加藤勝美著）……………1 |
| 『21世紀に生きる産直運動—埼玉産直センターの15年を綴る』（渋沢武三著）……………2 |
| 『ダイエー中内が生協に恐怖する理由』（渡辺一雄著）……………3 |
| 『すかいらーく「人間活性」の現場』（綱淵昭三著）……………4 |
| 『オルタナティブ市民社会宣言—もうひとつの「社会」主義』（横田克己著）……………5 |
| 『農業経済学講義』（佐伯尚美著）……………6 |
| 『人間にとって農業とは』（坂本慶一編著）……………7 |
| 『Q—生活協同組合研究第5号』（下山保担当）……………8 |
| 『共鳴の創造—90年代トレンドを読む』（凸版印刷㈱マーケティング研究所編）……………9 |
| 『イトーヨーカ堂の業革パート2』（緒方知行&2020編集部編）……………10 |
| 『コシヒカリ物語』（読売新聞新潟支局著）……………11 |
| 『生活文化大革命』（大橋照枝著）……………12 |

【経実実務相談】

| |
|--------------------|
| 手数料の開示の範囲……………1 |
| 離農した組合長の改選請求……………2 |

| |
|-----------------------------------------|
| 剰余金積立てに係る積立金規程……………3 |
| 組合長外理事の理事会招集／商法第256条第3項の任期延長規定の適用……………4 |
| 法令違反の貸付規程……………5 |
| 経済連の経営コンサルティング事業について……………6 |
| 剰余金配当の端数切捨て……………7 |
| 書面議決と緊急議案……………8 |
| 担保不足解消のための貸付債権の譲受け……………9 |
| 施設利用料と補助金……………10 |
| 回転出資金の扱いについて……………11 |
| 役員の退任慰労金について……………12 |

【人事関係法問答】 上遠 章一

| |
|-------------------------------|
| 宿直・日直の勤務について……………1 |
| パートの雇止めについて……………2 |
| 労働組合のない場合の労使協定の当事者……………3 |
| 精神障害者の取扱い……………4 |
| 休憩時間の長さとの与え方……………5 |
| 年次有給休暇充当による夏休み……………6 |
| 休職者の復職について……………7 |
| 残業と36協定……………8 |
| パートタイム労働者の処遇及び労働条件等について……………9 |
| 心とからだの健康づくり……………10 |
| 職員の不満と経営方針……………11 |
| 農協合併と労働協約……………12 |

【税務相談】 松本 繁雄

| |
|-------------------------------------------------|
| 農協合併に伴う配当金への課税……………1 |
| 貯金者に交付する物品引換券の取扱い／市町村等からの振込入金依頼書への印紙税の取扱い……………2 |
| 市町村に発行する振込金受取書の印紙税／販売代金の精算書に対する印紙税……………3 |
| 利用高配当の一部を観劇費用に／共済金付の自動車ローン……………4 |
| 当座勘定引落決済依頼書への印紙税／当座勘定貸越契約変更証書……………5 |
| 新規取得土地等に係る負債利子の取扱い……………6 |
| 株式等の譲渡……………7 |
| 抵当権設定証書に対する印紙税／過少申告加算税の二段階制……………8 |
| 抵当権設定証書に対する印紙税……………9 |
| 業務提携に関する同意書に係る印紙税／決済勘定借越契約書にかかる印紙税……………10 |
| 父が子の共済掛金を支払った場合……………11 |
| 家族名義貯金を大口定期貯金に移動した場合の贈与税……………12 |

| | |
|----------------------------------------|----|
| 相続貯金の一部払戻 | 1 |
| 与信取引上の回り手形と農取10条4項 | 2 |
| 無権代理人に登記された抵当権の実行 | 3 |
| 総合口座取引における当座貸越時の注意義務 | 4 |
| 預託牛が差し押えられた場合の債権保全対策 | 5 |
| 現金自動支払機(CD)の不正操作による貯払とカード取引規定(免責特約)の効力 | 6 |
| 取立依頼人の破産と破産申立前に取立委任裏書されていた手形取立金との相殺 | 7 |
| 相殺適状後の相殺権の行使時期と信義則による権利行使の制約 | 8 |
| 不動産競売の配当に際し、特約に基づく弁済の充当指定と法定充当の適用の有無 | 9 |
| 取立受託店の選択と取立委託店の善管注意義務違反の有無 | 10 |
| 抵当不動産の譲渡が詐害行為となった場合の取消権行使の範囲 | 11 |
| 任意組合の代表者に対する手形貸付 | 12 |

【年金相談・農業者年金】

| | |
|------------------------|----|
| 農業者年金の将来は | 4 |
| 同居していない息子に経営移譲したいときは | 5 |
| 経営移譲を受けた組合員への農年加入のすすめは | 6 |
| 制度改正の内容とその見通しは | 7 |
| 死亡一時金の支給条件とその内容は | 8 |
| 経営委譲年金の受給中に住所を移すときは | 9 |
| 常勤役員になったら経営移譲年金は | 10 |
| 農地転用した場合の被保険者資格は | 11 |
| 農業者老齢年金の受給資格は | 12 |

【年金相談・農林年金】

| | |
|-----------------------|----|
| 組合員の国民年金への加入は | 4 |
| 組合員の被扶養配偶者の年金加入は | 5 |
| 年金受給者が嘱託となった場合の組合員資格は | 6 |
| 国民年金の配偶者にかかる振替加算とは | 7 |
| 老齢基礎年金の受給資格は | 8 |
| 老齢基礎年金の額は | 9 |
| 年金の支給制限とは | 10 |
| つなぎ年金の受給資格は | 11 |
| 費用負担の制度間調整とは | 12 |

【その他の定期記事】

| | |
|------------------------------------|------|
| 「オイソガ氏のための切抜帳」 | 1～12 |
| 「経済金融統計資料」 | 1～12 |
| 農協職員資格試験問題演習「農協論」「農協法」「農業経済」「農協経理」 | 1～12 |

| | |
|----------|------------------------|
| 「早耳情報」 | 1～12 |
| 「懸賞パズル」 | 1～12 |
| 「私書箱299」 | 1～12 |
| 「診断テスト」 | 1, 3, 5 江川 政成…7, 9, 11 |

【臨時増刊号—農協における職場活性化の条件をさぐる】

職場活性化の方策を考える

農協の指導者になったからには(秋田 義信)／いま問われる役員・管理職の資質(石田 正昭)／農協役員の危機意識における問題点と課題(小野寺義幸)／参加と共有による新しい農協の職場づくりを(大木 壽一)／農協活性化の視点をさぐる(田岡 生吾)／農協支所活性化の2つの視点(星 三男)／そっとのぞいて見てごらん、みんなで経営やってみよう(中川 晋)／職場活性化と人事処遇(八重島一政)

農協における職場活性化への提言

●経営層

求められる組合長像を目指して(石田徳三郎)／「活性化」のとらえ方・すすめ方(岡田孫一郎)／活性化三つのポイント(田口 武雄)／マネジメントの視点から(寺師 廣平)／農協運動33年の反省(中道 章吉)／エキスパートを目指せ(安田 義夫)

●管理職

「改善・実行・完遂」するのみ(新井 隆作)／組織改革で新しい農協づくり(池田信一郎)／職場活性化への手段と条件(内山 直樹)／“個の姿勢”を見つめて(小山 秀光)／行動しやすい体質づくりを(河西 将允)／二通の退職挨拶状(久保田敏夫)／活性化は職場点検運動から(齊藤百合子)／現状を打破することから(佐藤 誠)／いま農協は何をなすべきか(真田 隆之)／職場を活性化させる条件(正垣 豊)／写心(瀬戸 洋美)／農協合併と職場活性化の条件(堂城川石一)／出発点を思い浮かべてみよう(幡井 敏博)／農協が生まれ変わるために(服部 祥一)／爽やかな波風で活力ある職場づくりを(福永 昭子)／組織の体質改善を(水上 泰)／異業種間交流で活性化を図る(宮本 勉)／わが組合の職場活性化を考える(村上 光男)／「厳しい」で止めず、対応策を(八乙女正則)／職場活性化と職員教育の在り方(安田 正和)／今なすべきこと(八嶋 シゲ)

●一般職員

活性化の鍵は中間管理職にあり(上尾 俊一)／アグリ・ドリーム(荒巻 陽一)／三位一体でチャレンジ(石塚 直之)／期待される役職員像とは(伊藤 英俊)／取り戻そう若者の手に(糸賀 敏夫)／職員が真の戦力となるために(今井 孝一)／進歩のある者は夢がある(気賀澤茂幸)／職場活性化へのアプローチ(栗山智砂子)／教育の重要性和若手職員の起用(小林 秀一)／使命感を持たせる職員教育を(近藤 正則)／地に足のついた農協役職員に(杉本 則雄)／個人と組織の一体化(杉山 裕)／ヤングとミドルの意識調査から(中尾 邦彦)／親しまれる職場、信頼される農協へ(羽鳥 信之)／OAで情報の活用(坂 敏敬)／(牙のない役職員は去れ)(島野 明)

●各層意見の分類とまとめ……………新井 義雄